UNIVERSITY
ACCREDITED
2026.4～2033.3

本学は大学基準
協会から適合認定
を受けています



広島修道大学
公式マスコットキャラクター
しゅうまる

広島修道大学　入学センター

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1番1号

TEL.082-830-1100

ホームページ　https://www.shudo-u.ac.jp
入試情報サイト　https://www.shudo-u.ac.jp/admissions/

携帯電話からもこのQRコードで
アクセス可能です。
※対応できない機種もありますのでご注意ください。

入学試験要項2027 広島修道大学

HIROSHIMA
SHUDO
UNIVERSITY

入学試験要項2027

挑戦の先に、新しい道がある。
広島修道大学

農学部を開設

2027年
4月開設

食農科学科　生物科学科　環境社会科学科

総合科学としての農学を追究

食料・生命・環境の観点から、くらしの未来を考える

多様な学問分野を基盤として、総合科学としての農学に関する教育・研究を推進。食と農の現場、生物の多様性、環境と社会の関係を理解し、ローカル・ナショナル・グローバルな視点から食料・生命・環境に関する課題解決に取り組める人材を養成します。



はぐくむ、つなぐ、農学部

設置の理念

私たちの社会は、気候変動、飢餓人口の増加、そして国内の耕作放棄地や食品ロスの増大など、さまざまな課題に直面しています。これらの課題の解決に貢献するのが農学です。農学は、生命科学、環境科学、社会科学など多岐にわたる分野を統合した総合科学であり、地球という生態系の中で、食料や生物資源の安定的な供給、持続可能な社会の実現に貢献します。
広島修道大学は、政令指定都市・広島市に位置し、都会でありながら里山里海に囲まれるなど多様な環境に恵まれています。この恵まれた環境を活かし、人文社会科学系の総合大学として長く伝統を築いてきた広島修道大学がさらに社会的な貢献を果たすために、広島県内の大学では初の「農学部」を設置します。


※完成予定図

食農科学科

Department of Food and Agricultural Sciences

農場と食卓をつなぎ、新たな価値を創出する食農科学

生物と化学を基礎から学び、3つの領域（生産農学、食品科学、食農循環）で専門性を身につけ、実践プログラムを通して企業や地域との関わりを築きます。



養成する人物像

作物の生産から加工、評価、流通に至るまでの一連のプロセスを対象とした「食と農」に関する専門知識と技能を、基礎と応用の両面から体系的に学修し、「食と農」に関連する多様な「現場」での実践を通じて課題を発見し、解決に貢献することができる人材を養成します。

キーワード

作物育種 / 作物園芸 / 微生物 / 醸造 / 食品加工 / 香料 / 官能評価 / フードシステム / サプライチェーン / おいしさのサイエンス / 伝統野菜 / 食品開発 / 果樹 / お酒と食文化 / アグロエコロジー

取得可能な資格

上級バイオ技術者（受験資格）※1 ※3

想定する進路

食品・飲料関連 / 種苗関連 / 香料・化粧品関連 / 化成品関連 / バイオ技術者 / 農業技術者 / 農機具・農業資材関連 / 商社 / 農業法人 / 農業協同組合 / 農業経営者 / 国家・地方公務員 / 大学院進学

生物科学科

Department of Biological Sciences

持続可能な農を支える現場主義の生物科学

生物科学の基礎を俯瞰的に学び、3つの領域（自然史科学、ミクロ生物学、マクロ生物学）で専門性を身につけ、フィールドワークを通して企業や地域との関わりを築きます。



養成する人物像

生物の多様性や生態系のメカニズムを理解し、それを基に環境保全や農業の発展に貢献できる専門知識と技能を、基礎から応用まで体系的に学修し、生物が生息する「現場」での実践を通じて課題を発見、解決する能力を身につけ、持続可能な社会の実現に貢献できる人材を養成します。

キーワード

博物学 / 動植物分類 / DNA / 細胞 / 遺伝 / 発生 / 動物生理 / バイオインフォマティクス / 生物進化 / 生態 / 野生動物 / 森林 / 生命現象 / 海洋生物 / 昆虫 / 魚類 / 両生爬虫類 / 鳥類 / 哺乳類 / 生物化石 / 原生生物

取得可能な資格

学芸員（任用資格）※2 ※3 ／上級バイオ技術者（受験資格）※1 ※3

想定する進路

食品・飲料関連 / 医薬品関連 / バイオ技術者 / 商社 / 環境保全エンジニア / 環境計量士 / 環境アセスメント調査員 / 環境分析技術者 / 研究開発職 / ネイチャーガイド / 博物館 / 動植物園・水族館 / 国家・地方公務員 / 大学院進学

環境社会科学科

Department of Environmental Social Sciences

農・環境と社会をつなぎ、持続可能な未来をデザインする環境社会科学

農・環境に関する社会科学の基礎を学び、3つの領域（政策、ビジネス、人とくらし）で専門性を身につけ、体験プログラムを通して企業や地域との関わりを築きます。



養成する人物像

農学や環境学について深い知識と高い分析能力を持ち、農業や環境保全に関連する「現場」での実践を通じて農と環境の課題を経済学や経営学などの社会科学の視点から評価し、持続可能な社会の実現に向けた方策を打ち出し、実行できる人材の養成を目指します。具体的には、持続可能な食農システムの構築、農業・環境ビジネスの発展、環境保全の推進など現実の課題に対して実践的かつ効果的な解決策を提案できる能力を持つ人材を養成します。

キーワード

科学技術 / データサイエンス / 環境経営学 / 環境経済学 / 環境社会学 / 環境教育学 / 資源 / エネルギー / 環境問題 / SDGs / 農業政策 / 環境政策 / 食農マーケティング / 気候変動 / 食料問題 / 環境アセスメント

想定する進路

食品・飲料関連 / 商社 / 環境コンサルタント / 環境保全エンジニア / 環境計量士 / 環境アセスメント調査員 / ビオトープ管理士 / 環境再生医 / 農業法人 / 農業協同組合 / 環境関連企業・NPO・NGO / 国家・地方公務員 / 大学院進学

※1 所定の単位修得（選択制）により、受験資格を得ることができます。　※2 所定の単位修得（選択制）のうえ、卒業要件を満たすことにより資格を取得できます。
※3 申請・届出予定。

入試情報サイト



入試情報サイトでは、受験生の皆さんに必要な情報をタイムリーに更新しています。
入試情報、イベント情報、重要なお知らせなどを公開しますので、随時ご確認ください。



出願も入試情報サイトから

インターネット出願は入試情報サイトからのログインが必要です。
出願方法、出願書類、入試Q&Aなど、出願期間が始まる前から時間に余裕をもって確認しましょう。



WEB入試対策コンテンツ

総合型選抜と学校推薦型選抜(公募)の入試対策資料や出願書類の見本も掲載。
一般選抜前の「WEB入試直前対策講座」も要チェック!



CONTENTS

Part 1 入試制度

- ●イベント情報 …… 05
- ●Topics …… 07
- ●募集人員 …… 11
- ●アドミッション・ポリシー …… 12
- ●入学試験スケジュール …… 13
- ●各種入試制度 …… 15
  - ○ 一般選抜(前期日程) …… 15
  - ○ 共通テスト利用選抜(前期日程) …… 31
  - ○ 一般選抜(後期日程) …… 35
  - ○ 共通テスト利用選抜(後期日程) …… 39
  - ○ 総合型選抜 …… 43
  - ○ 学校推薦型選抜(公募・併願) …… 65
  - ○ 学校推薦型選抜(公募・専願) …… 67
  - ○ 特別選抜 …… 85
    - ・帰国生選抜
    - ・社会人選抜
    - ・外国人留学生選抜

Part 2 出願ガイド

- ●入学検定料割引制度 …… 92
- ●インターネット出願の流れ …… 93
- ●入学検定料のお支払い …… 95
- ●書類の印刷・郵送 …… 96
- ●インターネット出願Q&A …… 98

Part 3 共通事項

- ●受験上の注意 …… 99
- ●合格発表について …… 100
- ●入学手続について …… 100
- ●諸納付金について(2027年度) …… 101
- ●奨学金制度 …… 103
- ●合格への道 …… 105
- ●DATA 2026 …… 112
- ●アクセス …… 122

■個人情報の取り扱いについて

出願・入学手続における登録情報および出願書類に記載されている、氏名・性別・生年月日・住所・写真・その他の個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」ならびに学校法人修道学園が定める「学校法人修道学園個人情報の保護に関する規程」および「個人情報の保護に関する方針」にもとづき、取得した個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう必要かつ適正な管理を行い、入学試験の実施、入学手続、入学予定者に対して行う各種事業、入学者に対する入学後の教育指導および、これらに付随する業務のために使用するほか、個人が特定できない形に処理した上で、入学試験制度に関する各種統計処理等のために利用します。

また、上記業務の一部を外部業者等に委託し、個人データを提供する場合があります。その場合、本学が委託先に対し、契約等により必要な事項等を定めることで、当該個人データの安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

なお、本学の個人情報保護への取り組みについては、下記の2次元コードからご確認ください。

https://www.shudo-u.ac.jp/privacy.html

**この入学試験要項の記載事項は変更となる場合があります。
入学試験にかかわる最新情報は入試情報サイトで確認してください。**

オープンキャンパス

広島修道大学の学びを。予修しよう。広島ライフを、自分の未来を。

2026年度は本学キャンパスにて全4回の「オープンキャンパス」を開催いたします。
実際にキャンパスにお越しいただき、修大の雰囲気を感じ取っていただけるイベントです。ぜひご参加ください！

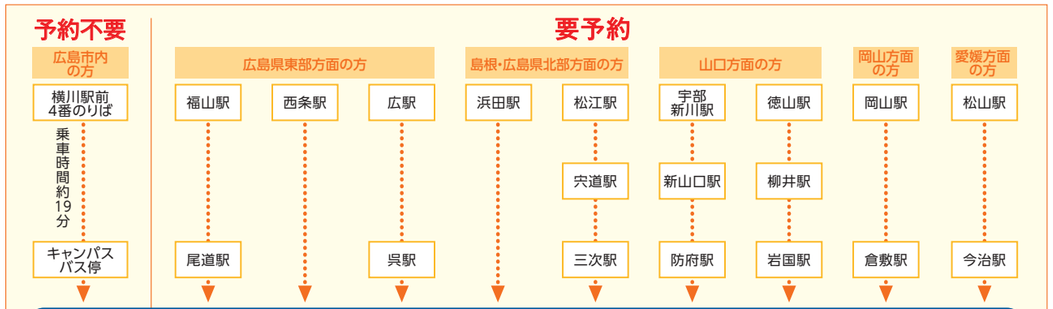
第1回 6/21(日)	第2回 7/18(土)
第3回 7/19(日)	第4回 8/23(日)

●10:00～15:30（全4回共通）　●駐車場有　●無料送迎バス運行（JR横川駅発着便・広島市外・県外発着便）
●来場登録制（当日登録も可能。事前に登録のうえお越しいただくと、スムーズに入場できます。）





全日程で無料送迎バスを運行します



プログラム～広島修道大学を予修しよう～

学部学科プログラム
15学科の教員が入試対策・学部学科説明・模擬講義・体験プログラムを実施します。気になる学部学科のプログラムにはぜひ参加しましょう。

留学体験記
留学経験のある修大生と交流できるコーナーです。留学・国際交流に興味がある方はぜひお越しください！

各種相談コーナー
教員に直接相談できる学部別相談コーナーをはじめ、在学生相談コーナー、就職相談コーナー、住まい・奨学金相談コーナー等でもスタッフがお待ちしております。

キャンパスツアー
2025年9月に新しくできた新体育館や日本図書館協会建築賞を受賞した図書館など学生スタッフがご案内します。

ランチ体験（有料）
修大生が普段食べているキャンパスランチを体験することができます。美味しいランチをぜひ食べに来てください！

入試説明・大学概要説明
2027年度入試の概要と修大の学び、課外活動、就職支援などについて入学課員がご説明します。

※イベントの日程・時間・内容等は変更になる場合があります。最新の情報は入試情報サイトでご確認ください。

＊日程・時間・開催の有無等は変更になる場合もありますので、本学入試情報サイトで確認のうえ、参加してください。

WEB入試直前対策講座

毎年好評のイベントを今年度もWEBで実施します。予備校講師による「本学一般選抜・共通テスト対策講座」をはじめ、一般選抜（前期）の対策・準備に役立つコンテンツを公開しますので、ぜひエントリーしてご参加ください。

イベント日程

12月1日（火）～　エントリー受付開始
12月7日（月）～　特設ページ公開

コンテンツ

- 予備校講師による本学一般選抜・共通テスト対策講座動画
- 動画でわかる一般選抜（前期）　など

参加者プレゼント

オープンキャンパスや入試相談会など、
イベントへの参加者には

- 修大過去問題集（赤本）
- 修大オリジナルグッズ

をプレゼント!




※グッズは写真と異なる場合があります。
※プレゼント内容はイベントにより異なります。

入試相談会

入試相談会では、本学の職員が学びや学生生活、入試について丁寧にご説明します。お気軽にご相談ください。

中国地区

場所	日付	会場	時間
岡山	5月7日(木)	岡山コンベンションセンター	15:30～19:00
広島	5月11日(月)	広島サンプラザ	16:00～18:30
広島	5月17日(日)	広島産業会館 西展示館	13:00～17:00
呉	5月20日(水)	ビュー・ポートくれ（呉海員会館）	16:00～18:30
広島	5月30日(土)	基町クレド11階 NTTクレドホール	12:30～16:30
福山	6月2日(火)	福山ニューキャッスルホテル	16:00～18:00
広島	6月3日(水)	基町クレド	13:30～18:30
岡山	6月8日(月)	岡山コンベンションセンター	13:00～17:00
島根	6月14日(日)	くにびきメッセ	12:00～17:00
岩国	6月15日(月)	シンフォニア岩国	16:00～18:30
広島	7月9日(木)	広島産業会館	10:00～16:00
山口	7月10日(金)	維新大晃アリーナ	13:00～16:00
広島	7月20日(月・祝)	広島産業会館 西展示館	12:30～17:00
広島	9月9日(水)	基町クレド	13:30～18:30
広島	9月23日(水・祝)	広島産業会館 西展示館	10:00～16:00
広島	11月4日(水)	基町クレド	13:30～18:00
岡山	11月12日(木)	岡山コンベンションセンター	15:00～18:30

四国地区

場所	日付	会場	時間
松山	6月4日(木)	アイテムえひめ	10:00～16:00
高松	6月17日(水)	レクザムホール（香川県県民ホール）	13:00～18:30

九州地区

場所	日付	会場	時間
北九州	6月2日(火)	西日本総合展示場 新館AIMビル3F 展示場	15:00～18:30
熊本	6月3日(水)	熊本城ホール3F 大会議室A1～4	14:00～18:30
大分	6月4日(木)	トキハ会館5F ローズ・カトレア	14:00～18:30
鹿児島	6月10日(水)	鹿児島県医師会館	14:00～18:30
福岡	10月14日(水)	ソラリア西鉄ホテル	13:45～18:30

Topics 01

2027年度 入試のポイント

一般選抜（前期日程）

「英語または国語」＋「数学」＋「化学・生物または生物」で受験できる スタンダード方式［II型］を新設します。

農学部の開設に合わせて、「スタンダード方式［II型］」を新設します。
従来行われていた英語と国語が必須の「スタンダード方式」は「スタンダード方式［I型］」として継続。
理系の方も文系の方も、得意科目での受験が可能になります。

POINT1

「スタンダード方式［II型］」は、英語または国語、数学、化学・生物または生物の3科目で受験できる入試方式。出題範囲は、数学が「数学I」「数学A」「数学II」、化学・生物が「化学基礎」「生物基礎」、生物が「生物基礎」「生物」です。

POINT2

［I型］で実施していた「高得点科目重視方式」と「共通テストプラス方式」の2つの併願方式を［II型］でも実施します。得意な科目や共通テストの得点を活かし、受験機会を広げることができます。

スタンダード方式［II型］対象学部・学科

健康科学部
- 健康栄養学科

農学部
- 食農科学科
- 生物科学科
- 環境社会科学科

一般選抜（前期日程） 受験必須 スタンダード方式

A日程、B日程、C日程のどの日程でも受験必須とし、3科目の合計点で合否判定をします。

いずれか受験必須

英語の配点は150点の学科と100点の学科があります。国語と選択科目の配点は全学科100点です。

I型：英語 150点または100点 ＋ 国語 100点 ＋ 選択科目 100点 ＝ 350点満点または300点満点
【対象】全学部全学科

NEW II型：英語 または 国語 100点 ＋ 数学 100点 ＋ 化学・生物 または 生物 100点 ＝ 300点満点
【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

併願可 高得点科目重視方式

スタンダード方式で受験した3科目のうち、**2科目**を使用して合否判定をします。

併願可 共通テストプラス方式

スタンダード方式と大学入学共通テスト**両方の高得点科目、英語資格**を活かして併願できます。

詳しくはP15～「一般選抜（前期日程）」のページでチェック！

Topics 02

2027年度 入試の主な変更点

（1）試験時間について

全学部全学科

一般選抜（前期日程）・（後期日程）・学校推薦型選抜（公募・併願）において、各科目の試験時間を70分から60分に変更します。

（2）試験内容について

全学部全学科

一般選抜（前期日程）において、「生物基礎」、「生物」を全日程で実施します。（2026年度入試では、A日程、B日程のみで実施）

（3）2027年度以降の人間環境学部学生募集停止について

このたび、広島修道大学では農学部の設置が認可されたことに伴い、人間環境学部の2027年度からの学生募集を停止する運びとなりました。
2002年に設置しました人間環境学部では、人間と環境に関わる諸問題に対して人文科学・社会科学・自然科学の領域にまたがった教育・研究を行い、地域社会のみならず国際社会においても持続可能な社会構築に向けた諸課題を総合的に把握・分析し、有効な解決策を見出すことのできる人材を養成するという理念・目的のもと、多くの卒業生を輩出してまいりました。
人間環境学部の理念・目的は今後、2027年度に新設する農学部環境社会科学科が中心となって引き継ぎ、食農科学科・生物科学科と共同して拡充・発展させてまいります。
なお、人間環境学部の2026年度入学生を含む在学生のみなさまが卒業するまでの間、不利益となることがなく安心して学びを継続できるように、これまでと変わりのない学修環境の提供および教育を責任を持って行っていく所存であります。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

Topics 03

広島修道大学をもっと知ろう！

SHUDO×授業紹介動画

修大の学生リポーターが、各学科の学びやプロジェクトを紹介します。
修大ならではの学びのワクワクをお届けします！











動画の視聴はこちら

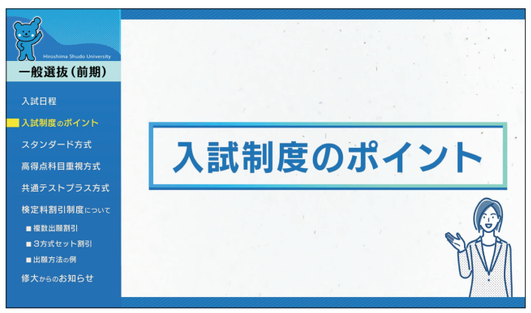
広島修道大学　授業紹介動画　検索

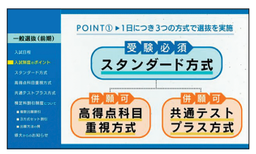
https://www.shudo-u.ac.jp/admissions/shudai/class_movie.html

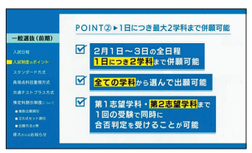
こちらから
チェック!

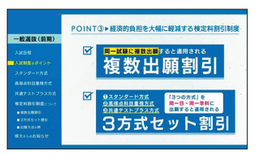
動画でわかる一般選抜（前期）

一般選抜（前期）の概要と経済的負担を大幅に軽減できる「検定料割引制度」について説明している動画を
入試情報サイトに掲載しています。一般選抜（前期）へ出願予定の方は必見です。











※画面はイメージです

Instagram公式アカウント

このアカウントでは、リールを中心に公開していきます。
ここでしか見られない“修大の今”を発信！
ぜひフォローしてください！
コメント・メンションも大歓迎です！



LINE公式アカウント

各イベント情報、学部学科の学び、修大生の声など、タイムリーな情報を配信しています。
大事なお知らせを見逃さないためにも、ぜひ登録してください。

LINE 公式アカウント × 広島修道大学入学センター

広島修道大学入学センター　認証済
友だち

イベント、入試情報、修大生の声など配信中

トーク　投稿　通話



登録は
こちらから!

2027年度入学試験 募集人員

学部	学科	一般 前期 A~C日程	一般 後期日程	共通テスト利用 前期日程	共通テスト利用 後期日程	総合型	学校推薦型（公募・併願）	学校推薦型（公募・専願）	学校推薦型（指定校・附属校）	合計
商学部	商学科	70名	3名	8名	2名	小論文重視方式 活動実績重視方式 23名	10名	英語方式 指定資格方式 英語資格方式 8名	前期 31名 後期 若干名	155名
	経営学科	64名	2名	8名	2名	小論文重視方式 活動実績重視方式 20名	10名	英語方式 指定資格方式 英語資格方式 5名	前期 29名 後期 若干名	140名
	合計	134名	5名	16名	4名	43名	20名	13名	60名	295名
人文学部	社会学科	66名	2名	3名	1名	9名	2名	3名	9名	95名
	教育学科	47名	3名	4名	2名	12名	5名	10名	17名	100名
	英語英文学科	40名	5名	5名	2名	課題図書方式 課題探究方式 20名	5名	5名	18名	100名
	合計	153名	10名	12名	5名	41名	12名	18名	44名	295名
法学部	法律学科	75名	8名	15名	2名	ゼミナール方式 15名 スポーツ実績方式 芸術・文化実績方式 ┘ 5名	15名	英語方式 5名 小論文方式 15名	40名	195名
	合計	75名	8名	15名	2名	20名	15名	20名	40名	195名
経済科学部	現代経済学科	59名	5名	5名	2名	11名	3名	英語方式 小論文方式 指定資格方式 英語資格方式 10名	20名	115名
	経済情報学科	59名	5名	5名	2名	11名	3名	英語方式 小論文方式 指定資格方式 英語資格方式 10名	20名	115名
	合計	118名	10名	10名	4名	22名	6名	20名	40名	230名
健康科学部	心理学科	47名	3名	3名	2名	5名	3名	6名	11名	80名
	健康栄養学科	18名	3名	2名	2名	20名	5名	5名	25名	80名
	合計	65名	6名	5名	4名	25名	8名	11名	36名	160名
国際コミュニティ学部	国際政治学科	25名	2名	4名	2名	課題図書方式 指定資格方式 15名	7名	英語方式 指定資格方式 課題提出方式 10名	前期 10名 後期 若干名	75名
	地域行政学科	25名	2名	4名	2名	課題図書方式 指定資格方式 15名	7名	英語方式 指定資格方式 課題提出方式 10名	10名	75名
	合計	50名	4名	8名	4名	30名	14名	20名	20名	150名
NEW 農学部	食農科学科	40名	2名	1名	1名	プレゼンテーション方式 10名	6名	小論文方式 3名	前期 17名 後期 若干名	80名
	生物科学科	40名	2名	1名	1名	プレゼンテーション方式 10名	6名	小論文方式 3名	前期 17名 後期 若干名	80名
	環境社会科学科	50名	2名	2名	1名	レポート方式 プレゼンテーション方式 活動実績方式 13名	7名	小論文方式 指定資格方式 4名	前期 21名 後期 若干名	100名
	合計	130名	6名	4名	3名	33名	19名	10名	55名	260名
総計		725名	49名	70名	26名	214名	94名	112名	295名	1,585名

広島修道大学のアドミッション・ポリシー及び入学試験制度と評価について

学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

広島修道大学は、学生一人ひとりが「地球的視野を持って、地域社会の発展に貢献できる人材」となることを教育目標としています。この目標のもと、次のような人を広く受け入れます。

1. 大学での学びに必要な基礎学力を有する人
2. 地域・国際社会における課題を自ら発見し解決していく意欲がある人
3. 主体性を持って多様な人々と協力し価値を創造する意欲がある人
4. 持続可能な社会の創出に積極的に貢献する意欲がある人

各学部・学科では、これらの人を受け入れるため、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度と関連付けて明示し、合否判定にあたっては多面的・総合的に資質や意欲を評価・判定します。

各学部・学科のアドミッション・ポリシー及び
入学試験制度と評価は、
入試情報サイトまたは右記2次元コードからご確認ください。

https://www.shudo-u.ac.jp/admissions/exam/admissionpolicy.html



広島修道大学の学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

商学部

商学部　学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

人文学部

人文学部　学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

法学部

法学部　学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

広島修道大学の入学試験制度と評価

商学部

商学部　入学試験制度と評価

人文学部

人文学部　入学試験制度と評価

法学部

法学部　入学試験制度と評価

2027年度 入学試験スケジュール

		2026年 9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
総合型選抜 ▶P43～ (全学部・学科) Web インターネット出願		出願期間《インターネット出願受付》 9/24～10/2 《帰国生選抜は郵送受付》	試験日※ 10/24 または 10/25 合格発表 11/2 ※学部・学科・方式により試験日が異なる	入学手続期間（手続選択制）《一括手続》 11/2～11/13 《分割手続（第1次）》 11/2～11/13			入学手続期間（手続選択制）《分割手続（第2次）》 2/22～3/3	
帰国生選抜 ●商学部 ●人文学部 社会学科 ●人文学部 英語英文学科 ●法学部 ●経済科学部 ●健康科学部 ●国際コミュニティ学部 ●農学部 ▶P85～								
学校推薦型選抜（公募） ▶P65～ Web インターネット出願 (全学部・学科)	専願			出願期間《インターネット出願受付》 11/2～11/11 試験日 11/28	合格発表 12/4	入学手続期間（手続選択制）《一括手続》 12/4～12/18 《分割手続（第1次）》 12/4～12/18		
	併願						入学手続期間（手続選択制）《分割手続（第2次）》2/22～3/10	
学校推薦型選抜（指定校） Web インターネット出願 (全学部・学科)				出願期間《インターネット出願受付》 11/2～11/11 試験日 11/29	合格発表 12/4	入学手続期間（手続選択制）《一括手続》 12/4～12/18 《分割手続（第1次）》 12/4～12/18	入学手続期間（手続選択制）《分割手続（第2次）》 2/22～3/3	
	後期日程 ●商学部 ●国際コミュニティ学部 国際政治学科 ●農学部			出願期間《インターネット出願受付》 商学部・農学部：12/7～12/16 《郵送受付》 国際政治学科：12/7～12/25	試験日 1/9 合格発表 1/14		入学手続期間《一括手続》 2/15～2/19	
一般選抜 Web インターネット出願 (全学部・学科) 前期日程 ▶P15～ 後期日程 ▶P35～	前期A日程					試験日 2/1	入学手続期間（手続選択制）	
	前期B日程				出願期間《インターネット出願受付》 1/4～1/19	試験日 2/2	合格発表 2/12 《一括手続》 2/12～2/19 《分割手続（第1次）》 2/12～2/19	《分割手続（第2次）》3/4～3/23
	前期C日程					試験日 2/3		
	後期日程						出願期間《インターネット出願受付》 2/12～2/25	試験日 3/8 合格発表 3/13 入学手続期間《一括手続》3/13～3/23
共通テスト利用選抜 Web インターネット出願 (全学部・学科)	前期日程 ▶P31～				出願期間《インターネット出願受付》 1/4～1/19	教科・科目に係る個別テストはありません 合格発表 2/12	入学手続期間（手続選択制）《一括手続》2/12～2/19 《分割手続（第1次）》2/12～2/19	《分割手続（第2次）》3/4～3/23
	後期日程 ▶P39～						出願期間《インターネット出願受付》 2/12～2/25	教科・科目に係る個別テストはありません 合格発表 3/13 入学手続期間《一括手続》3/13～3/23
社会人選抜 ●人文学部社会学科 ●人文学部教育学科 ●農学部 外国人留学生選抜 (全学部・学科) ▶P89～				出願期間《郵送受付》 社会人：12/7～12/16 外国人留学生：12/7～12/25	試験日 1/9 合格発表 1/14		入学手続期間《一括手続》 2/15～2/19	

★インターネット出願初日のみ8:45～受付開始。受付最終日の登録は15:00まで、検定料入金は16:00までです。

Web
インターネット出願

一般選抜
（前期日程）

試験日・試験地・出願期間

学部学科	出願期間	試験日	方式	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》 一括手続	入学手続期間《手続選択制》 分割手続
全学部全学科	《インターネット出願受付》 2027年 1/4(月)～1/19(火) ※出願初日のみ8:45～受付開始 ※最終日の登録は15:00まで、検定料入金は16:00まで 締切日消印有効	2027年 A日程 2/1(月) B日程 2/2(火) C日程 2/3(水)	受験必須 スタンダード方式 併願可 高得点科目重視方式 / 共通テストプラス方式 全日程共通で3方式を実施	広島(本学) 福山 三次 三原 山口市 周南市 岡山 松江 浜田 松山 今治 高松 福岡 北九州	2027年 2/12(金)	2027年 2/12(金)～2/19(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2027年 2/12(金)～2/19(金) 《第2次入学手続》 2027年 3/4(木)～3/23(火) 締切日必着

POINT 01 1日につき3つの方式で選抜を実施します！ Ⅱ型新設！

一般選抜（前期日程） 受験必須 スタンダード方式

A日程、B日程、C日程のどの日程でも**受験必須**とし、**3科目の合計点**で合否判定をします。

いずれか受験必須

Ⅰ型　英語の配点は150点の学科と100点の学科があります。国語と選択科目の配点は全学科100点です。

英語 150点 または 100点 ＋ 国語 100点 ＋ 選択科目 100点 ＝ 350点満点 または 300点満点

【対象】全学部全学科

NEW Ⅱ型

英語 または 国語 100点 ＋ 数学 100点 ＋ 化学・生物 または 生物 100点 ＝ 300点満点

【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

併願可 高得点科目重視方式

スタンダード方式で受験した3科目のうち、**2科目**を使用して合否判定をします。

併願可 共通テストプラス方式

スタンダード方式と大学入学共通テスト**両方の高得点科目、英語資格**を活かして併願できます。

※併願方法については、16ページのPOINT02を参照してください。

POINT 02 1日につき2学科まで併願できます！

2月1日から3日までの全日程において、**1日につき2学科まで併願**できます。これにより、第1志望学科に加えて、第2志望学科まで、**1回の受験で同時に**合否判定を受けることが可能です。
さらに、3つの方式を組み合わせると、**1回の受験で1学科につき3出願可**（2学科出願すると、1回の受験で最大6出願可。3日間で最大18出願可）となり、受験機会が広がります。

併願の注意点

① 高得点科目重視方式と共通テストプラス方式は、スタンダード方式で受験した科目の得点を利用します。このため、スタンダード方式を受験せずに、高得点科目重視方式のみの出願や、共通テストプラス方式のみの出願はできません。
② **高得点科目重視方式と共通テストプラス方式において出願できる学科は、スタンダード方式に出願した学科**となります。
③ **Ⅰ型を選択した日程は、Ⅰ型を導入している学科のみ併願が可能であり、Ⅱ型を選択した日程はⅡ型を導入している学科のみ併願が可能です。なお、同一日程においてⅠ型とⅡ型の併願はできませんが、日程別にⅠ型とⅡ型の併願は可能です。**

例 [Ⅰ型] **第1志望は商学科、第2志望は経営学科の受験生が、2月1日に受験する場合**

- ☑ 1学科目：商学科に出願
  - スタンダード方式[Ⅰ型] 商学科に出願
    - 高得点科目重視方式[Ⅰ型] 商学科に併願可
    - 共通テストプラス方式[Ⅰ型] 商学科に併願可
- ＋
- ☑ 2学科目：経営学科に出願
  - スタンダード方式[Ⅰ型] 経営学科に出願
    - 高得点科目重視方式[Ⅰ型] 経営学科に併願可
    - 共通テストプラス方式[Ⅰ型] 経営学科に併願可

（例）**1回の受験で** 商学科に3出願、経営学科に3出願、**合計6出願可能。**

例 [Ⅱ型] **第1志望は食農科学科、第2志望は生物科学科の受験生が、2月2日に受験する場合**

- ☑ 1学科目：食農科学科に出願
  - スタンダード方式[Ⅱ型] 食農科学科に出願
    - 高得点科目重視方式[Ⅱ型] 食農科学科に併願可
    - 共通テストプラス方式[Ⅱ型] 食農科学科に併願可
- ＋
- ☑ 2学科目：生物科学科に出願
  - スタンダード方式[Ⅱ型] 生物科学科に出願
    - 高得点科目重視方式[Ⅱ型] 生物科学科に併願可
    - 共通テストプラス方式[Ⅱ型] 生物科学科に併願可

（例）**1回の受験で** 食農科学科に3出願、生物科学科に3出願、**合計6出願可能。**

POINT 03 経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度 （詳細は92ページ）

「スタンダード方式」「高得点科目重視方式」「共通テストプラス方式」の3つの方式を、同一日・同一学科に出願すると**3方式セット割引**が適用されます。**また、スタンダード方式は2出願目から大幅に値引きされます。**

※割引制度は、**1度の出願登録で**、複数出願する場合のみ、適用されます。
追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と合わせた割引は適用されません。

スタンダード方式1出願 27,000円 ＋ 併願検定料 高得点科目重視方式 10,000円 ＋ 併願検定料 共通テストプラス方式 10,000円 ＝ 3出願で ~~47,000円~~

スタンダード方式は2出願目から大幅割引！ 同一日でも、複数の日程で出願しても適用されます。

同一日・同一学科において、3つの方式を同時に出願すると適用されます。 3方式セット割引 3出願で **40,000円**

スタンダード方式2出願目 15,000円 ＋ 併願検定料 高得点科目重視方式 10,000円 ＋ 併願検定料 共通テストプラス方式 10,000円 ＝ 3出願で ~~35,000円~~

3方式セット割引 3出願で **28,000円**

POINT 04 全日程で自宅から近い入学試験場で受験が可能！

本学の他に、西日本の各地に入学試験場を設置。全試験場、同じ時間、同じ問題で試験を実施します。
なお、スタンダード方式[Ⅰ型]は全ての入学試験場で実施しますが、スタンダード方式[Ⅱ型]は一部の入学試験場では実施しません。詳しくは、27～29ページをご参照ください。

入学試験場のご案内



必須 スタンダード方式[I型] 2/1(月)・2/2(火)・2/3(水)

必ず3科目を受験してください

POINT スタンダード方式[I型]を導入している学科のうち、**1日程につき2つの学科に出願できます。**
どの日程でも受験必須とし、**英語＋国語＋選択科目の3科目の合計点**で判定します。

【対象】全学部・全学科

■英語の配点は**150点の学科と100点の学科**があります。国語と選択科目は全学科100点です。

パターン① 英語150点 **【対象】**商学科、経営学科、社会学科、英語英文学科、国際政治学科

パターン② 英語100点 **【対象】**教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、心理学科、健康栄養学科、地域行政学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

英語 150点または100点 ＋ 国語 100点 ＋ 選択科目 100点 ＝ 350点満点または300点満点

試験内容（試験科目は全学科共通とし、共通の問題を使用します）

受験	教科／試験科目		試験日	出題範囲	配点	時間
必須	国語		2/1(月) 2/2(火) 2/3(水)	「現代の国語」、「言語文化」(漢文を除く)	100点	10:00～11:00(60分)
必須	外国語	英語		「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」	150点または100点	12:20～13:20(60分)
選択科目1科目	地理歴史	世界史		「歴史総合(主に世界史分野)、世界史探究」	100点	14:10～15:10(60分)
		日本史		「歴史総合(主に日本史分野)、日本史探究」		
		地理		「地理総合、地理探究」		
	公民	政治・経済		「政治・経済」		
	数学			「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」		
	理科	化学・生物		「化学基礎」、「生物基礎」		
		生物		「生物基礎」、「生物」		

＊ 当日は、9:30までに試験室に入室してください。 ＊ 数学と理科以外の科目は、全部または一部マークシート方式で実施します。

併願 高得点科目重視方式[I型]

スタンダード方式[I型]での3科目受験が必須

POINT スタンダード方式[I型]で受験した3科目のうち、**2科目を使用して**判定します。高得点科目を重視するので、**得意な科目を活かして**受験できます。高得点科目の使用方法は、学科により**2パターン**に分かれます。

スタンダード方式[I型]に出願した学科で併願可

パターン① **「英語」は必ず合否判定に使用し、**「国語と選択科目」は**高得点1科目**を使用。
1科目100点×2科目の合計200点満点で判定。

【対象】社会学科、英語英文学科、国際政治学科

英語 100点 ＋ 国語または選択科目のうち高得点科目を使用（国語 100点 ・ 選択科目 100点） ＝ 200点満点

（スタンダード方式[I型]の英語の配点150点を100点に換算します）

例 英語 60点（必ず合否判定に使用） ＋ 国語 57点 ・ 選択科目 63点（合否判定に使用） ＝ 2科目の合計（英語+選択科目）123点

国語と選択科目では、選択科目の得点が高かったため、選択科目を判定に使用する。

パターン② 「英語」、「国語」、「選択科目」のうち、**高得点2科目**を合否判定に使用。
1科目100点×2科目の合計200点満点で判定。

【対象】商学科、経営学科、教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、心理学科、健康栄養学科、地域行政学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

受験3科目のうち高得点科目2科目を使用（英語 100点 ・ 国語 100点 ・ 選択科目 100点） ＝ 200点満点

（スタンダード方式[I型]の英語の配点が150点の学科については、英語の配点を100点に換算します）

例 英語 63点（合否判定に使用） ＋ 国語 60点（合否判定に使用） ・ 選択科目 57点 ＝ 2科目の合計（英語+国語）123点

3科目中、得点が高かった英語＋国語の2科目で判定

例 英語 57点 ＋ 国語 63点（合否判定に使用） ・ 選択科目 60点（合否判定に使用） ＝ 2科目の合計（国語+選択科目）123点

3科目中、得点が高かった国語＋選択科目の2科目で判定

併願 共通テストプラス方式[Ⅰ型]

スタンダード方式[Ⅰ型]での3科目受験と大学入学共通テストの受験が必須

POINT1 得意科目を活かせる！

「スタンダード方式[Ⅰ型]で受験した**2科目**」と「大学入学共通テストで受験した**2科目**」の**合計点**で合否判定をします。高得点科目重視方式[Ⅰ型]と同様に**得意な科目を活かして**受験することができます。

スタンダード方式[Ⅰ型]に出願した学科で併願可

POINT2 英語資格を活用できる！

本学が指定する**英語資格**を取得していれば、スコア・級に応じて**大学入学共通テストの英語の得点を「満点の8割または満点」に換算します（みなし得点）**。合否判定には、大学入学共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用します。
これにより、**得意な科目だけでなく、英語資格も活かして**受験することができます。
英語の資格検定を利用する場合、共通テストの「英語」の受験は任意とし、受験していない場合は、みなし得点を合否判定に使用します。

英語資格 みなし得点換算表

実施主体名	資格・検定試験名	満点の8割	満点
日本英語検定協会	実用英語技能検定（英検）	2級	準1級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上	2,304点以上
	TEAP	225点以上	309点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC（4技能）（CBTタイプも可）	930点以上	1,180点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC（L&R）+TOEIC（S&W）	1,150点以上	1,560点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBTスコア	42点以上	72点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上	160点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS（アカデミック・モジュール）	4.0以上	5.5以上

※英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にする。
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
※TOEICは、S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを使用する。

POINT3 高得点科目の使用方法は、学科により**2パターン**に分かれます。

パターン① **「英語」は必ず合否判定に使用し、**「国語と選択科目」は**高得点1科目**を使用。

【対象】社会学科、英語英文学科、国際政治学科

スタンダード方式[Ⅰ型]（100点×2科目）
「英語100点」+「国語・選択科目のうち**高得点1科目100点**」
（英語の配点150点を100点に換算）

＋

大学入学共通テスト（100点×2科目）
「英語100点」+「他に受験した科目のうち**高得点1科目100点**」
（英語と国語の配点は、200点を100点に換算）

＝ 両試験の合計 **400点満点** で合否判定

パターン② 受験した科目のうち、**高得点2科目**を使用。

【対象】商学科、経営学科、教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、心理学科、健康栄養学科、地域行政学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

スタンダード方式[Ⅰ型]（100点×2科目）
「英語、国語、選択科目」のうち
高得点2科目200点
（英語の配点が150点の学科は、英語の配点を100点に換算）

＋

大学入学共通テスト（100点×2科目）
「受験した科目」のうち
高得点2科目200点
（英語と国語の配点は、200点を100点に換算）

＝ 両試験の合計 **400点満点** で合否判定

共通テストプラス方式[Ⅰ型] 試験内容・配点

パターン① **【対象】社会学科、英語英文学科、国際政治学科**

試験種別	受験	教科／試験科目		出題範囲	配点	備考
一般選抜（スタンダード方式[Ⅰ型]）	必須	外国語	英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」	100点	英語は必ず合否判定に使用し国語と選択科目は高得点の1科目を使用 スタンダード方式[Ⅰ型]の英語の配点150点を100点に換算
	必須	国語		「現代の国語」、「言語文化」（漢文を除く）	100点×1科目	
	選択科目1科目	地理歴史	世界史	「歴史総合（主に世界史分野）、世界史探究」		
			日本史	「歴史総合（主に日本史分野）、日本史探究」		
			地理	「地理総合、地理探究」		
		公民	政治・経済	「政治・経済」		
		数学		「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」		
		理科	化学・生物	「化学基礎」、「生物基礎」		
			生物	「生物基礎」、「生物」		

試験種別	受験	教科	科目	配点	備考
大学入学共通テスト	必須	外国語	『英語』	100点	『英語』は必ず合否判定に使用し他に受験した科目のうち高得点の1科目を使用 『英語』はリーディング100点、リスニング100点、合計200点を100点に換算 『国語』は200点を100点に換算
	いずれか1科目	国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）	100点×1科目	
		地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』『公共,政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』		
		数学①	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』		
		数学②	『数学Ⅱ,数学B,数学C』		
		理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』		
		情報	『情報Ⅰ』		

パターン② **【対象】商学科、経営学科、教育学科、法律学科、現代経済学科、経済情報学科、心理学科、健康栄養学科、地域行政学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科**

試験種別	受験	教科／試験科目		出題範囲	配点	備考
一般選抜（スタンダード方式[Ⅰ型]）	必須	外国語	英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」	100点×2科目	受験した3科目のうち高得点の2科目を合否判定に使用 スタンダード方式[Ⅰ型]の英語の配点が150点の学科については、英語の配点を100点に換算
	必須	国語		「現代の国語」、「言語文化」（漢文を除く）		
	選択科目1科目	地理歴史	世界史	「歴史総合（主に世界史分野）、世界史探究」		
			日本史	「歴史総合（主に日本史分野）、日本史探究」		
			地理	「地理総合、地理探究」		
		公民	政治・経済	「政治・経済」		
		数学		「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」		
		理科	化学・生物	「化学基礎」、「生物基礎」		
			生物	「生物基礎」、「生物」		

試験種別	受験	教科	科目	配点	備考
大学入学共通テスト	いずれか2科目	外国語	『英語』	100点×2科目	受験した科目のうち高得点の2科目を合否判定に使用 『英語』はリーディング100点、リスニング100点、合計200点を100点に換算 『国語』は200点を100点に換算
		国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）		
		地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』『公共,政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』		
		数学①	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』		
		数学②	『数学Ⅱ,数学B,数学C』		
		理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』		
		情報	『情報Ⅰ』		

「得意な科目」と「英語資格」を活かして合格をつかもう！

（例）「英検2級（みなし得点80点）」を取得しており、共通テストの英語が60点（100点換算後）だった場合

スタンダード方式[Ⅰ型]
英語 65点 ＋ 国語 63点 ＝ 選択科目 57点（合否判定に使用しない）
→ 高得点2科目の合計（英語+国語） 128点

大学入学共通テスト
英語資格 80点 ＋ 情報 57点 ＝ 国語 55点（合否判定に使用しない）
英語 60点（合否判定に使用しない）
→ 高得点2科目の合計（資格+情報） 137点

合計 265点 で合否判定

必須 スタンダード方式[Ⅱ型] 2/1(月)・2/2(火)・2/3(水)

必ず3科目を受験してください

POINT スタンダード方式[Ⅱ型]を導入している学科のうち、**1日程につき2つの学科に出願できます。** どの日程でも受験必須とし、**「英語」または「国語」、「数学」、「化学・生物」または「生物」の3科目の合計点**で判定します。

【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

英語 または 国語 100点 ＋ 数学 100点 ＋ 化学・生物 または 生物 100点 ＝ 300点満点

試験内容（試験科目は全学科共通とし、共通の問題を使用します）

受験	教科／試験科目		試験日	出題範囲	配点	時間
選択科目1科目	国語		2/1(月) 2/2(火) 2/3(水)	「現代の国語」、「言語文化」(漢文を除く)	100点	10:00～11:00(60分)
	外国語	英語		「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」		12:20～13:20(60分)
必須	数学			「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」	100点	「数学」 14:10～15:10(60分) 「化学・生物」または「生物」 15:20～16:20(60分) ※2科目受験
選択科目1科目	理科	化学・生物		「化学基礎」、「生物基礎」	100点	
		生物		「生物基礎」、「生物」		

＊ 当日は、Ⅱ型の選択科目で国語を選択した場合は9:30までに、英語を選択した場合は12:00までに試験室に入室してください。 ＊ 数学と理科以外の科目は、全部または一部マークシート方式で実施します。

＊「数学」と「化学・生物」または「生物」の間の10分間は休憩時間ではなく、第1解答科目(「数学」)の答案用紙回収及び第2解答科目(「化学・生物」または「生物」)で使用する解答用紙の配付等を行うための中間時間です。

併願 高得点科目重視方式[Ⅱ型]

スタンダード方式[Ⅱ型]での3科目受験が必須

POINT スタンダード方式[Ⅱ型]で受験した3科目のうち、**2科目を使用して**判定します。高得点科目を重視するので、**得意な科目を活かして**受験できます。

スタンダード方式[Ⅱ型]に出願した学科で併願可

「英語」または「国語」、「数学」、「化学・生物」または「生物」のうち、**高得点2科目**を合否判定に使用。
1科目100点×2科目の合計200点満点で判定。

【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

受験3科目のうち高得点科目2科目を使用

英語 または 国語 100点 ・ 数学 100点 ・ 化学・生物 または 生物 100点 ＝ 200点満点

例 英語 63点（合否判定に使用） ＋ 数学 60点（合否判定に使用） ＋ 生物 57点 ＝ 2科目の合計(英語+数学) 123点
3科目中、得点が高かった英語＋数学の2科目で判定

例 国語 57点 ＋ 数学 63点（合否判定に使用） ＋ 化学・生物 60点（合否判定に使用） ＝ 2科目の合計(数学+化学・生物) 123点
3科目中、得点が高かった数学＋化学・生物の2科目で判定

Ⅱ型（対象:健康栄養学科・食農科学科・生物科学科・環境社会科学科）

併願 共通テストプラス方式[Ⅱ型]

スタンダード方式[Ⅱ型]での3科目受験と大学入学共通テストの受験が必須

POINT1 得意科目を活かせる！

「スタンダード方式[Ⅱ型]で受験した2科目」と「大学入学共通テストで受験した2科目」の合計点で合否判定をします。高得点科目重視方式[Ⅱ型]と同様に**得意な科目を活かして**受験することができます。

スタンダード方式[Ⅱ型]に出願した学科で併願可

POINT2 英語資格を活用できる！

本学が指定する**英語資格**を取得していれば、スコア・級に応じて**大学入学共通テストの英語の得点を「満点の8割または満点」に換算します(みなし得点)**。合否判定には、大学入学共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用します。
これにより、**得意な科目だけでなく、英語資格も活かして**受験することができます。
英語の資格検定を利用する場合、共通テストの「英語」の受験は任意とし、受験していない場合は、みなし得点を合否判定に使用します。

英語資格 みなし得点換算表

実施主体名	資格・検定試験名	満点の8割	満点
日本英語検定協会	実用英語技能検定(英検)	2級	準1級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上	2,304点以上
	TEAP	225点以上	309点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC(4技能)(CBTタイプも可)	930点以上	1,180点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC(L&R)+TOEIC(S&W)	1,150点以上	1,560点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBTスコア	42点以上	72点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上	160点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS(アカデミック・モジュール)	4.0以上	5.5以上

※英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にする。
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。
※TOEICは、S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを使用する。

POINT3 高得点科目の使用方法は、以下のとおりです。

受験した科目のうち、**高得点2科目**を使用。

【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

スタンダード方式[Ⅱ型](100点×2科目)「英語」または「国語」、「数学」、「化学・生物」または「生物」のうち**高得点2科目200点** ＋ 大学入学共通テスト(100点×2科目)「受験した科目」のうち**高得点2科目200点**（英語と国語の配点は、200点を100点に換算） ＝ 両試験の合計**400点満点**で合否判定

共通テストプラス方式　試験内容・配点

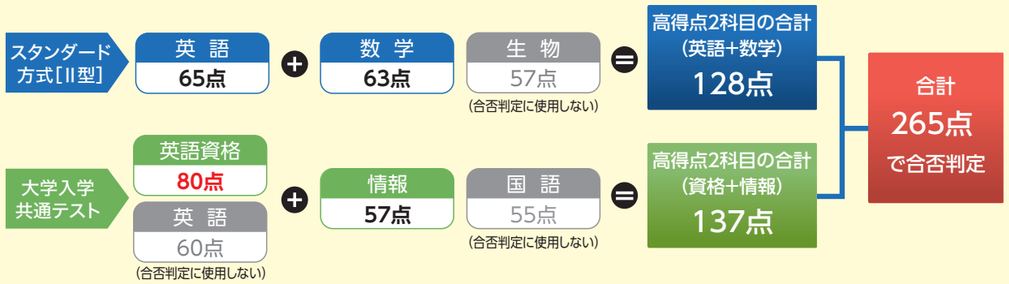
【対象】健康栄養学科、食農科学科、生物科学科、環境社会科学科

試験種別	受験	教科／試験科目		出題範囲	配点	備考
一般選抜（スタンダード方式[Ⅱ型]）	選択科目1科目	外国語	英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」	100点×2科目	受験した3科目のうち高得点の2科目を合否判定に使用
		国語		「現代の国語」、「言語文化」（漢文を除く）		
	必須	数学		「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」		
	選択科目1科目	理科	化学・生物	「化学基礎」、「生物基礎」		
			生物	「生物基礎」、「生物」		

試験種別	受験	教科	科目	配点	備考
大学入学共通テスト	いずれか2科目	外国語	『英語』	100点×2科目	受験した科目のうち高得点の2科目を合否判定に使用 『英語』はリーディング100点、リスニング100点、合計200点を100点に換算 『国語』は200点を100点に換算
		国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）		
		地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』『公共,政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』		
		数学①	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』		
		数学②	『数学Ⅱ,数学B,数学C』		
		理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』		
		情報	『情報Ⅰ』		

「得意な科目」と「英語資格」を活かして合格をつかもう！

（例）「英検2級（みなし得点80点）」を取得しており、共通テストの英語が60点（100点換算後）だった場合



MEMO

全学部共通事項

受験上の注意は99ページを参照してください。

出願資格

次のいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
b. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
c. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。この出願資格については2026年11月20日（金）までに本学入学センターへ問い合わせてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者（合格見込者）または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。

1. 選抜方法

（1）合計得点（I型は「英語」「国語」「選択科目」、II型は「英語または国語」「数学」「化学・生物または生物」）と出身学校調査書を資料として多面的・総合的に評価・判定します。
なお、農学部食農科学科、生物科学科、環境社会科学科をI型で受験し、選択科目「化学・生物」または「生物」を受験しない受験生については、出身学校調査書に記載される「理科」の学習成績の状況を評価・判定します。
（2）A日程、B日程、C日程・方式の募集人員は、日程ごとの志願者数に応じて、按分します。
（3）A日程、B日程、C日程・方式それぞれ別に合否を判定します。
（4）得点は「中央値補正法」により、問題難易差による得点差を調整します。

2. 入学検定料

1出願で27,000円です。2出願目以降は1出願追加毎にプラス15,000円となります。
高得点科目重視方式と共通テストプラス方式を同時に出願すると、3方式セット割引の対象となり入学検定料がさらに割引されます。
詳細は92ページを参照してください。
※提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。

3. 出願期間・出願方法

【出願期間】2027年1月4日（月）～1月19日（火） ※出願初日のみ8：45～受付開始

【出願方法】
（1）インターネット出願で出願登録する（最終日の登録締切時間は15：00）
（2）入学検定料を納入する（最終日の入学検定料入金締切時間は16：00）
（3）出願書類を郵送する：出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**（締切日消印有効）**
※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】
本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。
その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 出願書類

出願書類は、入学検定料の支払い後にインターネット出願の「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
インターネット出願からダウンロードする出願書類はすべてA4サイズで印刷し、速達・簡易書留で郵送してください。
写真票はカラー印刷し、当日持参してください。
（1）出願シート（共通テストプラス方式に出願する者は、大学入学共通テスト成績請求チケットを貼付）
（2）資格・検定等の証明書（写）（共通テストプラス方式で英語資格を利用する者のみ）
（3）出身学校調査書（出願前3カ月以内に発行し、厳封してください）

※**前期日程で複数の入試制度、学科を受験する場合でも、出身学校調査書は1通**で結構です。
ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。
※高等学校卒業程度認定試験の合格者（または合格見込みの者）は「合格（成績）証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**
※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、卒業証明書（原本）を郵送してください。

5. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2026年11月20日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。
大学入学共通テストの英語について、受験上の配慮申請により「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」の得点を「リスニング」の得点に換算します。この場合も、本学入学センターにご連絡ください。

6. 感染症（インフルエンザなど）について

試験日当日に感染症（インフルエンザやはしかなど）にかかっている場合は受験できません。詳細は99ページを参照してください。

7.合格発表

1. 合格発表について
合格発表日：2027年2月12日（金）10：00（予定）
出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。

2. 補欠者の繰り上げ合格について（全学部対象）
一般選抜（前期日程）スタンダード方式を対象に、以下の要領で補欠者の繰り上げ合格を通知します。ただし、補欠者の繰り上げ合格は、入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合に限り行うものであり、繰り上げ合格を行わない（補欠者の繰り上げ合格者がいない）場合もあります。よって、補欠者全員が繰り上げ合格となるものではありません。

（1）補欠者の発表日
2027年2月12日（金）10：00（予定）
補欠者に**「補欠者通知書」を速達で郵送**します。

（2）補欠者確認の補助手段について
上記1の（2）と同様に、出願の際に登録したマイページの合否照会画面から補欠者であることを確認できます。

（3）補欠者の繰り上げ合格発表日
■1回目：2027年2月22日（月）15：00（予定）
繰り上げ合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。また、本学入試情報サイトにて、補欠者の繰り上げ合格について掲載します（インターネットによる合否照会は使用しません）。
■2回目：2027年3月24日（水）10：00～（予定）
繰り上げ合格候補者に、**本学から電話連絡し、入学の意思を確認します。**
【注意点】
①**補欠者は、本学からの電話連絡を確実に受けられるようにしておいてください。本学からの電話連絡の際、不在等のため本人の入学の意思確認ができなかった場合や、すみやかに入学の意思を表明しなかった場合は、いかなる理由があろうとも入学の意思がないものとして取り扱います。**
②補欠者の繰り上げ合格は、欠員が充足した時点で終了します。
③欠員の状況により、補欠者以外の受験生を対象とし、追加合格を通知する場合があります。その場合も、電話連絡により入学の意志を確認します。注意点は、上記①②と同様です。

＊合格発表、補欠者の発表、補欠者の繰り上げ合格および追加合格に関するお問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

8.入学試験成績（一般選抜）の開示について

本学では、希望者（受験者本人）に対して、入学試験の成績を次のように開示します。
（1）受付期間／2027年4月5日（月）～4月16日（金）
（2）開示する入試制度および内容　＜一般選抜＞　個人入試科目別（得点調整後）成績
（3）開示対象者　一般選抜を受験して不合格となった者
（4）開示手続きについて

①入試成績開示申請の受付
成績開示希望の旨を上記期間内に、本学入学センターに申し出てください。申し出を受けて、本学より「入試成績開示申請書」を送付しますので、必要事項を記入のうえ、上記期間内に提出してください。
郵送で提出する場合、封筒に「入試成績開示申請書在中」と明記し、本学入学センター宛に郵送してください。**締切日必着ですので、郵送に要する日数を確認し、申し出てください。**受付期間最終日またはその前日に申し出た場合、開示ができなくなることがあります。

②入試成績の開示
入試成績開示を許可した者に、「入試成績開示決定通知書」を発送します。
入試成績開示は、受験生本人**（代理は不可）**であることを確認のうえ、本学（入学センター）で行います。
受験票および本人が確認できる書類を持参してください。

試験場案内

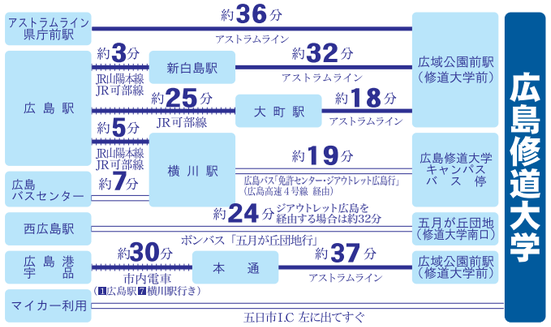
※スタンダード方式[Ⅰ型]を受験できる試験場は Ⅰ型 、スタンダード方式[Ⅱ型]を受験できる試験場は Ⅱ型 と表示しています。
※三原試験場、福岡試験場では、出願時の先着順とし、人数制限を設けます。

広島修道大学（本学） 広島市安佐南区大塚東1-1-1 全日程

※試験場の下見はできますが、建物内に入ることはできません。また、本学以外の試験場およびその周辺には、駐車場がありませんので、公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って集合してください。
※検定料入金後の試験場の変更はできません。出願の際は、間違いのないようご注意ください。





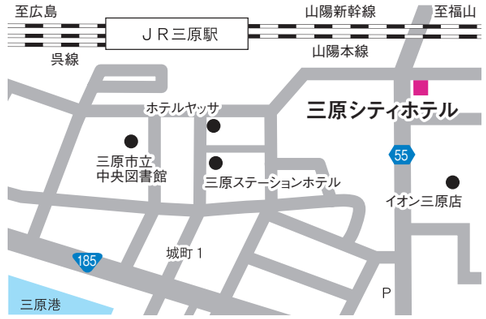


＊曜日によって運行されないものもありますので十分注意してください。

三原試験場 Ⅰ型

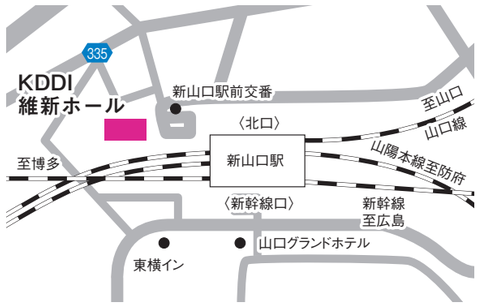
※出願時の先着順とし、人数制限を設けます。

三原シティホテル 三原市城町2-2-2
JR三原駅から ●徒歩3分



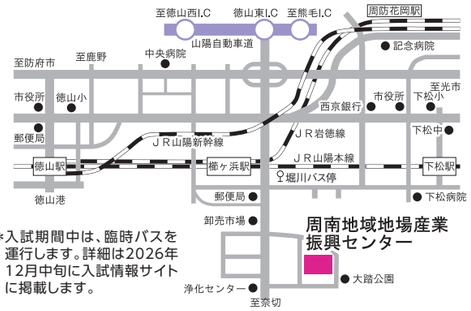
山口市試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

KDDI維新ホール 山口市小郡令和1-1-1
JR新山口駅北口から ●直結



周南市試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

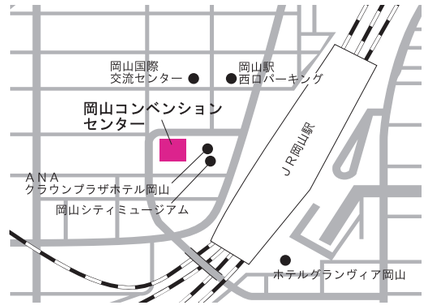
周南地域地場産業振興センター 周南市鼓海2-118-24
JR櫛ヶ浜駅から ●徒歩25分



＊入試期間中は、臨時バスを運行します。詳細は2026年12月中旬に入試情報サイトに掲載します。

岡山試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

岡山コンベンションセンター
岡山市北区駅元町14-1
JR岡山駅中央改札口から ●徒歩3分



福山試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

広島県立ふくやま産業交流館（ビッグ・ローズ）
福山市御幸町上岩成正戸476-5
JR福山駅から ●バスで30分、「ビッグ・ローズ前」下車
JR万能倉駅から ●徒歩20分



三次試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

三次市民ホール きりり 三次市三次町111-1
JR三次駅から ●徒歩20分



松江試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

松江テルサ 松江市朝日町478-18
JR松江駅から ●徒歩1分



浜田試験場 Ⅰ型 Ⅱ型

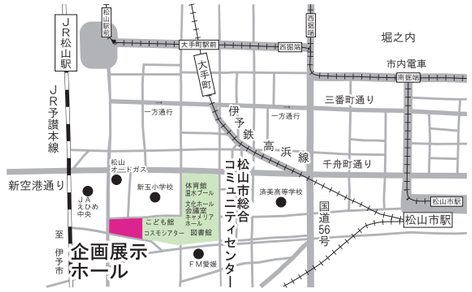
いわみーる 浜田市野原町1826-1
JR浜田駅から ●バスで10分 大学線「いわみーる」下車



松山試験場　Ⅰ型　Ⅱ型

松山市総合コミュニティセンター
企画展示ホール　松山市湊町7-5

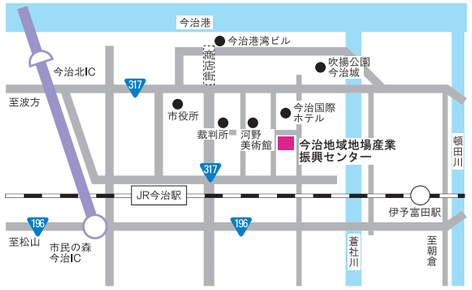
JR松山駅から　●徒歩10分
伊予鉄電車高浜線松山市駅から　●徒歩10分



今治試験場　Ⅰ型

今治地域地場産業振興センター
（じばさんセンター）　今治市旭町2-3-5

JR今治駅から　●徒歩10分



高松試験場　Ⅰ型

サンポートホール高松　高松市サンポート2-1

JR高松駅から　●徒歩3分
ことでん高松築港駅から　●徒歩5分

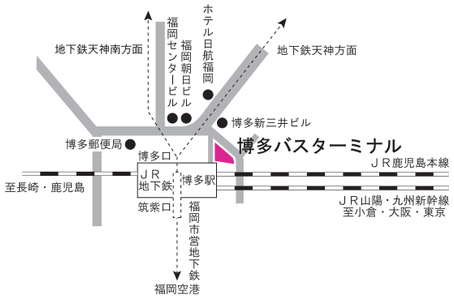


福岡試験場　Ⅰ型　Ⅱ型

※出願時の先着順とし、人数制限を設けます。

博多バスターミナル 9階　福岡市博多区博多駅中央街2-1

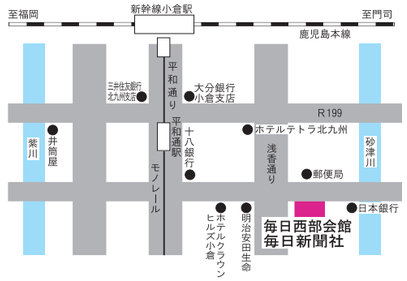
JR博多駅「博多口」から　●徒歩1分



北九州試験場　Ⅰ型

毎日西部会館　［(株)毎日ビルデイング］
北九州市小倉北区紺屋町13-1

JR小倉駅から　●徒歩9分
都市モノレール線平和通駅から　●徒歩5分



MEMO

Web
インターネット出願

共通テスト利用選抜
（前期日程）

試験日・出願期間

学部 学科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間《手続選択制》	
				一括手続	分割手続
全学部 全学科	《インターネット出願受付》 2027年 **1/4(月)～1/19(火)** ※出願初日のみ8:45～受付開始 ※最終日の登録は15:00まで、検定料入金は16:00まで 締切日消印有効	本学での 教科・科目に係る 個別テストは ありません 大学入学共通テスト 2027年 1/16(土)・1/17(日)	2027年 2/12(金)	2027年 2/12(金)～ 2/19(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2027年 2/12(金)～ 2/19(金) 《第2次入学手続》 2027年 3/4(木)～ 3/23(火) 締切日必着

出願資格

次のいずれかに該当する者で令和9年度大学入学共通テスト（2027年1月16日（土）、17日（日）に実施）において本学が指定する教科・科目を受験する者

a. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
b. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
c. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。この出願資格については2026年11月20日（金）までに本学入学センターへ問い合わせてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者（合格見込者）または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。

インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間と費用の負担を軽減します。

入試制度の特徴・入試日程

1月に実施される大学入学共通テストの成績と出身学校調査書で多面的・総合的に評価・判定する入試です。
本学での教科・科目に係る個別テストはありません。一般選抜（前期日程）との併願が可能なほか、全学部・学科に併願できるのも、この入試の特徴です。

01 大学入学共通テストの成績を利用

大学入学共通テストに出願し、2027年1月16日（土）・17日（日）に実施される試験を受験してください。
大学入学共通テストにおいて、必ず本学が指定した科目を受験してください。

02 全学部・学科の併願が可能

7学部15学科すべての学部・学科で併願できます。（最大15出願可能）

03 経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度

複数出願割引
2出願目から割引されます

1出願のみ 15,000円 → 1出願追加毎に +5,000円　最大15出願可能

割引制度は、一度の出願登録で、複数出願する場合のみ適用されます。追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と合わせた割引は適用されません。

POINT みなし得点

「英語」の資格・検定試験で基準を満たせば、「英語」の得点を満点の8割または満点にします。

本学が指定する**英語資格を取得していれば、スコア・級に応じて「大学入学共通テストの英語の得点」に換算。**
合否判定には、**大学入学共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用します。**
英語の資格・検定を利用する場合、共通テストの「英語」の受験は任意とし、受験していない場合は、みなし得点を合否判定に使用します。

英語資格の得点換算表

実施主体名	資格・検定試験名	満点の8割	満点
日本英語検定協会	実用英語技能検定（英検）	2級	準1級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上	2,304点以上
	TEAP	225点以上	309点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC（4技能）（CBTタイプも可）	930点以上	1,180点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC（L&R）+TOEIC（S&W）	1,150点以上	1,560点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBTスコア	42点以上	72点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上	160点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS（アカデミック・モジュール）	4.0以上	5.5以上

※英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にする。
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
※TOEICは、S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを使用する。

配点

＊本学での教科・科目に係る個別テストはありません

パターン① 【対象】商学科、経営学科、社会学科、教育学科、英語英文学科、法律学科、心理学科、健康栄養学科、国際政治学科、地域行政学科、環境社会科学科

＊必ず指定された3科目を受験してください

外国語 200点 ＋ 国語 200点 ＋ 選択科目 100点 ＝ 500点満点

試験内容

受験	教科	科目	配点	備考
必須	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	200点	『英語』はリーディング100点・リスニング100点 ※英語英文学科のみ、外国語は『英語』に限定する
必須	国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）	200点	
選択科目1科目	地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』 『公共,政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』	選択科目 1科目 100点	選択科目を2科目以上受験していた場合は、 最高得点科目の得点を合否判定に使用する
選択科目1科目	数学①	『数学I,数学A』『数学I』		
選択科目1科目	数学②	『数学II,数学B,数学C』		
選択科目1科目	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』		
選択科目1科目	情報	『情報I』		
合計			「外国語」+「国語」+「選択1科目」の3科目合計 500点満点	

パターン② 【対象】現代経済学科、経済情報学科、食農科学科

＊必ず指定された3科目を受験してください

外国語 200点 ＋ 国語・「地理歴史・公民」のうち高得点科目1科目200点（国語 200点 ・ 地理歴史・公民 200点） ＋ 数学・理科・情報のうち最高得点1科目200点（数学 200点 ・ 理科 200点 ・ 情報 200点） ＝ 600点満点

試験内容

受験	教科	科目	配点	備考
必須	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	200点	『英語』はリーディング100点・リスニング100点
選択科目1科目	国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）	選択科目 1科目 200点	選択科目を2科目以上受験していた場合は、 最高得点科目の得点を合否判定に使用する （100点の科目は200点に換算）
選択科目1科目	地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』『公共,倫理』 『公共,政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』		
選択科目1科目	数学①	『数学I,数学A』『数学I』	選択科目 1科目 200点	選択科目を2科目以上受験していた場合は、 最高得点科目の得点を合否判定に使用する （100点の科目は200点に換算）
選択科目1科目	数学②	『数学II,数学B,数学C』		
選択科目1科目	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』		
選択科目1科目	情報	『情報I』		
合計			「外国語」+「選択科目2科目」の3科目合計 600点満点	

パターン③ 【対象】生物科学科

＊必ず指定された3科目を受験してください

外国語 200点 ＋ 数学・理科・情報のうち高得点2科目400点（数学 200点 ・ 理科 200点 ・ 情報 200点） ＝ 600点満点

試験内容

受験	教科	科目	配点	備考
必須	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	200点	『英語』はリーディング100点・リスニング100点
選択科目1科目	数学①	『数学I,数学A』『数学I』	選択科目 2科目 400点	選択科目を3科目以上受験していた場合は、 高得点の上位2科目の得点を合否判定に使用する （100点の科目は200点に換算）
選択科目1科目	数学②	『数学II,数学B,数学C』		
選択科目1科目	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』		
選択科目1科目	情報	『情報I』		
合計			「外国語」+「選択科目2科目」の3科目合計 600点満点	

全学部共通事項

1. 選抜方法

大学入学共通テストの得点および出身学校調査書を資料として、多面的・総合的に評価・判定します。

2. 入学検定料

1出願で15,000円です。2出願目以降は1出願追加毎にプラス5,000円となります。

（例）　2出願　20,000円　　3出願　25,000円

※全学部・学科に併願可能です。

※提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。

3. 出願期間・出願方法

出願は、インターネット出願でのみ受け付けます。

【出願期間】2027年1月4日（月）～1月19日（火）※出願初日のみ8：45～受付開始

【出願方法】

（1）インターネット出願で出願登録する（最終日の登録締切時間は15：00）
（2）入学検定料を納入する（最終日の入学検定料入金締切時間は16：00）
（3）出願書類を郵送する：出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**（締切日消印有効）**

※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4.出願書類

出願書類は、入学検定料の支払い後にインターネット出願の「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
インターネット出願からダウンロードする出願書類はすべてA4サイズで印刷し、速達・簡易書留で郵送してください。

（1）出願シート（所定欄に大学入学共通テスト成績請求チケットを貼付）※カラー印刷
（2）出身学校調査書（出願前3カ月以内に発行し、厳封してください）
（3）資格・検定等の証明書（写）（英語資格を利用する者のみ）

※**前期日程で複数の入試制度、学科を受験する場合でも、出身学校調査書は1通**で結構です。
ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。

※高等学校卒業程度認定試験の合格者（または合格見込みの者）は「合格（成績）証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。
合格証書ではありませんのでご注意ください。

※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、
卒業証明書（原本）を郵送してください。

5. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2026年11月20日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。
大学入学共通テストの英語について、受験上の配慮申請により「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」の得点を「リスニング」の得点に換算します。この場合も、本学入学センターにご連絡ください。

6. 合格発表

合格発表日：2027年2月12日（金）10：00（予定）

（1）出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。

（2）合格者の入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合に限り、追加合格を発表することがあります。
なお、追加合格がある場合は、2027年2月22日（月）15：00に本学入試情報サイトで発表する予定です。

＊合格発表および追加合格に関する本学への電話での問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

Web
インターネット出願

一般選抜
（後期日程）

試験日・試験地・出願期間

学部 学科	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間 ※一括手続のみ
全学部 **全学科**	《インターネット出願受付》 2027年 **2/12(金)～2/25(木)** ※出願初日のみ8:45～ 受付開始 ※最終日の登録は15:00まで、 検定料入金は16:00まで 締切日消印有効	2027年 **3/8(月)**	広島 (本学)	2027年 3/13(土)	2027年 3/13(土)～ 3/23(火) 締切日必着

試験時間

1時限目	10:20～11:20(60分)	国語
2時限目	12:50～13:50(60分)	英語

＊当日は、**9:50**までに所定の試験室に入室してください

出願資格

次のいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
b. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
c. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。この出願資格については2027年2月1日(月)までに本学入学センターへ問い合わせてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者(合格見込者)または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。

インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間と費用の負担を軽減します。

入試制度の特徴・入試日程

01 学部・学科間で併願が可能

すべての学部・学科に出願できる併願制です。
1回の受験で最大15の学部・学科に出願できます。
共通テスト利用選抜(後期日程)との併願も可能です。

02 全学部、2科目で入試を実施

試験の結果と出身学校調査書で多面的・総合的に評価・判定します。
試験科目は全学部共通で、英語と国語の2科目で実施します。

03 経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度(詳細は92ページ)

複数出願割引
2出願目から割引されます
1出願のみ 27,000円 → 1出願追加毎に +10,000円　最大15出願可能

一般・共通テストセット割引
共通テスト利用選抜(後期日程)を同時に出願すると割引されます
一般選抜(後期日程) ＋ 共通テスト利用選抜(後期日程)　2,000円割引

割引制度は、1度の出願登録で、複数出願する場合のみ適用されます。
追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と合わせた割引は適用されません。

配点

＊必ず2科目を受験してください

商学部
商学科／経営学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

人文学部
社会学科／教育学科／英語英文学科
英語 150点 ＋ 国語 100点 ＝ 250点満点

法学部
法律学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

経済科学部
現代経済学科／経済情報学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

健康科学部
心理学科／健康栄養学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

国際コミュニティ学部
国際政治学科／地域行政学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

農学部
食農科学科／生物科学科／環境社会科学科
英語 100点 ＋ 国語 100点 ＝ 200点満点

試験内容

受験	教科	試験科目	出題範囲	時間
必須	外国語	英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」	60分
必須	国語	国語	「現代の国語」、「言語文化」(古文・漢文を除く)	60分

全学部共通事項

受験上の注意は99ページを参照してください。

1. 試験地

広島修道大学（本学）キャンパス
＜注＞試験会場の下見はできますが、建物内に入ることはできません。本学キャンパスの詳細については、27ページをご覧ください。

2. 選抜方法

英語、国語の合計得点および出身学校調査書を資料として多面的・総合的に評価・判定します。農学部食農科学科、生物科学科、環境社会科学科については、出身学校調査書に記載される「理科」「数学」の学習成績の状況を評価・判定します。
なお、筆記試験で合否ラインの得点帯の受験生については、出身学校調査書に記載される主体性に関する情報を評価して、筆記試験の得点に加点したうえで合否判定します。加点する点数は、0点・1点・2点の三段階で評価します。評価する出身学校調査書の記載事項は、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録（生徒会、学校行事の活動）、指導上参考となる諸事項（学習における特徴等、行動の特徴、特技等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定、表彰・顕彰等の記録）等です。

3. 入学検定料

1出願で、27,000円です。2出願目以降は1出願追加毎にプラス10,000円となります。
（1回の受験で最大15の学部・学科に出願可能）
共通テスト利用選抜（後期日程）を同時に出願すると、一般・共通テストセット割引の対象となり、入学検定料が2,000円割引されます。

＊提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
＊前期日程を受験された方で、補欠者の繰り上げ合格等により後期日程の受験をとりやめても、入学検定料は返還いたしません。

4. 出願期間・出願方法

【出願期間】2027年2月12日（金）～2月25日（木）※出願初日のみ8：45～受付開始

【出願方法】

（1）インターネット出願で出願登録する（最終日の登録締切時間は15：00）
（2）入学検定料を納入する（最終日の入学検定料入金締切時間は16：00）
（3）出願書類を郵送する：出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**（締切日消印有効）**
※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。
その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5. 出願書類

出願書類は、入学検定料の支払い後にインターネット出願の「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
インターネット出願からダウンロードする出願書類はすべてA4サイズで印刷し、速達・簡易書留で郵送してください。
写真票はカラー印刷し、当日持参してください。

（1）出願シート
（2）出身学校調査書（出願前3カ月以内に発行し、厳封してください）

※**後期日程で複数の入試制度、学科を受験する場合でも、出身学校調査書は1通**で結構です。
ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。
※高等学校卒業程度認定試験の合格者（または合格見込みの者）は「合格（成績）証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**
※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、卒業証明書（原本）を郵送してください。

6. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2027年2月1日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

7. 感染症（インフルエンザなど）について

試験日当日に感染症（インフルエンザやはしかなど）にかかっている場合は受験できません。詳細は99ページを参照してください。

8. 合格発表

（1）合格発表日：2027年3月13日（土）10：00（予定）
出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。

（2）合格者の入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合、以下の要領で追加合格を通知します。

■1回目：2027年3月24日（水）10：00～（予定）
■2回目：2027年3月26日（金）15：00～（予定）
追加合格候補者に、**本学から電話連絡し、入学の意思を確認します。**
【注意点】
①本学からの電話連絡を確実に受けられるようにしておいてください。本学からの電話連絡の際、不在等のため本人の入学の意思確認ができなかった場合や、すみやかに入学の意思を表明しなかった場合は、いかなる理由があろうとも入学の意思がないものとして取り扱います。
②追加合格は、欠員が充足した時点で終了します。

＊合格発表および追加合格に関するお問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

9. 入学試験成績（一般選抜）の開示について

本学では、希望者（受験者本人）に対して、入学試験の成績を次のように開示します。

（1）受付期間／2027年4月5日（月）～4月16日（金）
（2）開示する入試制度および内容
＜一般選抜＞ 個人入試科目別成績
（3）開示対象者
一般選抜を受験して不合格となった者
（4）開示手続きについて
①入試成績開示申請の受付
成績開示希望の旨を上記期間内に、本学入学センターに申し出てください。申し出を受けて、本学より「入試成績開示申請書」を送付しますので、必要事項を記入のうえ、上記期間内に提出してください。
郵送で提出する場合、封筒に「入試成績開示申請書在中」と明記し、本学入学センター宛に郵送してください。**締切日必着ですので、郵送に要する日数を確認し、申し出てください。**受付期間最終日またはその前日に申し出た場合、開示ができなくなることがあります。
②入試成績の開示
入試成績開示を許可した者に、「入試成績開示決定通知書」を発送します。
入試成績開示は、受験生本人**（代理は不可）**であることを確認のうえ、本学（入学センター）で行います。
受験票および本人が確認できる書類を持参してください。

Web
インターネット出願

共通テスト利用選抜（後期日程）

試験日・出願期間

学部 学科	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間 ※一括手続のみ
全学部 全学科	《インターネット出願受付》 2027年 **2/12(金)～2/25(木)** ※出願初日のみ8:45～ 受付開始 ※最終日の登録は15:00まで、 検定料入金は16:00まで 締切日消印有効	※本学での 教科・科目に係る 個別テストは ありません 大学入学共通テスト 2027年 1/16(土)・1/17(日)	2027年 3/13(土)	2027年 3/13(土)～ 3/23(火) 締切日必着

出願資格

次のいずれかに該当する者で令和9年度大学入学共通テスト（2027年1月16日（土）、17日（日）に実施）において本学が指定する教科・科目を受験する者

a. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
b. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
c. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。この出願資格については2027年2月1日（月）までに本学入学センターへ問い合わせてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者（合格見込者）または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。

インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間と費用の負担を軽減します。

入試制度の特徴・入試日程

1月に実施される大学入学共通テストの成績と出身学校調査書で多面的・総合的に評価・判定する入試です。
本学での教科・科目に係る個別テストはありません。2月中旬から出願が始まるため、それまでの受験結果に応じての出願が可能です。
一般選抜（後期日程）との併願も可能です。

01 大学入学共通テストの成績を利用

大学入学共通テストに出願し、2027年1月16日（土）・17日（日）に実施される試験を受験してください。
大学入学共通テストにおいて、必ず本学が指定した科目を受験してください。

02 全学部・学科の併願が可能

7学部15学科すべての学部・学科で併願が可能です。（最大15出願可能）

03 経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度

複数出願割引
2出願目から割引されます
1出願のみ 15,000円 → 1出願追加毎に +5,000円　最大15出願可能

一般・共通テストセット割引
一般選抜（後期日程）を同時に出願すると割引されます
一般選抜（後期日程） ＋ 共通テスト利用選抜（後期日程）　2,000円割引

割引制度は、一度の出願登録で、複数出願する場合のみ適用されます。
追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と合わせた割引は適用されません。

POINT みなし得点

「英語」の資格・検定試験で基準を満たせば、「英語」の得点を満点の8割または満点にします。

本学が指定する**英語資格を取得していれば、スコア・級に応じて「大学入学共通テストの英語の得点」に換算。**
合否判定には、**大学入学共通テストの英語の得点と、みなし得点のいずれか高い方の得点を使用します。**
英語の資格・検定を利用する場合、共通テストの「英語」の受験は任意とし、受験していない場合は、みなし得点を合否判定に使用します。

英語資格の得点換算表

実施主体名	資格・検定試験名	満点の8割	満点
日本英語検定協会	実用英語技能検定（英検）	2級	準1級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上	2,304点以上
	TEAP	225点以上	309点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC（4技能）（CBTタイプも可）	930点以上	1,180点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC（L&R）+TOEIC（S&W）	1,150点以上	1,560点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBTスコア	42点以上	72点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上	160点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS（アカデミック・モジュール）	4.0以上	5.5以上

※英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にする。
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
※TOEICは、S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアを使用する。

全学部・全学科

＊本学での教科・科目に係る個別テストはありません

配点

＊必ず指定された2科目を受験してください

外国語 200点 ＋ （国語・選択科目のうち高得点科目200点：国語 200点 ・ 選択科目200点） ＝ 400点満点

試験内容

受験	教科	科目	配点	備考
必須	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	200点	『英語』はリーディング100点・リスニング100点 ※英語英文学科のみ、外国語は『英語』に限定する
いずれか1科目（選択科目）	国語	『国語』近代以降の文章および古典（古文,漢文）	200点	国語・選択科目を2科目以上受験していた場合は、最高得点科目の得点を合否判定に使用する （100点の科目は200点に換算）
	地理歴史・公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『公共,倫理』『公共,政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』		
	数学①	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』		
	数学②	『数学Ⅱ,数学B,数学C』		
	理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』※ 『物理』『化学』『生物』『地学』 ※基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱う		
	情報	『情報Ⅰ』		
合計			「外国語」+「国語・選択科目1科目」の2科目合計 400点満点	

全学部共通事項

1. 選抜方法

大学入学共通テストの得点および出身学校調査書を資料として多面的・総合的に評価・判定します。

2. 入学検定料

1出願で15,000円です。2出願目以降は、1出願追加毎にプラス5,000円となります。
※全学部・学科に併願可能です。
一般選抜（後期日程）を同時に出願すると、一般・共通テストセット割引の対象となり、入学検定料が2,000円割引になります。

（例）2出願　20,000円
　　3出願　25,000円

＊提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
＊前期日程を受験された方で、補欠者の繰り上げ合格等により後期日程の受験をとりやめても、入学検定料は返還いたしません。

3. 出願期間・出願方法

出願は、インターネット出願でのみ受け付けます。

【出願受付期間】2027年2月12日（金）～2月25日（木）※出願初日のみ8：45～受付開始

【出願方法】

（1）インターネット出願で出願登録する（最終日の登録締切時間は15：00）
（2）入学検定料を納入する（最終日の入学検定料入金締切時間は16：00）
（3）出願書類を郵送する：出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**（締切日消印有効）**

※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4.出願書類

出願書類は、入学検定料の支払い後にインターネット出願の「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
インターネット出願からダウンロードする出願書類はすべてA4サイズで印刷し、速達・簡易書留で郵送してください。
（1）出願シート（所定欄に大学入学共通テスト成績請求チケットを貼付）※カラー印刷
（2）出身学校調査書（出願前3カ月以内に発行し、厳封してください）
（3）資格・検定等の証明書（写）（英語資格を利用する方のみ）
※**後期日程で複数の入試制度、学科を受験する場合でも、出身学校調査書は1通**で結構です。
ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。
※高等学校卒業程度認定試験の合格者（または合格見込みの者）は「合格（成績）証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。
合格証書ではありませんのでご注意ください。
※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、
卒業証明書（原本）を郵送してください。

5. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2027年2月1日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。
大学入学共通テストの英語について、受験上の配慮申請により「リスニング」を免除された場合は、「リーディング」の得点を「リスニング」の得点に換算します。この場合も、本学入学センターにご連絡ください。

6. 合格発表

（1）合格発表日：2027年3月13日（土）10：00（予定）

出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。

（2）合格者の入学手続の状況により欠員の発生が想定される場合、以下の要領で追加合格を通知します。
■1回目：2027年3月24日（水）10：00～（予定）
■2回目：2027年3月26日（金）15：00～（予定）
追加合格候補者に、**本学から電話連絡し、入学の意思を確認します。**
【注意点】
①**本学からの電話連絡を確実に受けられるようにしておいてください。本学からの電話連絡の際、不在等のため本人の入学の意思確認ができなかった場合や、すみやかに入学の意思を表明しなかった場合は、いかなる理由があろうとも入学の意思がないものとして取り扱います。**
②追加合格は、欠員が充足した時点で終了します。

＊合格発表および追加合格に関するお問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

総合型選抜

Web
インターネット出願

入試制度の特徴

01 広島修道大学入学を第一志望とする専願入試

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つ方が対象です。
合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。
2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

02 自己推薦で自分の能力・特技をアピール

自己推薦で受験できる入試制度です（学校長の推薦は必要ありませんが、出身学校調査書は必要です）。
出願資格や選抜方法は学部・学科によって異なりますのでよく確認してください。

03 合格者には本学独自の入学準備学習プログラムを用意

大学生活へのスムーズなスタートを目的として、独自の入学準備学習プログラムを実施します。
合格後、入学までに行う学習で、「キャンパス学習」と「通信課題学習」で構成されています。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》 一括手続	入学手続期間《手続選択制》 分割手続
商学部	商学科	小論文重視方式	23名	《インターネット出願受付》 2026年 **9/24(木)～** **10/2(金)** ※出願初日のみ 8:45～受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、 検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2026年 **10/24**(土)	広島（本学）	2026年 11/2(月)	2026年 11/2(月)～ 11/13(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2026年 11/2(月)～ 11/13(金) 締切日消印有効 《第2次入学手続》 2027年 2/22(月)～ 3/3(水)
		活動実績重視方式			**10/25**(日)				
	経営学科	小論文重視方式	20名		**10/24**(土)				
		活動実績重視方式			**10/25**(日)				
人文学部	社会学科		9名		**10/25**(日)				
	教育学科		12名						
	英語英文学科	課題図書方式	20名						
		課題探究方式							
法学部	法律学科	ゼミナール方式	15名		**10/25**(日)				
		スポーツ実績方式 芸術・文化実績方式	5名						
経済科学部	現代経済学科		11名		**10/24**(土)				
	経済情報学科		11名						
健康科学部	心理学科		5名		**10/24**(土)				
	健康栄養学科		20名						
国際コミュニティ学部	国際政治学科	課題図書方式	15名		**10/24**(土)				
		指定資格方式			**10/25**(日)				
	地域行政学科	課題図書方式	15名		**10/24**(土)				
		指定資格方式			**10/25**(日)				
農学部	食農科学科	プレゼンテーション方式	10名		**10/24**(土)				
	生物科学科		10名						
	環境社会科学科	レポート方式	13名						
		プレゼンテーション方式							
		活動実績方式							

TOPICS! インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページから
ダウンロードしてください（詳細は96ページ）。

イベントに参加しよう！

オープンキャンパスを実施します。入試対策に役立つプログラムもありますので、
総合型選抜の受験を考えている方は、積極的に参加しましょう。

オープンキャンパス

第1回	第2回	第3回	第4回
6/21（日）	7/18（土）	7/19（日）	8/23（日）

イベントの詳細はP05～P06へ！



総合型選抜の課題・課題図書・テーマを発表!!

総合型選抜では、事前に課題やテーマを発表する学科があります。今年度は第1回オープンキャンパス［2026年6月21日（日）］以降に発表。本学の入試情報サイトにも掲載します。受験予定の方は、必ずチェックしてください。

■過去の課題

●人文学部 教育学科（課題図書）
2026 『学校はなぜ退屈でなぜ大切なのか』（広田照幸 著／筑摩書房）
2025 『勉強の価値』（森博嗣 著／幻冬舎）

●人文学部 英語英文学科（課題図書）
2026 Alan C. McLean, *Martin Luther King* , Oxford Bookworms Library Factfiles
2025 Alex Raynham and Rachel Bladon, *Global Issues* , Oxford Bookworms

●人文学部 英語英文学科（課題探究）
2026 異文化体験を通じた発見と成長
2025 あなたはTaylor Swiftのメッセージにどう答えますか？

●法学部 法律学科（課題）
2026 「我が国における原子力発電所を廃止すべきだと思いますか。原子力発電のメリットとデメリットを検討した上で、あなたの考えをまとめてみましょう。」
【参考文献】
『はじめての原発ガイドブック一賛成・反対を考えるための9つの論点一（改訂版）』（楠美順理 著／創成社）
※この他に、高校の政治・経済の教科書やニュース記事など、様々な資料を各自で調べてみてください。例えば、以下の文献があります（あくまでも例示です）。
『池上彰の講義の時間 高校生からわかる原子力』（池上彰 著／集英社）
『みんなの知らない世界の原子力』（海外電力調査会／日本電気協会新聞部）
2025 「わが国において積極的な安楽死は合法化すべきだろうか。そのメリットとデメリットを検討した上で、あなたの考えをまとめてみよう。」
【参考文献】
『安楽死・尊厳死を語る前に知っておきたいこと』（安藤泰至 著／岩波書店）
※その上で、十分な立論のために必要な範囲で、様々な資料に当たってください。例えば、最近の文献としては以下のようなものがあります。（あくまでも例示です。）
『安楽死が合法の国で起こっていること』（児玉真美 著／筑摩書房）
『尊厳死および安楽死を求める権利』（松井茂記 著／日本評論社）
『安楽死・尊厳死の現在』（松田純 著／中央公論新社）

●経済科学部（講義理解力試験テーマ）
2026 「利益分析の定量モデルで捉えるビジネスモデル」
2025 「若者はどこに住み、働くのか？」

●健康科学部 心理学科（課題図書）
2026 『「答えを急がない」ほうがうまくいく　あいまいな世界でよりよい判断をするための社会心理学』（三浦麻子 著／日経 BP）
2025 『人間関係ってどういう関係？』（平尾 昌宏 著／筑摩書房）
（筆記試験の出題範囲：第１章～第７章（コラムを除く））
（集団活動試験の出題範囲：全て）

●健康科学部 健康栄養学科（課題レポート）
2026 課題図書を読んで学んだことを述べてください。その際、管理栄養士は「食文化の継承」において、どのような役割を果たすことができると考えるか、具体的な事例や理由を交えて、あなたの考えを述べてください。
【課題図書】
『巨大おけを絶やすな！日本の食文化を未来へつなぐ』（竹内早希子 著／岩波書店）
2025 「近年では、食の多様化が著しく、食の外部化や保健機能食品などの活用が増加しています。このような社会において、将来、栄養士・管理栄養士を目指すあなたは、食の多様化についてどのように捉えているか、あなたの考えを述べてください。」

●国際コミュニティ学部 国際政治学科（課題図書）
2026 『国際情勢でたどるオリンピック史』（村上直久 著／平凡社）
2025 『SDGs時代の国際協力』（西村幹子、小野道子、井上儀子 著／岩波書店）

●国際コミュニティ学部 地域行政学科（課題図書）
2026 『データから読む 都道府県別ジェンダー・ギャップ』（共同通信社会部ジェンダー取材班編／岩波書店）
2025 『街路樹は問いかける』（藤井英二郎、海老澤清也、當内匡、水眞洋子 著／岩波書店）
（出題範囲：序章、1章、4章、終章から出題いたします。ただし、それらの章の中で述べられている街路樹の剪定に関する具体的な技術や手法については出題いたしません。）

入学準備学習プログラムについて

総合型選抜に合格し入学手続をされた方を対象に、入学までの期間を利用し、「入学準備学習プログラム」を実施します。このプログラムの目的は、「本学での学びにむけた姿勢や知識を身に付け、入学後の学習をスムーズにスタートできるようになること」であり、大学において対面で実施する「キャンパス学習」と、自宅で課題を学習し提出する「通信課題学習」で構成されています。合格者は、入学までの期間、入学準備学習に取り組んでください。
詳しい日程・内容等は、合格者に別途お知らせします。

全学部共通事項

受験上の注意は99ページを参照してください。

1. 入学検定料

30,000円

2. 出願方法

出願は、インターネット出願でのみ受け付けます。

【出願期間】2026年9月24日(木)～10月2日(金) ※出願初日のみ8:45～受付開始

【出願方法】

(1)インターネット出願で出願登録する(最終日の登録締切時間は15:00)
(2)入学検定料を納入する(最終日の入学検定料入金締切時間は16:00)
(3)出願書類を郵送する:出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**(締切日消印有効)**
※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

＊提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。出願にあたってはよく確認して手続きしてください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

4. 感染症(インフルエンザなど)について

試験日当日に感染症(インフルエンザやはしかなど)にかかっている場合は受験できません。詳細は99ページを参照してください。

5. 出身学校調査書について(出願前3カ月以内に発行されたもの)

① 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校または通常の課程による12年の学校教育課程在学中の者は、第3学年第1学期までの成績が記入されたもので、学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
② 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校または通常の課程による12年の学校教育課程を卒業(修了)した者は、すべての成績が記入されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
③ 高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込みの者は、「合格(成績)証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。合格証書ではありませんのでご注意ください。

※上記③については、人文学部、法学部(ゼミナール方式)、健康科学部、国際コミュニティ学部のみ。
※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、卒業証明書(原本)を郵送してください。

6. 合格発表

合格発表日:2026年11月2日(月)10:00(予定)

出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。

＊合格発表に関する本学への電話での問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

7. 入学手続

入学手続について

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。

【一括手続】 手続期間／2026年11月2日(月)～11月13日(金)(締切日消印有効)
手続内容／**(入学金の納入)**、**(前期分諸納付金の納入)**、**(インターネット入力)**および**(手続書類の提出)**

【分割手続】 **第1次入学手続**
手続期間／2026年11月2日(月)～11月13日(金)(締切日消印有効)
手続内容／**(入学金の納入)**、**(インターネット入力)**および**(手続書類の提出)**

第2次入学手続
手続期間／2027年2月22日(月)～3月3日(水)
手続内容／**(前期分諸納付金の納入)**

＊一括手続、分割手続ともに、2027年2月22日(月)～3月16日(火)の期間内に卒業証明書(原本)または高等学校卒業程度認定試験合格証明書(原本)を必ず郵送してください(既卒者は不要、締切日消印有効)。
＊入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
＊入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業(修了)しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

入学金および諸納付金については101～102ページを参照してください。

商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES

商学科　経営学科

小論文重視方式

試験日 10/24(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00～11:30	120点
面接(集団) 高校時代に力を入れたこと、志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、 将来の希望、およびそれらに関連した社会・経済などに関する質問をします。	12:30～	40点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	―	40点

配点

小論文120点 ＋ 面接(集団)40点 ＋ 出願書類40点(志望理由書・活動報告書) ＝ 200点満点

選抜方法／記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 社会情勢にいつも関心を持つこと

毎日、新聞の一面や国際面に目を通したり、ニュース番組を見たりするようにしましょう。経済やビジネスばかりでなく、政治や社会の動きにも注意。

2 自分の頭で考え、自分の言葉で語れること

1で知ったことについて自分なりにまとめて、自分の感想を書いてみましょう。文章にすることは自分の考えを整理する上で効果的です。

3 自分の知識を増やし、自分の考えを鍛えること

2ができるようになるために、新聞などに載る専門家のコメントや論説を読んだり、ニュース解説・特集番組を見たりして参考にしましょう。

4 自分の将来の夢を持つこと

将来自分がこうなっていたいというイメージを育て、人に明確に伝えられるようにしましょう。「夢」は生きてゆく上で、強力なパワーになります。

出願資格

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa～cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

(3) 学内における課外活動において継続して活動を行った者または、その他の活動を行った者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2026年3月以降に修了した者または2027年3月に修了見込みの者は、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①～④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか
(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES

商学科　経営学科

活動実績重視方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00～11:00	50点
面接(個別:20分程度) 面接の内容は大きく以下の2つを軸として実施します(各々10分程度)。 ①高校時代に行った「ユニークな活動」を中心とした自己アピールを3分程度で行います。その後それに対する質疑を行います。なお、自己アピールは口頭で行うものとし、メモや情報機器の使用、パフォーマンス、資料の配付は認めません。 ②志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、将来の希望、およびそれらに関連した社会・経済などに関する質問をします。	12:00～	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	―	100点

配点

小論文 50点 ＋ 面接(個別)50点 ＋ 出願書類 100点(志望理由書・活動報告書) ＝ 200点満点

選抜方法／記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者

(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa～cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2026年3月以降に修了した者または2027年3月に修了見込みの者は、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

[募集要件]

①スポーツ活動の分野
スポーツ活動(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(レギュラーとして出場し、県大会8位以上の実績を目安とします)

②文化・芸術・学問活動の分野
文化・芸術・学問の分野(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(団体競技参加の場合、県大会入賞以上の実績を目安とします)(個人競技参加の場合、250名にひとりの割合で選出される実績を目安とします)

③生徒会活動の分野
所属する高校の生徒会活動において、中心的な役割(会長・副会長・書記等)を果たした者。生徒会役員(委員長等)およびクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者を目安とします。

④ボランティア活動の分野
ボランティア活動を継続して行った者。ただし、活動は必ず自発的なものでなくてはならず、高校の活動の一環として行われたもの(例えば学校行事としての地域清掃)は含みません。また、活動は社会的なものでなければならず、家庭内や親族に対して行った活動(老人・病人に対する介護・看病等)は含みません。

⑤海外留学等活動の分野
高等学校等在学中に海外留学等経験がある者(3週間以上の海外留学等の経験がある者を目安とします)

⑥その他活動の分野
上記①～⑤のいずれの分野にも該当しないが、上記実績に相当する活動実績をあげた者

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①～④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか
(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)
e. 活動実績を裏付ける客観的資料
新聞記事、大会・コンクール等の冊子、印刷物、賞状等の写しを提出してください。本人の出場・参加が確認できる資料(例えばスコアブック等)も添付してください。**資料はA4判にして**提出してください。

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

オープンキャンパスで**課題資料配付！**
第2回[7/18(土)]、第3回[7/19(日)]、第4回[8/23(日)]

人文学部 社会学科
THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

試験日 **10/25(日)**

試験内容

試験内容等	時間	配点
課題小論文 課題資料に関する設問：各50点。 課題資料はオープンキャンパスで配付します。 ※参考資料として、試験当日課題資料を配付します。（英和辞典を必ず持参すること、電子辞書持込不可）	10:00～12:00	100点
面接（集団）　*出願書類にもとづき行います。	13:30～	100点

配点

課題小論文100点 ＋ 面接（集団）100点 ＝ 200点満点
（出願書類を加味します）

選抜方法／出願書類・面接、課題に関する試験の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 身の回りのさまざまな出来事に広く関心を持つ
テレビ、新聞、雑誌などの世の中のニュースや出来事はもちろんのこと、自分の身近なところで起こっている出来事や問題など、さまざまな事象に好奇心を持って接しましょう。

2 関心を持ったことを徹底的に調べる
興味を持った事象や出来事に関して、本を読むことは大変重要です。また、本を読むだけでなく、実際に街や現場に出かけ、自分で観察し経験しつつ考えることも大切です。

3 常識にとらわれず、多角的に物事を見る
自分で集めた情報を基に、既存の価値観や常識にとらわれることなく、多様な視点から考え、これまでと違った「社会の見方」が出来るように心がけましょう。

4 自分の考えを他の人に対して明快に伝える
自分自身の「社会の見方」を他の人たちに理解してもらえるよう、データや情報を整理し、論理的に考え、筋道を立てて分かりやすく説明できるように訓練しましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部社会学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（2027年3月修了見込みの者を含む。）
d. 高校卒業程度認定試験（学校教育法施行規則第150条5号）に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者（大学入学資格検定による合格者を含む。）

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書
学業以外で関心を持って打ち込んできたこと（海外留学なども含む）、社会学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。（1,000字程度）
d. 高校卒業程度認定試験の合格（成績）証明書または合格見込成績証明書（該当者のみ）
(注) a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題図書発表！

人文学部 教育学科
THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

試験日 **10/25(日)**

試験内容

試験内容等		時間	配点
筆記試験	課題図書の内容の読解、要約、分析、論述の能力を問います。課題図書の持ち込みは不可とします。	10:00～10:45	100点
集団討論	少人数のグループに分かれ、課題図書の内容から出題されるテーマについてお互いに意見を出し合いながら合意形成を図ります。課題図書の持ち込みは不可とします。	11:00～12:00	70点
面接（個別）	課題図書に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。	13:30～	30点

配点

筆記試験100点 ＋ 集団討論70点 ＋ 面接30点 ＝ 200点満点

選抜方法／筆記試験、集団討論、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 課題図書を熟読しましょう。
まずは課題図書の内容の理解に努める必要があります。その際、文章の構成を把握することを心がけてみましょう。目次や見出し、キーワードに着目し、節・段落ごとに内容をまとめ、それらを図示することが効果的です。

2 考えながら読みましょう。
筆記試験の論述問題や集団討論では論理的・教育学的な考えをもつ必要があります。自身で「問い」を立てて読むことを心がけてみましょう。図書の内容をすべてうのみにせずに、著者の考えを批評するという「著者と対話する」意識が重要です。

3 自身の考えを他者に伝える経験を積みましょう。
集団討論では合意形成（意見の一致）を図ります。その際、自身の意見をわかりやすく述べる必要があります。自身の考えを文字に起こすなどして推敲した上で他者に伝えて、フィードバックを受けてみましょう。

4 ディスカッションの経験を積みましょう。
集団討論では、他者の発言に耳を傾ける、質問する、意見をまとめるなど、合意形成を目指す言動が必要となります。また、議論の進行や多様な意見に合わせて自身の考えの中から適切な意見を選んで発言する必要もあります。授業や課外活動でこれらを心がけてみましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部教育学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者で高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（2027年3月修了見込みの者を含む。）で、その所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
d. 高校卒業程度認定試験（学校教育法施行規則第150条5号）に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者（大学入学資格検定による合格者を含む。）

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書（1,200字程度）
これまでに学業以外で特に関心を持って取り組んできたこと（海外留学なども含む）を関連させながら教育学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
d. 高校卒業程度認定試験の合格（成績）証明書または合格見込成績証明書（該当者のみ）
(注) a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題図書発表！

人文学部 英語英文学科
THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

課題図書方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等		時間	配点
英語力試験 課題図書をあらかじめ提示し、それを出題範囲として文章構成力(ライティングを含む)・読解力・リスニングテストを実施します。	文章構成力(ライティングを含む)・読解力・リスニングテスト	10:00～11:10	100点
面接(個別) 課題図書に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。 また、面接には課題図書の一部の音読を含みます。		12:30～ (1人15分程度)	50点

配点

英語力試験 文章構成力(ライティングを含む)・読解力・リスニングテスト 100点 ＋ 面接(個別)50点 ＝ 150点満点

※課題図書の音読を含む

選抜方法／英語力試験、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 文法を意識する
英文の文型を正確に把握しましょう。また動詞の形(時制・仮定法など)から、その意味を確実にとらえましょう。

2 文章の流れをとらえる
文脈情報を活用し、それぞれの指示詞の内容をとらえ、ストーリーや論理の流れを理解しましょう。

3 和訳の練習をする
実際に訳文を書く練習をしておきましょう。分かったつもりでもいざ訳すとなると意外にできないものです。

4 音読の練習をする
音とイントネーションに気をつけながら、英語を声に出して読んでみましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む。)
d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
d. 活動報告書
① 高校時代、あなたはどのような活動をしてきましたか。生徒会、クラブ活動、ボランティア活動、地域活動、海外留学などを自由に、その内容を記入してください。
② 各種英語技能検定試験および特別な能力や技能・資格を修得している場合は、それを記入してください。
③ その他、自分の得意なこと、自分の長所などを自由に書いてください。
e. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
探究課題発表！

人文学部 英語英文学科
THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

課題探究方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等		時間	配点
英語力試験 レポート(日本語2,000字以内あるいは英語1,000ワード以内) ショートスピーチ(英語)…英語のショートスピーチ試験を1分程度実施します。あらかじめ提示された探究課題について自由に話してください。また、ショートスピーチの後、英語での質疑応答があります。 ※ショートスピーチ用のメモ(A4用紙1枚・両面使用可)の持ち込み可	ショートスピーチ(英語)	10:00～ (質疑応答を含め5分程度)	100点
面接(個別) 探究課題に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。 また、面接には探究課題に関する資料(課題資料)の一部の音読を含みます。		12:30～ (1人15分程度)	50点

配点

英語力試験 レポート、ショートスピーチ(英語) 100点 ＋ 面接(個別)50点 ＝ 150点満点

※課題資料の音読を含む

選抜方法／英語力試験、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

探究課題は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 探究課題について調べる
書籍、雑誌、新聞、インターネットなどで情報収集し、自分の考えについてメモを集めましょう。

2 意見をまとめる
自分の印象や経験を世界の出来事の中に位置づけ、客観的な情報に基づき、意見をまとめましょう。

3 レポートは分かりやすく
何を伝えるかを整理しましょう。伝える順序、伝え方を工夫し、分かりやすいレポートを作成しましょう。

4 英語で話す練習をする
高校の先生、友人、家族などに自分の英語を聞いてもらい、質問に英語で答える練習もしましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む。)
d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
d. 活動報告書
① 高校時代、あなたはどのような活動をしてきましたか。生徒会、クラブ活動、ボランティア活動、地域活動、海外留学などを自由に、その内容を記入してください。
② 各種英語技能検定試験および特別な能力や技能・資格を修得している場合は、それを記入してください。
③ その他、自分の得意なこと、自分の長所などを自由に書いてください。
e. レポート
① あらかじめ提示された探究課題について、図書、雑誌、新聞、インターネット等で調べ、日本語2,000字以内あるいは英語1,000ワード以内のレポートを作成してください(レポート末尾に本文の文字数あるいは語数を記載してください)。試験当日、このレポートに関し、質疑応答を実施します。
② レポートはA4判用紙を使用してください(パソコン等の使用も可)。
③ レポートの冒頭に議題、氏名を明記してください。図表を使用する場合、図表は文字数に含めません。
④ レポートは、2026年10月2日(金)(消印有効)までに入学センターに郵送してください(提出後の訂正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
f. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題および参考文献、参照物の詳細発表！

法学部 THE FACULTY OF LAW

法律学科

ゼミナール方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等		時間	配点
ゼミナール	課題について、参考文献等をもとに事前に自己の見解をまとめ、ゼミナール報告要旨を作成します。ゼミナールでは、報告要旨にもとづいて自己の見解を説明した後、集団討論を行います。ゼミナールでは、参考文献等(参照物)を利用することができます。 (見解説明1人あたり5分・集団討論45分)	10:00～	100点

※　試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

ゼミナール(見解説明＋集団討論)100点 ⊜ 100点満点

選抜方法／出願書類、ゼミナール報告要旨、自己の見解説明および集団討論の状況にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

ゼミナール方式では、課題について事前に作成した報告要旨にもとづいて自己の見解を説明した後、集団討論を行います。課題および参考文献、参照物の詳細等については、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 試験当日の進行や評価のポイントについては、本学入試情報サイトでの説明に加えて、オープンキャンパスでの関連する企画等への参加や個別相談の利用が参考になるので、これらのイベントに参加することを強くお勧めします。

2 あらかじめ発表される総合型選抜の課題について、各自で事前に学習を行い、それをふまえて自己の見解をゼミナール報告要旨(A4用紙1枚・本学所定の用紙)に適切にまとめましょう。

3 ゼミナールでは、冒頭に各自が5分ずつ、事前に作成したゼミナール報告要旨にもとづいて自己の見解説明を行います。見解説明では、報告要旨を使いながら自分の考えを適切にまとめて報告する能力が評価されます。

4 各自の見解説明の後、大学教員の司会で集団討論を行います。集団討論では、積極的な発言、教員の質問や他の人の意見に対する的確な応答、発言の論理性などが評価されます。

出願資格

ゼミナール方式

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了(2027年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)この出願資格については2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

ゼミナール方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(日本語800字程度)
これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、将来の進路について考えること等を関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。
d. ゼミナール報告要旨(A4用紙1枚)
課題について参考文献等をもとに事前に自己の見解をまとめ、ゼミナール報告要旨を作成してください。
e. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。ゼミナール報告要旨をパソコンで作成する場合は、原稿を所定用紙の枠内に直接印字または貼付してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、試験に活用します。

ゼミナール方式、スポーツ実績方式、芸術・文化実績方式共通
なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。(法律学科全方式共通)

法学部 THE FACULTY OF LAW

法律学科

スポーツ実績方式　芸術・文化実績方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	活動報告書	―	50点
社会問題についての小論文・面接(個別)	*面接は出願書類にもとづき行います。出願書類「社会問題についての小論文」のコピー(面接時に配付)を参照できます。このコピーは面接終了時に回収します。	10:00～	50点

※　試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

活動報告書50点 ⊕ 社会問題についての小論文・面接(個別)50点 ⊜ 100点満点

選抜方法／出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

スポーツ実績方式および芸術・文化実績方式では、公認部活動団体の活動において挙げた成績および日々の練習状況をあわせて50点、現代社会に対する問題意識およびこれに関する面接をあわせて50点の100点満点で評価します。

1 試験当日の進行や評価のポイントについては、入試情報サイトでの説明に加えて、オープンキャンパスでの関連する企画等への参加や個別相談の利用が参考になるので、これらのイベントに参加することを強くお勧めします。

2 毎日、新聞などを読み、現在の社会で何が起こっているのかをチェックしておきましょう。異なる観点からさまざまなことが述べられているはずです。できるだけ多くの記事をスクラップし、自分なりにまとめてみましょう。

3 とくに自分が興味や関心を抱いた事柄については、関連する文献などを探しこれらもまとめておきましょう。スポーツ活動や芸術・文化活動で培った根気強さを生かし、「読む」・「書く」習慣を入学前につけておきましょう。

4 面接試験では、「話す」・「説明する」ことが求められます。自分がやってきたスポーツ活動や芸術・文化の活動・社会問題に関する調査研究などを正しく簡潔に説明できるようにしておきましょう。

5 スポーツ活動や芸術・文化活動の実績は、これを証明する書類(賞状・新聞記事など)のほかに、顧問の先生等に証明をしていただく必要があります。過去の記録などをよく整理しておいてください。

出願資格

スポーツ実績方式

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 高等学校または中等教育学校後期課程の公認部活動団体のスポーツ活動において優秀な実績をあげた者で、次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了(2027年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

(注1)この入試制度の選考対象となるスポーツ活動は、硬式野球、軟式野球、体操競技・新体操、水泳、陸上競技、サッカー、フットサル、アメリカンフットボール、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、ソフトテニス、テニス、バドミントン、卓球、ソフトボール、ローイング、ヨット、ボクシング、レスリング、柔道、空手道、剣道、弓道、アーチェリー、駅伝、ラグビー、スキー、スケート・アイスホッケー、なぎなた、登山、少林寺拳法、スカッシュ等とします。
(注2)注1にあげたもの以外に、次のa～cのいずれかに該当する競技も、この入試制度の選考対象とします。
a. 全国高等学校総合体育大会における開催競技
b. 全国高等学校体育連盟に競技専門部を持つ競技
c. 国民スポーツ大会における開催競技(過去3年間に1回以上、正式競技、公開競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事のいずれかに選ばれたもの)
(注3)出願を希望する競技(スポーツ活動)が選考対象となるものかどうかについては、2026年9月7日(月)までに本学入学センターへ問い合わせてください。この期限を過ぎた問い合わせには応じられません。

芸術・文化実績方式

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 高等学校または中等教育学校後期課程の公認部活動団体の芸術・文化活動において優秀な実績をあげた者で、次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了(2027年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

(注1)この入試制度の選考対象となる芸術・文化活動は、演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、マーチングバンド・バトントワリング、ダンスドリル、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首競技かるた、新聞、文芸、自然科学等とします。
(注2)出願を希望する芸術・文化活動が選考対象となるものかどうかについては、2026年9月7日(月)までに本学入学センターへ問い合わせてください。この期限を過ぎた問い合わせには応じられません。

出願書類

スポーツ実績方式／芸術・文化実績方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(日本語800字程度)
これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、将来の進路について考えること等を関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。
d. 活動報告書
これまでのスポーツ活動または芸術・文化活動についての実績を記入してください。この報告書は、**顧問の先生等その活動を証明できる方の署名、捺印が必要です。**
e. 活動実績を証明する資料(賞状、新聞記事、大会パンフレット(抜粋)のコピーなど)を**A4判にして**提出してください。
f. 社会問題についての小論文(日本語800字程度)
あなたが考える社会問題について日本語800字程度にまとめてください。
(注) a、c、d、fは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類d・fは採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
講義テーマ発表！

経済科学部
THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES

現代経済学科　経済情報学科

試験日
10/24(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
講義理解力試験 講義(ビデオ等を使用することもある)を聴き、その内容が理解できたか、簡単な試験を行います。 試験は講義で配布する資料およびメモ用紙を持ち込んでよいこととします。	10:00～12:00 講義 50分程度 試験 50分程度	100点
面接(個別) 主に、次の2点に関して面接を行います。 ①経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由 ②高校時代に行ったユニークな活動 面接は質疑応答の形式で行います。メモ(A4用紙1枚)を持ち込んでよいこととします。	13:00～ (20分程度)	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	―	50点

配点

講義理解力試験 100点 ＋ 面接(個別) 50点 ＋ 出願書類(志望理由書、活動報告書) 50点 ＝ 200点満点

選抜方法
／講義理解力試験、出願書類および面接にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

講義テーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 日頃から経済問題に関心を持ちましょう

日頃から新聞やテレビのニュースなどから経済問題に触れる機会を増やしておきましょう。疑問を感じたならば、すぐに調べる習慣をつけることも知識を蓄えていくうえで重要なことです。

2 調べるといっても…どうやって?

オープンキャンパスでは、経済科学部の先生がブースにいますので、遠慮せずに質問してみてください。的確なアドバイスはもちろん、総合型選抜に役立つヒントを与えてもらえるかもしれません。

3 問題の相互関係について考えよう

ひとつひとつの問題は、まったく独立に発生しているのではなく、意外と相互関係がある場合が多いものです。今調べている問題はこれまで自分が調べた問題と何らかのつながりがないか考えてみましょう。

4 調べたことをまとめよう

調べたことをまとめる習慣をつけておきましょう。自分の言葉で文章にすることにより、さらに理解が深まります。できれば、書いた文章を先生や友人に読んでもらい自分の言いたいことが相手に伝わっているかチェックしておくとカンペキです。

講義理解力試験について

1 講義理解力試験は、特に準備は要りません。"よくわかる"と評判の先生が、丁寧に講義します。真剣に聴けば、きっとよくわかります。普段から、学校の授業を、よく聴いて、しっかり理解するよう努力しましょう。

2 試験には講義で取ったメモを持ち込むことができます。講義を聴きながら、しっかりメモを取りましょう。赤青黄など、色鉛筆(カラーマーカー)もあると、もしかしたら役に立つかも?

面接について

1 面接では、特に「これまでに行ったユニークな活動」を話してください。活動の種類や内容は、特に限定しません。緊張することなくしっかり「自己推薦」してください。

2 面接には、メモ(A4サイズ1枚、両面使用可)を持ち込むことができます。けれども、メモを「読む」のはダメです。必要な時だけ「見る」ようにしましょう。熱心であることを伝えることができれば、合格が近づきます。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者

(1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa～cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

ただし、a、b、cいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2026年3月以降に修了した者または2027年3月に修了見込みの者は、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
　経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由を説明してください。
d. 活動報告書(これまでのユニークな活動について報告してください)
　この報告書は、**顧問の先生等その活動を証明できる方の署名、捺印が必要です。**

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題図書発表！

健康科学部
THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

心理学科

試験日
10/24(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類(志望理由書)	―	20点
筆記試験 課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。なお課題図書の持ち込みは不可とします。	10:00～10:20	50点
集団活動試験 少人数のグループに分かれ、課題図書の内容から出題される課題についてお互いに意見を出し合いながらその解を導きます。課題図書・自筆のメモ(A4用紙1枚・両面使用可)の参照可とします。なお、この活動時間内に、課題の解ならびにその根拠を示したプレゼンテーション資料を作成します。	10:30～11:50	80点
集団討論 集団活動試験で作成したプレゼンテーション資料にもとづき、グループごとに討論内容のまとめを発表し、質疑応答を行います。	12:00～12:40	50点

配点

出願書類(志望理由書) 20点 ＋ 筆記試験 50点 ＋ 集団活動試験 80点 ＋ 集団討論 50点 ＝ 200点満点

選抜方法
／出願書類(志望理由書)、筆記試験、集団活動試験、および集団討論の結果に重点を置き、出身学校調査書にもとづく知識等の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 課題図書をしっかり読み込みましょう。

筆記試験では主に多肢選択方式によって課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。一般常識だけでは正解を見つけることは困難でしょう。試験日までに課題図書を繰り返し読み込むことが必要です。

2 自分の意見を積極的に表明する態度を養いましょう。

集団活動試験ではグループディスカッションを通じてあるひとつの課題を解決していきます。自分の意見を積極的に述べることが必要です。ただし「積極的発言＝他者の意見の完全否定」ではないことをココロに留めておきましょう。

3 メモをとる習慣を身につけましょう。

集団活動試験ではディスカッションを行うため、他の人の発言内容や議論の流れを正確に理解することが大切になります。メモを取ることはその役に立ちます。常日頃からメモを取る習慣を身につけ、正しい情報伝達と情報収集を心がけましょう。

4 簡潔・明瞭に伝える技術を養いましょう。

集団討論では先の集団活動試験の中で得られた結論をグループごとに紹介し、その内容をもとに議論を進めます。限られた時間の中での議論になります。他者への質問や自らの意見を述べる際は、簡潔・明瞭を心がけましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者

(1) 本学健康科学部心理学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa～dのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む。)
d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,200字程度)
　本学健康科学部心理学科を志望する理由および大学卒業後の進路について現在考えていることの2点について説明してください。
d. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)

(注)a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題図書発表！

健康科学部
THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

健康栄養学科

試験日
10/24(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類(志望理由書)	―	40点
出願書類(課題レポート)	―	40点
プレゼンテーション審査 あらかじめ提示された課題図書の内容から出題されるトピックスについて、所定の時間でプレゼンテーション(3分程度)を行い、その後教員による質疑への応答(12分程度)をもって、審査します。	10:00～ (15分程度)	120点

配点

出願書類(志望理由書) 40点 ＋ 出願書類(課題レポート) 40点 ＋ プレゼンテーション審査 120点 ＝ 200点満点

選抜方法
／出願書類(志望理由書、課題レポート)、プレゼンテーション審査、出身学校調査書にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 世の中の状況・動きに日ごろから関心を持ちましょう。
現在の我が国が抱える健康問題、健康増進の方策、保健・福祉行政の動きなどについて日ごろから関心を持ち、毎日、新聞に目を通すだけでなく、ニュース番組を見たり、雑誌・書籍・ネット等も利用していろいろ調べましょう。

2 一つの考えに固執することなく、様々な方向から考えましょう。
固定観念(一つの考え)に固執すると、それに隠された別の問題や基準を見落としてしまいます。必要ないと思っても少しでも関連しそうな情報には必ず目を通し、最後にまとめるまで大事に取っておきましょう。

3 自分で考え、自分の言葉で語りましょう。
情報をそのまま右から左では十分な理解ができていません。他者の言葉そのままでは相手には伝わりません。自分の頭で考え(整理し)、自分の言葉にすることが、他者に伝えるためには不可欠なステップです。

4 発表の内容を充分に検討し、質問に対して明確に答えられるよう練習しましょう。
調べたことや考えを整理し、図表等を用いて時間を守った発表ができるようにしましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学健康科学部健康栄養学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2027年3月修了見込みの者を含む。)
d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)
なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,200字程度)
本学健康科学部健康栄養学科を志望する理由および大学卒業後の進路について現在考えていることの2点について説明してください。
d. 課題レポート(1,200字程度)
e. プレゼンテーション資料(A4用紙1枚・片面)
①あらかじめ提出した課題レポートの内容について、A4用紙1枚にまとめたプレゼンテーション資料を使って、発表を行います。
②プレゼンテーション資料の作成にあたっては、パソコン等の使用も可とします。
③図表を転載する場合は、必ず出典を明記してください。
④プレゼンテーション資料は、2026年10月2日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
f. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
課題図書発表！

国際コミュニティ学部
THE FACULTY OF GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES

国際政治学科
地域行政学科

課題図書方式

試験日
10/24(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
小論文	課題図書に関する小論文 *課題図書の読解・要約・分析を求める論述問題や、課題図書に関する基礎的知識を問う設問を出題します。 *課題図書の持ち込み不可。	10:30～12:00	100点
出願書類	志望理由書、自己アピール書	―	10点
面接(個別)	*出願書類にもとづき行います。	13:00～	90点

※ 選抜方法の詳細は、オープンキャンパスで説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

小論文100点 ＋ 出願書類10点 ＋ 面接(個別)90点 ＝ 200点満点

選抜方法
／出願書類、課題図書に関する小論文および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 著者の意見やその理由づけなど、課題図書の内容をしっかりと理解しましょう。読むだけでなく、課題図書の内容を、章ごとに文章にまとめたり、家族や友人に説明をしてみましょう。実際に表現をしてみることで、理解できているかどうかを確かめることができます。

2 課題図書を読んでわからなかったことや関心を持ったことを、調べてみましょう。課題図書で取り上げられている問題の背景を、より深く正確に理解することにつながります。また、わからないことを調べる力を伸ばすことができます。

3 課題図書が取り上げる問題や著者の意見に対する、自分自身の意見や考えをまとめてみましょう。文章で書いてみたり、家族や友人に説明することで、自分の意見や考えが伝わるかどうかを確かめてみましょう。

4 オープンキャンパスでの「入試対策講座」や「個別相談」を積極的に活用してください。これらに参加することで、総合型選抜では何が求められ、どのように準備をすればよいのかを、より具体的につかんでください。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～eのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 高等専門学校第3学年を修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)
d. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)
e. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。
なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
志望理由書に記載されている1)～4)の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
*志望理由書に記載する事項
1) 国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2) 本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
3) 本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
4) 大学卒業後の進路について考えていること。
d. 自己アピール書(600字程度)
*自己アピール書に記載する事項
以下の1)～3)の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のままで結構です。
1) 生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2) 検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3) 高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
e. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。
学力の3要素のうち特に思考力・判断力・表現力および主体性を多面的・総合的に評価します。

国際コミュニティ学部
THE FACULTY OF GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES

国際政治学科
地域行政学科

指定資格方式

試験日 10/25(日)

試験内容

試験内容等		時間	配点
資　　格	―	―	100点
出 願 書 類	志望理由書、自己アピール書	―	10点
面 接（個 別）	＊出願書類にもとづき行います。	10:00～	90点

※　選抜方法の詳細は、オープンキャンパスで説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

資格100点 ＋ 出願書類10点 ＋ 面接（個別）90点 ＝ 200点満点

選抜方法／面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～eの資格を1つ以上有する者
a. ニュース時事能力検定試験 準2級以上
b. 世界遺産検定 4級以上
c. 実用英語技能検定（英検） 準2級以上
d. 英検CSEスコア 1,728点以上
e. GTEC（4技能）（CBTタイプも可）680点以上※オフィシャルスコアに限る
(3) 次のa～eのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
c. 高等専門学校第3学年を修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）
d. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）
e. 高校卒業程度認定試験（学校教育法施行規則第150条5号）に合格した者または2027年3月31日までに合格する見込みの者（大学入学資格検定による合格者を含む。）この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書（800字程度）
志望理由書に記載されている1）～4）の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
＊志望理由書に記載する事項
1）国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2）本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
3）本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
4）大学卒業後の進路について考えていること。
d. 自己アピール書（600字程度）
＊自己アピール書に記載する事項
以下の1）～3）の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のままで結構です。
1）生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2）検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3）高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
e. 高校卒業程度認定試験の合格（成績）証明書または合格見込成績証明書（該当者のみ）
f. 資格・検定等の証明書（写）
出願資格の証明書等のコピーをA4判にて提出してください。
(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。
学力の3要素のうち特に知能・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。

農学部
THE FACULTY OF AGRICULTURE

食農科学科

プレゼンテーション方式

試験日 10/24(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	課題レポート（2,000字程度）、志望理由書（800字程度）	―	50点
プレゼンテーション審査	課題レポート（出願時提出）で記述した探究活動の内容および本学農学部食農科学科への志望理由について、10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、教員による質疑への応答（10分程度）をもって審査します。	10:00～（20分程度）	100点

配点

書類審査（課題レポート・志望理由書）50点 ＋ プレゼンテーション審査100点 ＝ 150点満点

選抜方法／書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 探究活動の内容を整理しましょう。
●これまで取り組んできた探究活動について、テーマ設定の理由や目的、実施内容を振り返り、要点をまとめましょう。
●結果だけでなく、うまくいかなかった点や工夫した点、自分なりの考えをまとめることが重要です。

2 課題レポートと発表内容をつなげましょう。
●課題レポートで述べた内容をもとに、本学でどのような学び・研究に取り組みたいかを明確にしましょう。
●自分の経験と将来の学びがどのようにつながるのかを意識して構成しましょう。

3 分かりやすく伝えるプレゼンテーションを心がけましょう。
●図や表を活用し、内容が一目で理解できる資料を作成しましょう。
●発表練習を行い、時間配分や話し方を工夫するとともに、質問に対して自分の言葉で答えられるように準備しましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者

(1) 本学農学部食農科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校調査書
c. 課題レポート（2,000字程度）
これまでの学習や活動（学校内外を問わない）において主体的かつ継続的に取り組んだ内容について、その背景や目的、取り組みの過程および成果を説明するとともに、そこから得た学びや課題を踏まえ、本学農学部食農科学科においてどのような学び・研究に取り組みたいかを論じてください。
d. 志望理由書（800字程度）
本学農学部食農科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
e. プレゼンテーション資料
①課題レポートで記述した学習や活動の内容および本学農学部食農科学科への志望理由について、パソコン（マイクロソフト社パワーポイント）、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
②プレゼンテーション資料の1枚目にタイトル、氏名を明記してください。
③発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日（金）までに（消印有効）、入学センターに郵送してください（提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません。）。
(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

農学部 THE FACULTY OF AGRICULTURE

生物科学科

プレゼンテーション方式

試験日 10/24(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	課題レポート(2,000字程度)、志望理由書(800字程度)	—	50点
プレゼンテーション審査	課題レポート(出願時提出)で記述した探究活動の内容および本学農学部生物科学科への志望理由について、10分程度のプレゼンテーションを行い、その後、教員による質疑への応答(10分程度)をもって審査します。	10:00〜(20分程度)	100点

配点

書類審査(課題レポート・志望理由書)50点 ＋ プレゼンテーション審査100点 ＝ 150点満点

選抜方法／書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 探究活動の内容を整理しましょう。

- これまで取り組んできた探究活動について、テーマ設定の理由や目的、実施内容を振り返り、要点をまとめましょう。
- 結果だけでなく、うまくいかなかった点や工夫した点、自分なりの考えをまとめることが重要です。

2 課題レポートと発表内容をつなげましょう。

- 課題レポートで述べた内容をもとに、本学でどのような学び・研究に取り組みたいかを明確にしましょう。
- 自分の経験と将来の学びがどのようにつながるのかを意識して構成しましょう。

3 分かりやすく伝えるプレゼンテーションを心がけましょう。

- 図や表を活用し、内容が一目で理解できる資料を作成しましょう。
- 発表練習を行い、時間配分や話し方を工夫するとともに、質問に対して自分の言葉で答えられるように準備しましょう。

出願資格

次の(1)〜(2)すべてに該当する者

(1) 本学農学部生物科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa〜cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 課題レポート(2,000字程度)
これまでの学習や活動(学校内外を問わない)において主体的かつ継続的に取り組んだ内容について、その背景や目的、取り組みの過程および成果を説明するとともに、そこから得た学びや課題を踏まえ、本学農学部生物科学科においてどのような学び・研究に取り組みたいかを論じてください。
d. 志望理由書(800字程度)
本学農学部生物科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
e. プレゼンテーション資料
①課題レポートで記述した学習や活動の内容および本学農学部生物科学科への志望理由について、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
②プレゼンテーション資料の1枚目にタイトル、氏名を明記してください。
③発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で 共通のテーマ発表！

農学部 THE FACULTY OF AGRICULTURE

環境社会科学科

レポート方式

試験日 10/24(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	110点
	レポート(2,000字程度) ＊本文の文字数についてレポート末尾に記入してください。	—	
レポートに関する質疑応答審査	事前に提出したレポート内容についての教員による質疑への応答(15分程度)をもって審査します。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	10:00〜(質疑応答15分程度)	40点

配点

書類審査(志望理由書・レポート)110点 ＋ 質疑応答審査40点 ＝ 150点満点

選抜方法／書類審査、質疑応答審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 共通のテーマについて調べましょう。

- 共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 自分の考えを正確に伝える工夫をしましょう。

- 自分の意見を自分の言葉で表現できるようにしましょう。
- 自分の意見と他の意見の違いや、自分の意見の根拠が説明できるようにしておきましょう。

3 レポートを作成しましょう。

- 担任の先生、友人、家族に自分の意見を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。
- それをレポートとしてまとめてみましょう。

出願資格

次の(1)〜(2)すべてに該当する者

(1) 本学農学部環境社会科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa〜cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
d. レポート
①あらかじめ提示された共通のテーマについて、図書、雑誌、新聞等で調べ、2,000字程度のレポートを作成してください。また、本文の文字数について、レポートの末尾に記入してください。
試験当日、このレポートに関し、教員による質疑応答を実施します。
②レポートはA4サイズの用紙を使用してください(パソコン使用を認めます)。
③レポートの冒頭に論題、氏名を明記してください。なお、図表を使用する場合、この図表は文字数に含めません。
④レポートは、2026年10月2日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は、一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。

(注) a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

農学部 THE FACULTY OF AGRICULTURE

環境社会科学科

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
共通のテーマ発表！

プレゼンテーション方式

試験日 **10/24(土)**

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	10点
プレゼンテーション審査	あらかじめ提示された共通のテーマについて、所定の時間でプレゼンテーション(10分程度)を行い、審査します。	10:00～(20分程度)	100点
質疑応答審査	プレゼンテーションの内容についての教員による質疑への応答(10分程度)をもって審査します。		40点

配点

書類審査(志望理由書) 10点 ＋ プレゼンテーション審査 100点 ＋ 質疑応答審査 40点 ＝ 150点満点

選抜方法／書類審査、プレゼンテーション審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日(日)]で発表します。
本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 共通のテーマについて調べましょう。
- ●共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- ●自分の意見をまとめてみましょう。

2 分かりやすい発表資料を作りましょう。
- ●調べたことやデータを整理し、原稿を作りましょう。
- ●発表時間を考え、話す分量や図表の見やすさを工夫しましょう。

3 プレゼンテーションの練習をしましょう。
- ●担任の先生、友人、家族に発表を聞いてもらいましょう。
- ●聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学農学部環境社会科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
d. プレゼンテーション資料
①あらかじめ提示された共通のテーマについて、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、または画用紙を使って、発表を行います。
②プレゼンテーション方法について、志望理由書の所定の欄(最下段)に、志願者が実施するプレゼンテーションの方法を具体的に記入してください。
③プレゼンテーション資料の1枚目に論題、氏名を明記してください。
④発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、または画用紙等は2026年10月2日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。

(注) a、cは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

農学部 THE FACULTY OF AGRICULTURE

環境社会科学科

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
共通のテーマ発表！

活動実績方式

試験日 **10/24(土)**

試験内容

試験内容等		時間	配点
書類審査	志望理由書(800字程度)	—	110点
	活動実績書・活動実績証明資料	—	
面接(個別)	あらかじめ提示された共通のテーマおよび高校在籍時の活動について、教員による質疑を行い、その際の応答(15分程度)をもって審査します。	10:00～(15分程度)	40点

配点

書類審査(志望理由書・活動実績書・活動実績証明資料)110点 ＋ 面接(個別)40点 ＝ 150点満点

選抜方法／書類審査、面接審査および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 共通のテーマについて調べましょう。
- ●共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモに整理してみましょう。
- ●自分の意見をまとめてみましょう。

2 読解力を養いましょう。
- ●文章を読み解き、その意図や背景についても理解するよう努力しましょう。

3 表現力を身につけましょう。
- ●自分の考えを自分の言葉で筋道を立てて表現できるようにしましょう。

出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1) 本学農学部環境社会科学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 次のa～cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

[募集要件]

活動実績書に、募集要件①～⑦のうち、いずれかひとつを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができると考える活動一つを記入してください。

①環境に関する活動
高等学校在学中に、環境保護活動、環境に関するボランティア活動を1年間以上継続し、これらに複数回以上参加した経験がある者。
※ただし、高等学校の活動の一環として行われたものや家庭内や親族に対して行った活動は除きます。

②環境コンテスト
高等学校在学中に、国・地方自治体や環境団体等が実施する環境関連のコンテスト等に中心的な役割を果たして出場した者。なお、高校生として優秀な成績(奨励賞や特別賞等を含む)をあげた者については加点評価します。

③スポーツ活動
スポーツ活動の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催の試合・競技会等に選手・競技者等として出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。

④文化・芸術・学問活動
文化・芸術・学問の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催のコンクールやコンテストへ出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。ただし、学問活動の分野は、高等学校在学中に14日以上の海外留学経験を含むものとします。

⑤生徒会活動
高等学校在学中に、生徒会活動で中心的な役割(会長・副会長・書記等)を1年間以上務めた者、またはクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者。

⑥資格取得
高等学校在学中に、各種団体等が主催する資格試験や検定試験等を受験し、合格している者、または高校生として優秀な成績をあげた者。

⑦その他(社会的活動等で自己推薦できるもの)
高等学校在学中にアピールすることができる社会的活動等を継続的に複数回行った者。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。
志願者本人の自筆、横書きで作成してください。
d. 活動実績書
募集要件の①から⑦のうちいずれか一つを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができると考える活動一つを記入してください。
e. 活動実績を証明する資料(写)
活動実績を証明する資料のコピーを**A4判にして**提出してください。

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。活動実績書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

Web
インターネット出願

学校推薦型選抜（公募・併願）

入試制度の特徴

01 出身学校長の推薦が必要

出願には出身学校長の推薦が必要です。

02 他大学との併願が可能な学校推薦型選抜

全学部・学科で、**他大学との併願が可能な公募・併願**を実施します。例えば、国公立大学の合格発表を確認した後に、本学への入学を決めることができます。
※他大学との併願はできますが、本学の公募入試内で他学科との併願はできません。

03 英語と国語の2科目で入試を実施

試験科目は全学科共通とし、**共通の問題を使用**します。解答は、両科目とも**マークシート方式のみ**です。

英語100点 ＋ 国語100点 ＝ 200点満点

試験内容

受験	試験科目	出題範囲	試験時間	配点
必須	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00（60分）	100点
必須	国語	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）	11:40～12:40（60分）	100点

※当日は、9:40までに試験室に入室してください。
※英語は、同じ試験日・試験時間で実施する、公募・専願「英語方式」の英語と同じ問題を使用します。

選抜方法

英語、国語の合計点と、出身学校調査書及び出身学校長の推薦書を資料として、多面的・総合的に評価・判定します。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》 一括手続	入学手続期間《手続選択制》 分割手続
商学部	商学科	10名	《インターネット出願受付》 2026年 **11/2(月)～11/11(水)** ※出願初日のみ 8:45～受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2026年 **11/28(土)**	広島（本学）	2026年 12/4(金)	2026年 12/4(金)～12/18(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2026年 12/4(金)～12/18(金) 締切日消印有効 《第2次入学手続》 2027年 2/22(月)～3/10(水)
	経営学科	10名						
人文学部	社会学科	2名						
	教育学科	5名						
	英語英文学科	5名						
法学部	法律学科	15名						
経済科学部	現代経済学科	3名						
	経済情報学科	3名						
健康科学部	心理学科	3名						
	健康栄養学科	5名						
国際コミュニティ学部	国際政治学科	7名						
	地域行政学科	7名						
農学部	食農科学科	6名						
	生物科学科	6名						
	環境社会科学科	7名						

インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページからダウンロードしてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書

※a.bは本学所定用紙です。出身学校長の推薦書は、検定料入金前でも入試情報サイトからダウンロードできます。
※出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。

出願資格

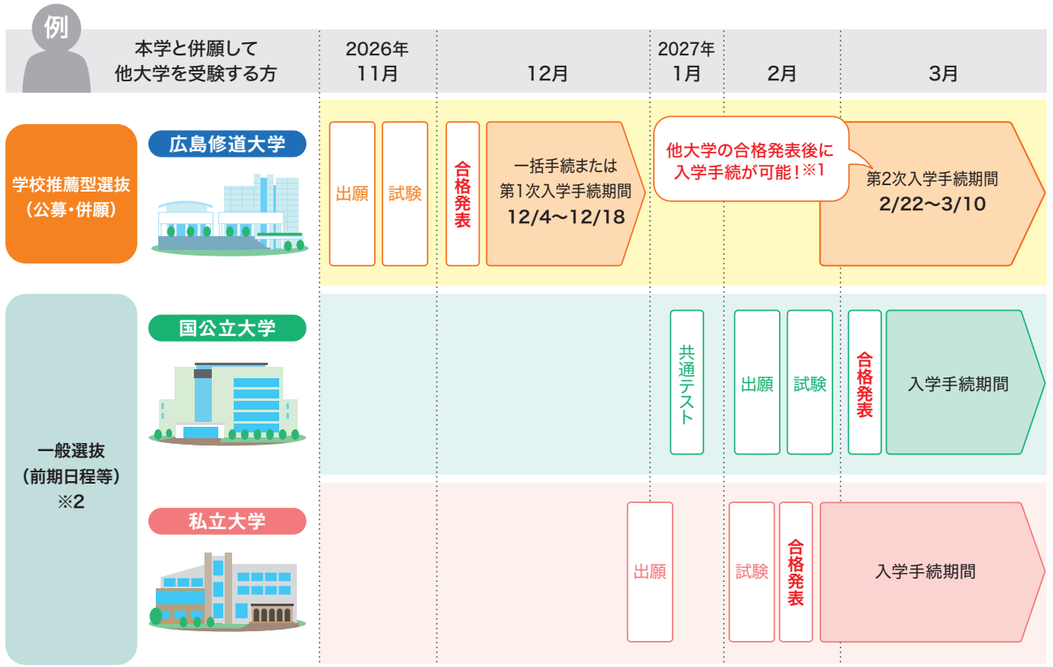
次の(1)～(2)すべてに該当する者

(1) 出身学校長の推薦を受けた者
(2) 次のa～cいずれかに該当する者
  a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
  b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者
  c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月修了見込みの者を含む）

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。
この出願資格について2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

TOPICS!

他大学の合格発表を確認した後に、本学への入学を決めることができます。



※1 第1次入学手続を完了していないと、第2次入学手続はできませんので注意してください。
※2 他大学の入試スケジュールはあくまで参考です。

Web
インターネット出願

学校推薦型選抜（公募・専願）

入試制度の特徴

01 出身学校長の推薦が必要

出願には出身学校長の推薦が必要です。
高校の「学習成績の状況」が出願基準となり、高校での成績や取得資格が評価されます。

02 専願制

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つことが大切です。合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》 一括手続	入学手続期間《手続選択制》 分割手続
商学部	商学科	英語方式	8名	（インターネット出願受付）2026年 11/2(月)～11/11(水) ※出願初日のみ 8:45～受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2026年 11/28(土)	広島（本学）	2026年 12/4(金)	2026年 12/4(金)～12/18(金) 締切日消印有効	（第1次入学手続）2026年 12/4(金)～12/18(金) 締切日消印有効 （第2次入学手続）2027年 2/22(月)～3/3(水)
		指定資格方式							
		英語資格方式							
	経営学科	英語方式	5名						
		指定資格方式							
		英語資格方式							
人文学部	社会学科		3名						
	教育学科		10名						
	英語英文学科		5名						
法学部	法律学科	英語方式	5名						
		小論文方式	15名						
経済科学部	現代経済学科	英語方式	10名						
		小論文方式							
		指定資格方式							
		英語資格方式							
	経済情報学科	英語方式	10名						
		小論文方式							
		指定資格方式							
		英語資格方式							
健康科学部	心理学科		6名						
	健康栄養学科		5名						
国際コミュニティ学部	国際政治学科	英語方式	10名						
		指定資格方式							
		課題提出方式							
	地域行政学科	英語方式	10名						
		指定資格方式							
		課題提出方式							
農学部	食農科学科	小論文方式	3名						
	生物科学科		3名						
	環境社会科学科	小論文方式	4名						
		指定資格方式							

TOPICS! インターネット出願をご利用ください。

受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページからダウンロードしてください。
※「出身学校長の推薦書」は、検定料入金前でもダウンロードできます（6月中旬掲載予定。詳細は96ページ）。

イベントに参加しよう！

オープンキャンパスを実施します。入試対策に役立つプログラムもありますので、
学校推薦型選抜（公募）の受験を考えている方は、積極的に参加しましょう。

オープンキャンパス

第1回	第2回	第3回	第4回
6/21（日）	7/18（土）	7/19（日）	8/23（日）

イベントの詳細はP05～P06へ！



法学部・経済科学部・国際コミュニティ学部・農学部の各テーマ・課題は第1回オープンキャンパス[6/21（日）]で発表

法学部小論文方式のテーマおよび参考文献、経済科学部小論文方式のテーマ、国際コミュニティ学部課題提出方式、農学部小論文方式の課題のテーマは、第1回オープンキャンパス[2026年6月21日（日）]で発表します。本学入試情報サイトにも掲載します。試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスで説明しますので関連する企画等への参加を強くお勧めします。

過去の課題

●法学部小論文方式（小論文テーマおよび参考文献）

2026テーマ：「罪を犯した人の更生とケア」
参考文献：『罪を犯した人々を支える―刑事司法と福祉のはざまで』（藤原正範 著／岩波書店）
『加害者家族を支援する 支援の網の目からこぼれる人々』（阿部恭子 著／岩波書店）

2025テーマ：「LGBTの権利保障」
参考文献：『同性婚法制化のためのQ&A』『結婚の自由をすべての人に』（訴訟全国弁護団連絡会／岩波書店）
『SOGIをめぐる法整備はいま』（LGBT法連合会／かもがわ出版）

●経済科学部小論文方式

2026テーマ：A.「大阪・関西万博（EXPO2025）」
B.「ｍｉｎａｍｏａ」
2025テーマ：A.「新NISA」
B.「ひろしまスタジアムパーク(エディオンピースウイング広島)」

●国際コミュニティ学部国際政治学科課題提出方式※

2026テーマ：「2024年11月から2025年10月までに報道されたニュースの中から、国際政治学科の教育内容に関係すると思われるニュースを一つ選び、それについて概略を説明するとともにあなたの意見を述べなさい。」
2025テーマ：「アメリカ大統領と選挙」

●国際コミュニティ学部地域行政学科課題提出方式※

2026テーマ：「2024年11月から2025年10月までに報道されたニュースの中から、地域行政学科の教育内容に関係すると思われるニュースを一つ選び、それについて概略を説明するとともにあなたの意見を述べなさい。」
2025テーマ：「減便・廃止が相次ぐ地方の公共交通をどうするか」

※2025年度入試は、課題探究方式を実施。

入学準備学習プログラムについて

学校推薦型選抜（公募・専願）に合格し入学手続をされた方を対象に、入学までの期間を利用し、入学準備学習プログラムを実施します。このプログラムの目的は、「本学での学びにむけた姿勢や知識を身に付け、入学後の学習をスムーズにスタートできるようになること」であり、大学において対面で実施する「キャンパス学習」と、自宅で課題を学習し提出する「通信課題学習」で構成されています。合格者は、入学までの期間、入学準備学習に取り組んでください。詳しい日程・内容等は、合格者に別途お知らせします。

全学部共通事項

受験上の注意は99ページを参照してください。

1. 入学検定料

30,000円

2. 出願方法

出願は、インターネット出願でのみ受け付けます。

【出願期間】2026年11月2日（月）～11月11日（水） ※出願初日のみ8：45～受付開始

【出願方法】

（1）インターネット出願で出願登録する（最終日の登録締切時間は15：00）
（2）入学検定料を納入する（最終日の入学検定料入金締切時間は16：00）
（3）出願書類を郵送する：出願書類は入学検定料の入金後、**速達・簡易書留**で早急に郵送してください。**（締切日消印有効）**
※検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
※インターネット出願での出願方法および入学検定料のお支払いについては、91～98ページを参照してください。

＊提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。出願にあたってはよく確認して手続きしてください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。
その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

4. 感染症（インフルエンザなど）について

試験日当日に感染症（インフルエンザやはしかなど）にかかっている場合は受験できません。詳細は99ページを参照してください。

5. 出身学校調査書について（出願前3カ月以内に発行されたもの）

学校長は（公募・専願）の推薦にあたって志願者の入学意思を十分確認してください。
① 高等学校、中等教育学校後期課程または通常の課程による12年の学校教育課程在学中の者は、第3学年第1学期までの成績が記入されたもので、学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
② 高等学校、中等教育学校後期課程または通常の課程による12年の学校教育課程を卒業（修了）した者は、すべての成績が記入されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
※廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合には、それに代わる措置を講じますので、本学入学センターに2026年10月9日（金）までに問い合わせてください。

6. 合格発表

合格発表日：2026年12月4日（金）10：00（予定）

（1）出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。
合格者は、マイページ上で合格通知書と入学手続書類をダウンロードしてください。
（2）学校長宛に合否結果を通知します。

＊合格発表に関する本学への電話での問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

7. 入学手続

入学手続について

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。

【一括手続】

手続期間／2026年12月4日（金）～12月18日（金）（締切日消印有効）
手続内容／**（入学金の納入）、（前期分諸納付金の納入）、（インターネット入力）**および**（手続書類の提出）**

＊ 2027年2月22日（月）～3月16日（火）の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本（見込みで受験した者のみ）を必ず郵送してください（既卒者は不要、締切日消印有効）。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**

【分割手続・専願】

第1次入学手続
手続期間／2026年12月4日（金）～12月18日（金）（締切日消印有効）
手続内容／**（入学金の納入）、（インターネット入力）**および**（手続書類の提出）**

第2次入学手続
手続期間／2027年2月22日（月）～3月3日（水）
手続内容／**（前期分諸納付金の納入）**

＊ 2027年2月22日（月）～3月16日（火）の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本（見込みで受験した者のみ）を必ず郵送してください（既卒者は不要、締切日消印有効）。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**

【分割手続・併願】

第1次入学手続
手続期間／2026年12月4日（金）～12月18日（金）（締切日消印有効）
手続内容／**（入学金の納入）、（インターネット入力）**および**（手続書類の提出）**

第2次入学手続
手続期間／2027年2月22日（月）～3月10日（水）
手続内容／**（前期分諸納付金の納入）**

＊ 2027年2月22日（月）～3月16日（火）の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本（見込みで受験した者のみ）を必ず郵送してください（既卒者は不要、締切日消印有効）。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**

＊ 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
＊ 入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

入学金および諸納付金については101～102ページを参照してください。

商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES

商学科　経営学科　専願

試験日 11/28(土)

試験内容

方式		試験内容・出題範囲等	時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00	100点
	出願書類	志望理由書（1,000字程度）	—	30点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	30点
指定資格方式	資格	評価する資格・検定等一覧を参照 学科試験は実施しません。	—	100点
	出願書類	志望理由書（1,000字程度）	—	30点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	10:00～	30点
英語資格方式	資格	学科試験は実施しません。	—	100点
	出願書類	志望理由書（1,000字程度）	—	30点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	10:00～	30点

配点

英語方式　英語 100点 ＋ 出願書類（志望理由書）30点 ＋ 面接（集団）30点 ＝ 160点満点

指定資格方式　資格 100点 ＋ 出願書類（志望理由書）30点 ＋ 面接（個別）30点 ＝ 160点満点

英語資格方式　資格 100点 ＋ 出願書類（志望理由書）30点 ＋ 面接（個別）30点 ＝ 160点満点

選抜方法

英語方式 …… 英語、面接、志望理由書および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

指定資格方式 …… 資格・検定等申請書、志望理由書、出身学校調査書および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。申請書には保有している全ての資格・検定等について、最もよい級、点数を記入してください。「評価する資格・検定等一覧」において、1つの分野で複数の資格・検定を保有している場合は、最も高い資格・検定を1つ評価します。

英語資格方式 …… 資格・検定等の証明書、志望理由書、出身学校調査書および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願書類

英語方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（1,000字程度）
商学部（商学科または経営学科）を志望する動機・理由を書いてください。
（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

指定資格方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等申請書
本学が評価対象とする資格・検定等を現在取得している者は、その全ての資格・検定等を申請してください。
e. 資格・検定等の証明書（写）
取得している資格・検定等を、「資格・検定等申請書」で全て申請するとともに、証明書のコピーを**A4判にして**提出してください（ITパスポート試験は、試験結果レポートでも可）。
1つの分野で複数の資格・検定等を保有している場合でも、全ての資格・検定等を申請し、証明書のコピーを**A4判にして**提出してください。ただし、同じ資格・検定等において複数の級を取得している場合は、最もよい級・点数を申請してください。
f. 志望理由書（1,000字程度）
商学部（商学科または経営学科）を志望する動機・理由を書いてください。
（注）a、b、d、fは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。資格・検定等申請書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

英語資格方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等の証明書（写）
出願の資格要件の証明書のコピーを**A4判にして**提出してください。
e. 志望理由書（1,000字程度）
商学部（商学科または経営学科）を志望する動機・理由を書いてください。
（注）a、b、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES
商学科　経営学科　専願
試験日 11/28(土)

出願資格

英語方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.6**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.6**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.6**以上の者

指定資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者
(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
a. 日本商工会議所 リテールマーケティング（販売士）検定2級以上
b. 日本商工会議所 簿記検定2級以上
c. 全国商業高等学校協会 簿記実務検定1級
d. 全国商業高等学校協会 情報処理検定 プログラミング部門1級
e. 全国商業高等学校協会 情報処理検定 ビジネス情報部門1級
f. 情報処理推進機構 基本情報技術者試験合格
g. 情報処理推進機構 応用情報技術者試験合格
h. 情報処理推進機構 ITパスポート試験合格
i. 全国商業高等学校協会 英語検定1級
(4) 次のいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

英語資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者
(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
a. 日本英語検定協会 実用英語技能検定（英検）準2級以上
（従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします）
b. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
c. ベネッセコーポレーション GTEC（4技能）（CBTタイプも可）680点以上
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
d. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC（L&R）/ TOEIC（S&W）625点以上
※TOEIC（S&W）のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
e. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
f. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
g. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
h. プリティッシュ・カウンシル IELTS（アカデミック・モジュール）4.0以上
(4) 次のいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

指定資格方式では、様々な資格・検定を評価！ 出願資格とは別に、以下の分野の資格を取得している場合は評価の対象になります。

評価する資格・検定等一覧

■流通ビジネス
- 日本FP協会 ファイナンシャル・プランナー 3級以上（一部合格も可）
- 全国旅行業協会 国内旅行業務取扱管理者 合格
- 日本商工会議所 リテールマーケティング（販売士）検定 2級以上

■簿記会計
- 全国商業高等学校協会 簿記実務検定 2級以上
- 日本商工会議所 簿記検定 3級以上
- 全国経理教育協会 簿記能力検定 2級以上

■経営情報
- 全国商業高等学校協会 情報処理検定 プログラミング部門 1級
- 全国商業高等学校協会 情報処理検定 ビジネス情報部門 1級

■情報技術
- 情報処理推進機構 基本情報技術者試験 合格
- 情報処理推進機構 応用情報技術者試験 合格
- 情報処理推進機構 ITパスポート試験 合格

■秘書技能
- 実務技能検定協会 秘書技能検定 3級以上

■英語実務
- 日本英語検定協会 実用英語技能検定（英検）準2級以上
（従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします）
- 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
- ベネッセコーポレーション GTEC（4技能）（CBTタイプも可）680点以上
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
- 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC（L&R）/ TOEIC（S&W）625点以上
※TOEIC（S&W）のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
- Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
- 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
- ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
- プリティッシュ・カウンシル IELTS（アカデミック・モジュール）4.0以上
- 全国商業高等学校協会 英語検定 2級以上
- 日本商工会議所 日商ビジネス英語検定（日商商業英語検定も可）3級以上

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。（全方式共通）

人文学部 THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

社会学科　教育学科　専願

試験日 11/28(土)

試験内容

学科		試験内容等	時間	配点
社会学科	語彙力試験	言語事項・日本語ボキャブラリーを出題（HBもしくはBのシャープペンシルを必ず持参すること。）	10:00～10:50	50点
	英語力試験	読解・要約（英和辞典を必ず持参すること、電子辞書持込不可）	11:10～12:00	50点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	100点
教育学科	小論文	資料小論文＊読解・要約・分析・論述（英和辞典持込可、電子辞書持込不可）	10:00～12:00	100点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	100点

配点

社会学科　語彙力試験50点 ＋ 英語力試験50点 ＋ 面接（集団）100点 ＝ 200点満点

教育学科　小論文 100点 ＋ 面接（個別） 100点 ＝ 200点満点

選抜方法

社会学科 …… 出願書類・面接、語彙力試験、英語力試験の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

教育学科 …… 面接、小論文の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

社会学科

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部社会学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

教育学科

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部教育学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

社会学科

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（1,000字程度）
学業以外で関心を持って打ち込んできたこと（海外留学なども含む）、社会学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

教育学科

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（1,200字程度）
これまでに学業あるいはそれ以外で特に関心を持って打ち込んできたこと（海外留学なども含む）を関連させながら教育学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

人文学部 THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

英語英文学科　専願

試験日 11/28(土)

試験内容

試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00	150点
面接（個別）	出願書類にもとづき行います。なお、次の英語資格を取得している場合は10点加点します。（ただし、満点は超えない）	12:30～	50点

面接で加点対象となる英語資格

実施主体名	資格・検定試験名	10点加点
日本英語検定協会	実用英語技能検定（英検）※1	2級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上
	TEAP	225点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC（4技能）（CBTタイプも可）※2	930点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC（L&R）／TOEIC（S&W）※3	1,150点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBTスコア	42点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS（アカデミック・モジュール）	4.0以上

※1:英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします。
※2:GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
※3:TOEICは、（S&W）のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。

配点

英語 150点 ＋ 面接（個別） 50点 ＝ 200点満点

選抜方法 ／記述試験（英語）、面接、志望理由書および出身学校調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの**全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者**
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の**全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者**
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の**全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者**

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（1,000字程度）
これまでに、学業あるいはそれ以外で特に関心を持って打ち込んできたこと（海外留学なども含む）、ならびに英語英文学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
e. 資格・検定等の証明書（写）
資格・検定等の証明書のコピーを**A4判にして**提出してください。
※加点申請する者のみ
（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
小論文方式のテーマおよび参考文献発表！

法学部 THE FACULTY OF LAW

法律学科 **専願**

試験日 **11/28(土)**

試験内容

方式		試験内容・出題範囲等	時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00	100点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	30点
小論文方式	小論文	資料小論文　＊読解・要約・論述問題を出題	10:00～11:10	100点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	30点

※　試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

英語方式　英語100点 ＋ 面接（個別）30点 ＝ 130点満点

小論文方式　小論文100点 ＋ 面接（個別）30点 ＝ 130点満点

選抜方法

英語方式　……　記述試験（英語）、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

小論文方式　……　記述試験（小論文）、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

英語方式・小論文方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1) 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

英語方式・小論文方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（800字程度）

（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

志望理由書についての注意

(1) これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、留学経験を通して考えたこと、将来の進路について考えることなどを関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。
(2) 志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
小論文方式のテーマ発表！

経済科学部 THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES

現代経済学科　経済情報学科 **専願**

試験日 **11/28(土)**

試験内容

方式		試験内容・出題範囲等	時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00	100点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	50点
	出願書類	志望理由書（800字程度）	―	50点
小論文方式	小論文	小論文（テーマ方式） ＊予め指定されたテーマ2つから1つを選び、そのテーマについて調べたことを600字以内、そのテーマと経済等との関係について自分が考えることなどを600字以内、合計1,200字以内で論述してください。本学所定の用紙で400字以内のメモを持込可とします。	10:00～11:30	100点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	50点
	出願書類	志望理由書（800字程度）	―	50点

配点

英語方式　英語100点 ＋ 面接（集団）50点 ＋ 出願書類（志望理由書）50点 ＝ 200点満点

小論文方式　小論文100点 ＋ 面接（集団）50点 ＋ 出願書類（志望理由書）50点 ＝ 200点満点

選抜方法

英語方式　……　記述試験（英語）、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

小論文方式　……　記述試験（小論文）、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格（現代経済学科・経済情報学科共通）

英語方式・小論文方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa、bのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業または2027年3月に卒業見込みの者で、全体（2027年3月卒業見込みの者は第3学年第1学期まで）の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

ただし、a、bいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

英語方式・小論文方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（800字程度）
　経済科学部（現代経済学科または経済情報学科）を志望する理由と自己PRを書いてください。

（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

経済科学部 THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES

現代経済学科　経済情報学科　専願

試験日 11/28(土)

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	出願書類	志望理由書（1,500字程度）、資格・検定等申請書	—	150点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	50点
英語資格方式	出願書類	志望理由書（1,500字程度）、資格・検定等申請書	—	150点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	50点

配点

指定資格方式
英語資格方式
出願書類（志望理由書、資格・検定等申請書）150点 ＋ 面接（集団）50点 ＝ 200点満点

選抜方法

指定資格方式
英語資格方式
…… 出願書類、資格および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格（現代経済学科・経済情報学科共通）

指定資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者

(1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 下記の資格のうちいずれか１つを有する者
a. 日本商工会議所　簿記検定２級以上
b. 全国商業高等学校協会　簿記実務検定１級
c. 全国商業高等学校協会　情報処理検定プログラミング部門１級
d. 情報処理推進機構　ITパスポート試験合格
e. 情報処理推進機構　基本情報技術者試験合格
f. 情報処理推進機構　応用情報技術者試験合格
(4) 次のa、bのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

英語資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者

(1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
a. 日本英語検定協会 実用英語技能検定（英検）準2級以上
（従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします）
b. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
c. ベネッセコーポレーション GTEC（4技能）（CBTタイプも可）680点以上
※GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。
d. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC（L&R）/ TOEIC（S&W）625点以上
※TOEIC（S&W）のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
e. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
f. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
g. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
h. ブリティッシュ・カウンシル IELTS（アカデミック・モジュール）4.0以上
(4) 次のa、bのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
b. 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

指定資格方式・英語資格方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等申請書
e. 資格・検定等の証明書（写）
出願資格の証明書等のコピーを**A4判にして**提出してください。
（ITパスポート試験は、試験結果レポートでも可）
f. 志望理由書（1,500字程度）
①志望理由および学びたいこと
②資格取得を通じ、高校時代に学んだことや培ってきたもの
③大学卒業後の進路や将来の夢について
④その他アピールしたいことがあれば、それを記してください。

（注）a、b、d、fは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。資格・検定等申請書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

健康科学部 THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

心理学科　健康栄養学科　専願

試験日 11/28(土)

試験内容

学科	試験内容等		時間	配点
心理学科	小論文	資料小論文　*英文を含む読解・要約、図表等のデータの分析と論述 *英和辞典持込可、電子辞書持込不可	10:00～11:40	100点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	100点
健康栄養学科	小論文	資料小論文　*英文を含む読解・要約、図表等のデータの分析と論述	10:00～11:40	100点
	面接（集団）	出願書類にもとづき行います。	13:00～	100点

配点

心理学科　小論文 100点 ＋ 面接（集団）100点 ＝ 200点満点
健康栄養学科　小論文 100点 ＋ 面接（集団）100点 ＝ 200点満点

選抜方法／出願書類・面接、小論文の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格（心理学科・健康栄養学科共通）

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1) 本学健康科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第３学年第１学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者**（かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者）**
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者**（かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者）**
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第３学年第１学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者**（かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者）**

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（1,000字程度）
これまでに、学業あるいはそれ以外で特に関心を持って打ち込んできたこと（海外留学なども含む）、ならびに心理学科または健康栄養学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。

（注）a、b、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

第1回オープンキャンパス[6/21（日）]で
課題提出方式の課題のテーマ発表！

試験日
11/28（土）

国際コミュニティ学部
THE FACULTY OF GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES

国際政治学科　地域行政学科　**専願**

試験内容

方式		試験内容・出題範囲等	時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ	10:00～11:00	100点
	出願書類	志望理由書（800字程度）、自己アピール書（600字程度）	—	10点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	90点
課題提出方式	出願書類	課題レポート（1,400字～1,600字）	—	40点
		志望理由書（800字程度）、自己アピール書（600字程度）	—	10点
	面接（個別）	出願書類にもとづき行うとともに、提出した課題レポートの内容および関連する事柄について説明を求めます。	10:00～	150点

※　選抜方法の詳細は、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

英語方式　英語100点 ＋ 出願書類（志望理由書、自己アピール書）10点 ＋ 面接（個別）90点 ＝ 200点満点

課題提出方式　出願書類（課題レポート）40点 ＋ 出願書類（志望理由書、自己アピール書）10点 ＋ 面接（個別）150点 ＝ 200点満点

選抜方法

英語方式 ……　英語、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

課題提出方式 ……　課題レポート、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格（国際政治学科・地域行政学科共通）

英語方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
d. 高等学校または中等教育学校在学中に連続して3カ月以上の留学経験を有する者

課題提出方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者（2027年3月に修了見込みの者を含む。）で、かつその所属する教育施設の教育課程（修了見込みの場合は第3学年第1学期まで）の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日（金）までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

英語方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（800字程度）
志望理由書に記載されている1）～4）の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
＊志望理由書に記載する事項
1）国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2）本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
3）本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
4）大学卒業後の進路について考えていること。
e. 自己アピール書（600字程度）
＊自己アピール書に記載する事項
以下の1）～3）の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のままで結構です。
1）生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2）検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3）高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。

（注）a、b、d、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

出願書類

課題提出方式

a. 出願シート（カラー印刷）
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書（800字程度）
志望理由書に記載されている1）～4）の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
＊志望理由書に記載する事項
1）国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2）本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
3）本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
4）大学卒業後の進路について考えていること。
e. 自己アピール書（600字程度）
＊自己アピール書に記載する事項
以下の1）～3）の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のままで結構です。
1）生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2）検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3）高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
f. 課題レポート（1,400字～1,600字）

（注）a、b、d、e、fは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください（96ページ参照）。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者（担当の先生等）が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

国際コミュニティ学部
THE FACULTY OF GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES

国際政治学科
地域行政学科
専願

試験日 11/28(土)

試験内容

方式		試験内容等	時間	配点
指定資格方式	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	10:00～	90点
	出願書類	志望理由書(800字程度)、自己アピール書(600字程度)	―	10点
	資格	出願資格欄参照	―	100点

※　選抜方法の詳細は、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

指定資格方式　面接(個別)90点 ＋ 出願書類(志望理由書、自己アピール書)10点 ＋ 資格100点 ＝ 200点満点

選抜方法

指定資格方式 ……　面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(国際政治学科・地域行政学科共通)

指定資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者
(1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～oの資格を1つ以上有する者
a. 日本ニュース時事能力検定協会 ニュース時事能力検定試験 準2級以上
b. 地図地理検定 基礎以上
c. 歴史能力検定協会 歴史能力検定(歴検) 3級以上
d. 世界遺産アカデミー 世界遺産検定 4級以上
e. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検) 準2級以上
(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
f. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
g. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。
h. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上
※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
i. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
j. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
k. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
l. ブリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0以上
m. 日本国際連合協会 国際連合公用語英語検定試験 C級以上
n. 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2級以上
o. ベネッセコーポレーション Literas論理言語力検定(語彙・読解力検定も可) 準2級以上
(4) 次のa～cのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

指定資格方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書(800字程度)
志望理由書に記載されている1)～4)の事項について記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
＊志望理由書に記載する事項
1) 国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2) 本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
3) 本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
4) 大学卒業後の進路について考えていること。
e. 自己アピール書(600字程度)
＊自己アピール書に記載する事項
以下の1)～3)の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のままで結構です。
1) 生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2) 検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3) 高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
f. 資格・検定等の証明書(写)
出願資格の証明書等のコピーを**A4判にして**提出してください。
(注) a、b、d、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

農学部
THE FACULTY OF AGRICULTURE

食農科学科
生物科学科
環境社会科学科
専願

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
小論文方式のテーマ発表！

試験日 11/28(土)

試験内容

方式		試験内容等	時間	配点
小論文方式	書類審査	小論文(2,000字程度)、志望理由書(800字程度)	―	100点
	面接(個別)	事前に提出した小論文および志望理由書の内容について、教員による質疑への応答(15分程度)をもって、審査します。小論文・志望理由書の持ち込みは不可とします。	10:00～	50点

※　試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

小論文方式　書類審査100点 ＋ 面接(個別)50点 ＝ 150点満点

選抜方法

小論文方式 ……　書類審査、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

小論文方式

次の(1)～(3)すべてに該当する者
(1) 本学農学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
d. 国際バカロレア(IB)カリキュラムのDiploma Program(DP)を2026年3月に修了し最終試験6科目に合格した者、または2027年3月までにその見込みの者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

小論文方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 小論文(2,000字程度)
あらかじめ提示されたテーマについて、学術論文、図書等を参照しながら、自ら課題を設定し、その背景を整理したうえで、解決策や今後の研究の方向性について論述してください。なお、単なる情報の整理や紹介にとどまらず、自らの考えを明確にし、根拠を示しながら論理的に記述してください。
e. 志望理由書(800字程度)
本学農学部当該学科を志望する動機・理由を書いてください。志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

(注) a、b、d、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。
出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

農学部 THE FACULTY OF AGRICULTURE

環境社会科学科 **専願**

試験日
11/28(土)

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	書類審査	資格・検定等の証明書(写) 資格・検定等の評価は、提出された資格・検定等を審査し、最も高い評価を得たものに基づいて得点とする。	—	100点
		志望理由書(800字程度)	—	10点
	面接(個別)	高校在籍時の活動等について、教員による質疑を行い、その際の応答(15分程度)をもって審査します。	10:00～	40点

配点

指定資格方式　書類審査(資格・検定等の証明書) 100点 ＋ 志望理由書 10点 ＋ 面接(個別) 40点 ＝ 150点満点

選抜方法

指定資格方式 …… 書類審査、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

指定資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者

(1) 本学農学部環境社会科学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2) 出身学校長の推薦を受けた者
(3) 次の資格のうちいずれか1つを有する者
a. 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2級以上
b. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検) 準2級以上
(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
c. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
d. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。
e. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上
※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
f. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上
g. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
h. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
i. ブリティッシュ・カウンシル　IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0以上

(4) 次のa～dのいずれかに該当する者
a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
d. 国際バカロレア(IB)カリキュラムのDiploma Program(DP)を2026年3月に修了し最終試験6科目に合格した者、または2027年3月までにその見込みの者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

指定資格方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等の証明書(写)
出願資格(3)a～iの資格・検定等を現在取得している者は、その全ての資格・検定等の証明書のコピーを**A4判にして**提出してください。ただし、同じ資格・検定において複数の級を取得している場合は、最もよい級・点数を申請すること。
e. 志望理由書(800字程度)
本学農学部環境社会科学科を志望する動機・理由を説明してください。

(注) a、b、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封して郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

MEMO

郵送受付のみ

帰国生選抜

入試制度の特徴

01 広島修道大学入学を第一志望とする帰国生を対象とした専願入試

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つことが大切です。
合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。
2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

02 自己推薦で自分の能力・特技をアピール

自己推薦で受験できる入試制度です（学校長の推薦は必要ありません）。
出願資格や審査方法は学部・学科によって異なりますのでよく確認してください。

03 合格者には本学独自の入学準備学習プログラムを用意

大学生活へのスムーズなスタートを目的として、独自の入学準備学習プログラムを用意。
合格後、入学までに行う学習で、「キャンパス学習」と「通信課題学習」で構成されています。
詳細は総合型選抜のページ（44ページ）を参照してください。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》 一括手続	入学手続期間《手続選択制》 分割手続
商学部	商学科	活動実績重視方式	若干名	《郵送受付》 2026年 9/24(木)～ 10/2(金) 締切日消印有効	2026年 10/25(日)	広島（本学）	2026年 11/2(月)	2026年 11/2(月)～ 11/13(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2026年 11/2(月)～ 11/13(金) 締切日消印有効 《第2次入学手続》 2027年 2/22(月)～ 3/3(水)
	経営学科	活動実績重視方式	若干名						
人文学部	社会学科		若干名		10/25(日)				
	英語英文学科	課題図書方式 課題探究方式	若干名						
法学部	法律学科	ゼミナール方式	若干名		10/25(日)				
経済科学部	現代経済学科		若干名		10/24(土)				
	経済情報学科		若干名						
健康科学部	心理学科		若干名		10/24(土)				
	健康栄養学科		若干名						
国際コミュニティ学部	国際政治学科	課題図書方式	若干名		10/24(土)				
	地域行政学科	課題図書方式	若干名						
農学部	食農科学科	プレゼンテーション方式	若干名		10/24(土)				
	生物科学科		若干名						
	環境社会科学科	レポート方式	若干名						
		プレゼンテーション方式							
		活動実績方式							

全学部共通事項

1. 出願資格

次の(1)～(2)すべてに該当する者
(1)本学当該学部・学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
(2)日本の国籍を有する者、または日本に永住する外国人およびそれに準ずる者で、次の各項のいずれかに該当する者

a. 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による期間を含む）を2025年4月1日から2027年3月31日までに修了または修了見込みの者で、外国において最終学年を含め原則として2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けた者または受けている者
b. 外国において、原則として2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、日本の高等学校の第2学年または第3学年に編入学を認められた者で、2027年3月に卒業見込みの者

なお、上記の他、外国において大学入学資格（国際バカロレア資格等）を授与された者も出願することができます。この出願資格については、2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

※外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

2.入学検定料

30,000円

※入学検定料は、郵便局で30,000円分の郵便為替（普通為替）を発行してもらってください。普通為替証書には何も記入しないで出願書類とともに郵送してください。

3. 出願方法

【出願期間：2026年9月24日（木）～10月2日（金）（締切日消印有効）】

帰国生選抜の出願は、郵送受付のみです。
本学所定の出願書類は、入試情報サイトからダウンロード・印刷してください（2026年6月中旬掲載予定）。
出願書類はすべてA4サイズ（片面）で印刷してください。
出願書類と入学検定料は、市販の角2封筒で、必ず**速達・簡易書留**で送付してください。

＜郵送先＞　〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1　広島修道大学 入学センター
※封筒には「入試願書在中」と朱書きしてください。

＊提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしませんので、出願にあたってはよく確認して手続きしてください。
＊出願書類の送付は郵送に限ります（締切日消印有効）。
＊出願書類に不備がある場合は、受け付けないことがありますので注意してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2026年9月7日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。

5. 感染症（インフルエンザなど）について

試験日当日に感染症（インフルエンザやはしかなど）にかかっている場合は受験できません。詳細は99ページを参照してください。

6. 受験票の交付について

(1)受験票は、郵送により交付します。
(2)受験票の発送は郵便事情や願書処理状況により多少遅れる場合があります。
2026年10月9日（金）を過ぎても受験票が届かない場合は、本学入学センターに問い合わせてください。

7.合格発表日、入学手続について

総合型選抜と同じです。46ページを参照してください。

郵送受付のみ

8. 出願書類等

商学部　商学科　経営学科　活動実績重視方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目、募集要件等については、総合型選抜（活動実績重視方式）と同じです。商学部のページ（48ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**　**c. 成績証明書**
d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書　**e. 志望理由書**（本学所定用紙）

eには以下の①~④の内容を盛り込み、日本語で1,500字程度にまとめてください。なお、以下の内容の順序は問いません。
また、この志望理由書は、志願者本人の自筆、横書きで作成してください。

① 商学科または経営学科を志望する動機・理由
② 国外生活で学んだもの、身についたもの
③ 将来の進路
④ 広島修道大学（商学部）では、どのようなことを学ぼうと考えるのか
（高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい）

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

人文学部　社会学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。人文学部社会学科のページ（49ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**　**c. 成績証明書**
d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書　**e. 志望理由書**（本学所定用紙）

※eの内容は一般受験生と同じです。49ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

人文学部　英語英文学科　課題図書方式　課題探究方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。人文学部英語英文学科のページ（51・52ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**　**c. 成績証明書**　**d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書**
e. 志望理由書（本学所定用紙）　**f. 活動報告書**（本学所定用紙）　**g.レポート**（課題探究方式のみ）

※e、f、gの内容は一般受験生と同じです。51・52ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

法学部　法律学科　ゼミナール方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜（ゼミナール方式）と同じです。法学部法律学科のページ（53ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**　**c. 成績証明書**
d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書　**e. 志望理由書**（本学所定用紙）　**f. ゼミナール報告要旨**（本学所定用紙）

※e、fの内容は一般受験生と同じです。53ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

経済科学部　現代経済学科　経済情報学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。経済科学部のページ（55ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**　**c. 成績証明書**
d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書　**e. 志望理由書**（本学所定用紙）　**f. 活動報告書**（本学所定用紙）

※e、fの内容は一般受験生と同じです。55ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

健康科学部　心理学科　健康栄養学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。健康科学部のページ（56・57ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**
c. 成績証明書　**d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書**
e. 志望理由書（本学所定用紙）　**f. 課題レポート**（健康栄養学科のみ）（本学所定用紙）
g. プレゼンテーション資料（健康栄養学科のみ）

※e、fの内容は一般受験生と同じです。56・57ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては出身学校調査書とします。

国際コミュニティ学部　国際政治学科　地域行政学科　課題図書方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。国際コミュニティ学部のページ（58ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**
c. 成績証明書　**d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書**
e. 志望理由書（本学所定用紙）　**f. 自己アピール書**（本学所定用紙）

※eの内容は一般受験生と同じです。58ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

農学部　食農科学科　生物科学科　プレゼンテーション方式
環境社会科学科　レポート方式　プレゼンテーション方式　活動実績方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目、募集要件等については、総合型選抜と同じです。農学部のページ（60～64ページ）を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します（6月中旬予定）。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。
記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、**黒ボールペン**で正確に記入してください。誤って記入した場合は、**修正液等を使用し**、再記入してください。

a. 入学志願票（本学所定用紙）　**b. 卒業証明書または卒業見込証明書**
c. 成績証明書　**d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書**
e. 志望理由書（本学所定用紙）　**f. 課題レポートまたはレポート**・課題レポート…食農科学科、生物科学科のみ
・レポート…環境社会科学科（レポート方式のみ）
g. プレゼンテーション資料（プレゼンテーション方式のみ）　**h. 活動実績書および活動実績を証明する資料**（活動実績方式のみ）

※e、f、g、hの内容は一般受験生と同じです。60～64ページを参照してください。
なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

受験上の注意は99ページを参照してください。

社会人選抜

修業年限を選択可能。状況に応じて、ゆとりある学修を実現

社会人選抜を受験する方は、通常の4年を修業年限とする場合と、5～8年を修業年限とする場合（長期履修学生制度）のいずれかを選択することができます。
「長期履修学生制度」を選択した場合、履修登録した科目の単位分だけ授業料を支払う単位制授業料となり経済的です。これにより、仕事を続けながら無理なく学生生活を実現することができます。

＊「長期履修学生制度」を希望しない場合は、通常の授業料となります。

＊出願資格・出願書類および出願方法等詳細については、本学の入試情報サイト「入学試験要項（社会人選抜）」で確認してください。（6月中旬掲載予定）

出願資格

2027年4月1日現在において、満22歳に達し、以下のいずれかに該当する社会人
a. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
b. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
c. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者（この出願については2026年11月9日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者（合格見込者）または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。）

＊「見込み」で受験した者が2027年3月31日までに各条件を満たせなかった場合は、合格しても入学を許可しません。
＊（農学部のみ）社会人とは、企業等の在職者、離職者、家事従事者とします。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間
人文学部	社会学科 教育学科	若干名	《 郵送受付 》 2026年 **12/7(月)～12/16(水)** 締切日必着	2027年 **1/9** **(土)**	広島 (本学)	2027年 1/14 (木)	《 一括手続 》 2027年 2/15(月)～2/19(金) 締切日消印有効
農学部	食農科学科 生物科学科 環境社会科学科	若干名					

試験内容

学部	学科	試験内容等		時間	配点
人文学部	社会学科 教育学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:00	100点
		面接（個別）	出願書類にもとづき行います	11:30～	100点
農学部	食農科学科 生物科学科 環境社会科学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:00	100点
		面接（個別）	面接+志望理由書	11:30～	100点

外国人留学生選抜

出願資格

次のいずれかに該当し、2025年度または2026年度日本留学試験の「日本語」、「総合科目」を受験した者
（ただし、経済科学部・国際コミュニティ学部・農学部は「日本語」のみの受験でよい）
（英語英文学科は、上記に加えてEducational Testing Serviceの行うTOEFL（ペーパー版テスト・ITP）で470点以上（iBTスコアでは52点以上）を取得した者）
a. 外国において学校教育12年の課程を修了した者または修了見込みの者
b. aと同等以上の学力があると、文部科学大臣の定めるところにより認められた者
c. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
＊ bまたはcの出願資格については、2026年11月9日（月）までに本学入学センターに問い合わせてください。
＊「見込み」で受験した者が2027年3月31日までに各条件を満たせなかった場合は、合格しても入学を許可しません。

＊出願資格・出願書類および出願方法等詳細については、本学の入試情報サイト「入学試験要項（外国人留学生選抜）」で確認してください。（6月中旬掲載予定）

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間
全学部	全学科	若干名	《 郵送受付 》 2026年 **12/7(月)～12/25(金)** 締切日必着	2027年 **1/9** **(土)**	広島 (本学)	2027年 1/14 (木)	《 一括手続 》 2027年 2/15(月)～2/19(金) 締切日消印有効

＊2025年度、2026年度において受験した日本留学試験の受験票（写）、成績通知書（写）、成績確認書のいずれかを提出してください。複数回の受験票等を提出する場合は、どの成績を使用するか、2026年12月24日（木）16：00までに本学入学センターにご連絡ください。連絡がない場合は直近の成績を使用します。

試験内容

学部	学科	試験内容等		時間	配点
商学部	商学科 経営学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:30	100点
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点、「総合科目」200点の配点をそれぞれ100点、50点として換算	—	150点
		面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	50点
人文学部	社会学科 教育学科 英語英文学科	日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点の配点を100点として換算、「日本語」（記述）50点、「総合科目」200点の配点を50点として換算	—	200点
		面接（個別）	日本語読解力を判定する質問を含みます。	10:00～	200点
法学部	法律学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:30	100点
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点、「総合科目」200点の配点をそれぞれ100点、50点として換算	—	150点
		面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	50点
経済科学部	現代経済学科 経済情報学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:10	100点
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点の配点を100点として換算	—	100点
		出願書類（志望理由書）		—	50点
		面接（個別）		12:30～	50点
健康科学部	心理学科 健康栄養学科	日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点の配点を100点として換算、「日本語」（記述）50点、「総合科目」200点の配点を50点として換算	—	200点
		面接（個別）	日本語読解力を判定する質問を含みます。	10:00～	200点
国際コミュニティ学部	国際政治学科 地域行政学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:30	100点
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点の配点を100点として換算	—	100点
		出願書類（志望理由書）		—	50点
		面接（個別）	出願書類にもとづき行います。	12:30～	100点
農学部	食農科学科 生物科学科 環境社会科学科	小論文（資料小論文）		10:00～11:00	100点
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」（読解、聴解・聴読解）400点の配点を100点として換算	—	100点
		面接（個別）	面接+志望理由書	11:30～	100点

2027出願ガイド

- 入学検定料割引制度 …… 92
- インターネット出願の流れ …… 93
- 入学検定料のお支払い …… 95
- 書類の印刷・郵送 …… 96
- インターネット出願Q&A …… 98

各種手続き期限

出願登録期限	出願期間※1最終日の	15:00まで
検定料の支払い期限	出願期間※1最終日の	16:00まで※2
出願書類の郵送期限	出願期間※1最終日の	消印有効または必着※1

※1　入試種別によって異なります。
それぞれの出願期間は、各入試の詳細ページを確認してください。

※2　検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。
提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。

*出願書類に虚偽の記載をした者およびインターネット出願システムに虚偽の情報を登録した者は、
入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度

※割引制度は、一度の出願登録で複数出願する場合のみ適用されます。追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と組み合わせた割引は適用されません。

1　複数出願割引

以下の入試制度は、2出願目から割引されます。

一般選抜（前期・スタンダード方式）	共通テスト利用選抜（前期・後期）	一般選抜（後期）
1出願のみ 27,000円 → 1出願追加毎に +15,000円	1出願のみ 15,000円 → 1出願追加毎に +5,000円	1出願のみ 27,000円 → 1出願追加毎に +10,000円

2　3方式セット割引

一般選抜（前期）において、
3つの方式を「同一日・同一学科に」同時に出願すると割引されます。

出願パターン別 検定料比較	スタンダード方式のみ	スタンダード方式 ＋ 高得点科目重視方式	スタンダード方式 ＋ 共通テストプラス方式	スタンダード方式 ＋ 高得点科目重視方式 ＋ 共通テストプラス方式
❶ スタンダード方式（27,000円） 出願必須	○	○	○	○
❷ 高得点科目重視方式（10,000円）		○		○
❸ 共通テストプラス方式（10,000円）			○	○
検定料	❶（1出願） 27,000円	❶＋❷（2出願） 37,000円	❶＋❸（2出願） 37,000円	❶＋❷＋❸（3出願） ~~47,000円~~

3方式セット割引で7,000円引き　（3出願）40,000円　3出願目を実質+3,000円で出願可

POINT

割引制度を組み合わせると、より経済的に合格のチャンスが広がります！

検定料早見表

方式	1日目 1学科目	1日目 2学科目	2日目 1学科目	2日目 2学科目	3日目 1学科目	3日目 2学科目
❶ スタンダード方式（2出願目から12,000円引き）	27,000円	~~27,000円~~ 15,000円	~~27,000円~~ 15,000円	~~27,000円~~ 15,000円	~~27,000円~~ 15,000円	~~27,000円~~ 15,000円
❷ 高得点科目重視方式（1出願一律10,000円）	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
❸ 共通テストプラス方式（1出願一律10,000円）	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
❶＋❷＋❸（3方式セット割引で7,000円引き）	~~47,000円~~ 40,000円	~~35,000円~~ 28,000円	~~35,000円~~ 28,000円	~~35,000円~~ 28,000円	~~35,000円~~ 28,000円	~~35,000円~~ 28,000円
合計の出願数と検定料	計3出願 40,000円	計6出願 68,000円	計9出願 96,000円	計12出願 124,000円	計15出願 152,000円	計18出願 180,000円

3方式セット割引を活用した、おすすめ出願パターン

例　第1志望の商学科のみ2日間受験する場合

方式	1日目 商学科	2日目 商学科
❶ スタンダード方式	27,000円	15,000円
❷ 高得点科目重視方式	10,000円	10,000円
❸ 共通テストプラス方式	10,000円	10,000円
❶＋❷＋❸ 7,000円引き	40,000円	28,000円
合計の出願数と検定料	計6出願　68,000円	

例　第1志望の商学科を2日間受験し、第2志望の経営学科を1日受験する場合

方式	1日目 商学科	1日目 経営学科	2日目 商学科
❶ スタンダード方式	27,000円	15,000円	15,000円
❷ 高得点科目重視方式	10,000円	10,000円	10,000円
❸ 共通テストプラス方式	10,000円	10,000円	10,000円
❶＋❷＋❸ 7,000円引き	40,000円	28,000円	28,000円
合計の出願数と検定料	計9出願 96,000円		

Web インターネット出願 出願の流れ

1 情報の登録

・入試情報サイトから、出願ページにアクセス。

広島修道大学　入試情報サイト

・マイページを登録後、基本情報、出願情報等を入力し、支払方法を確認してください。



2 入学検定料のお支払い

クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easy対応端末）、ネットバンキングのいずれかで、入学検定料をお支払いください。

出願登録後、翌日（23：59）までにお支払いください。

※出願最終日は16：00まで

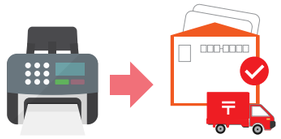


3 書類の印刷・郵送

※各入試制度で**必要な書類を印刷**してください。

※市販の角2封筒に「宛名シート」を貼付し、期間内に出願書類を**速達・簡易書留で**郵送してください（**締切日消印有効**）。

※大学から受験票と写真票は郵送しません。**必ず本人で印刷して試験日に持参**してください。



出願手続完了

受　験

受験票記載の試験会場で受験してください。

「受験票」は、試験日当日必ず持参してください。

※一般選抜（前期・後期）は**「写真票」**も必ず持参してください。

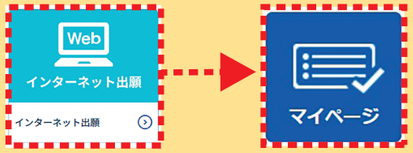
①情報の登録

STEP1 「マイページ」にアクセス

本学入試情報サイトのトップページ下にある**インターネット出願**のバナーをクリックすると、出願ページにアクセスできます。

入試情報サイト





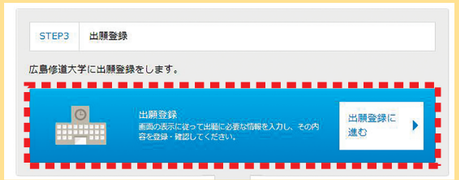
「マイページを初めてご登録の方」をクリックし、メールアドレス、パスワードを設定してください。

STEP2 「基本情報」を登録

マイページにログイン後、個人情報、証明写真を登録してください。

STEP3 「出願登録に進む」を選択

基本情報を登録後、「出願登録に進む」から出願登録を始めてください。



※前ページに戻る場合は、画面下の「◀戻る」ボタンを使用してください。ブラウザの戻るボタン（矢印）は使用しないでください。
※出願画面のデザインは変更になることがあります。

STEP4 「入試制度」を選択

受験する入試制度を選択してください。



STEP5 「出願情報」を選択

志望する学部・学科、選択科目、方式、試験地等を選択してください。



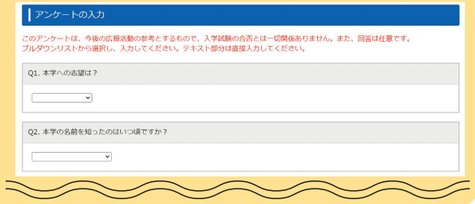
STEP6 入力内容の確認

内容に誤りがないか必ず確認してください。



STEP7 アンケートの入力

今後の広報活動等の参考とするもので、入学試験の合否とは一切関係ありません。回答は一部を除き任意ですが、ご協力ください。



STEP8 お支払い方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easy対応端末）、ネットバンキングのいずれかでお支払いが可能です。お支払い方法を確認した後、ページ下部の「登録」ボタンをクリックしてください（お支払い方法の詳細は95ページ参照）。



「登録」ボタンをクリック。

登録完了画面

「登録番号6桁（受験番号ではありません）」が表示されます。申し込み確認や問い合わせの際に必要になりますので**「登録内容確認票（本人保存用）」を印刷し、必ず保管してください。**印刷ができない場合は、メモを取っておいてください。次に、「入学検定料の支払い」に表示されている「検定料のお支払いサイトへ」をクリックし、お支払い方法の選択ページに進んでください。



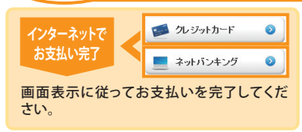
ボタンをクリックすると、お支払い方法の選択ページに進みます。

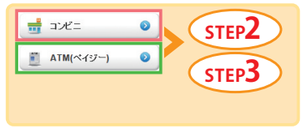
お支払い方法の詳細は次ページに記載

②入学検定料のお支払い

出願登録後、翌日（23:59）までにお支払いください。※出願期間最終日は16:00まで

STEP1 検定料の支払い方法を選択します。





登録完了画面、または出願確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

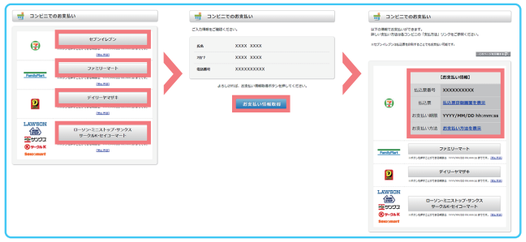
● クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

● ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

STEP2 お支払い情報を確認します。

コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

● コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。



● ATM（Pay-easy）
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



STEP3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

STEP2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ（レジ、設置端末）・ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。

コンビニ

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ	セイコーマート	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	Pay-easy 利用ATM
店頭レジ	店頭レジ	店頭レジ	Loppi		
レジで「インターネット代金支払」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	レジで「インターネット支払」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	支払い方法は設置端末のガイダンスページにてご確認ください。	「税金・料金払い込み」などを選択
「払込票番号」を伝える	タッチパネルに「オンライン決済番号」を入力	タッチパネルに「オンライン決済番号」を入力	「お支払い受付番号」を入力		収納機関番号「58171」を入力
			「電話番号」を入力		「お客様番号」を入力
					「確認番号」を入力
	支払い内容確認	支払い内容確認	支払い内容確認		支払い内容確認
レジで検定料を現金で支払う※			発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		「現金」または「キャッシュカード」を選択し支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る			領収書を必ず受け取る		利用明細票を必ず受け取る

※ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

お支払いの注意事項

※入学検定料お支払い後の受験方式・学科・試験地等、**出願内容についての変更はできません。**
※入学検定料の他に、決済サービス利用料が必要です。決済サービス利用料は、支払い方法にかかわらず一律1,250円必要です。
※入学検定料のお支払いは、必ず出願登録後**翌日（23:59）まで**に行ってください。出願登録後、支払期限を過ぎてもお支払いが完了していない場合、**出願内容が取り消されますのでご注意ください。**なお、**出願締切最終日の入金完了時間は16:00です。**
※**入金された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。**

③ 書類の印刷・郵送

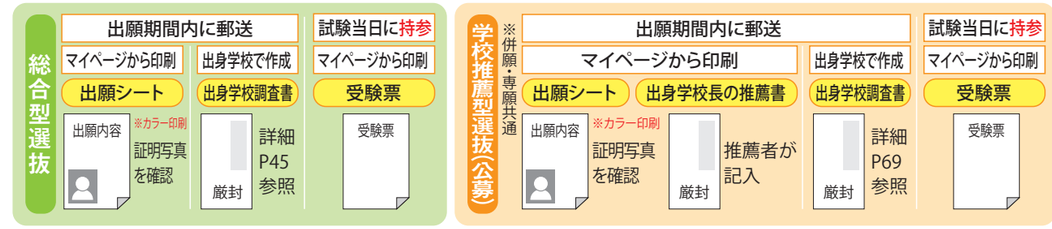
総合型選抜、学校推薦型選抜（公募）



出願書類の入手方法について

出願書類は、入学検定料の支払い後に出願ページの「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
※学校推薦型選抜（公募）の「出身学校長の推薦書」は、入学検定料の「支払い前」でも、入試情報サイトからダウンロード・印刷できます（6月中旬予定）。ご不明な点は、本学入学センターにお問い合わせください。
出願書類はすべてA4サイズ（片面）で印刷してください。出願シートはカラー印刷してください。

①全学部「共通」の出願書類



※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、試験日に必ず持参してください。

②総合型選抜、学校推薦型選抜（公募・専願） 出願書類（上記①の出願書類と一緒に郵送してください。）

●の出願書類は、マイページからダウンロードし、出願期間内に郵送してください。※すべてA4サイズ（片面）で印刷してください。
●の出願書類の記入にあたっては、志願者本人の自筆により黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
※志望理由書等、複数枚印刷される出願書類は、最後の1枚を記入していなくてもすべて郵送してください。

学部	学科	総合型選抜 方式	総合型選抜 出願書類	学校推薦型選抜（公募・専願） 方式	学校推薦型選抜（公募・専願） 出願書類
商	商経営（共通）	小論文重視	●志望理由書（1,500字程度） ●活動報告書	英語	●志望理由書（1,000字程度）
		活動実績重視	●志望理由書（1,500字程度） ●活動報告書 活動実績を裏付ける客観的資料（写）	指定資格 英語資格	●資格・検定等申請書 資格・検定等の証明書（写） ●志望理由書（1,000字程度） 資格・検定等の証明書（写） ●志望理由書（1,000字程度）
人文	社会	ー	●志望理由書（1,000字程度）	ー	●志望理由書（1,000字程度）
	教育	ー	●志望理由書（1,200字程度）	ー	●志望理由書（1,200字程度）
	英語英文	課題図書	●志望理由書（800字程度） ●活動報告書	ー	●志望理由書（1,000字程度）
		課題探究	●志望理由書（800字程度） ●活動報告書 レポート（日本語2,000字以内あるいは英語1,000ワード以内）		資格・検定等の証明書（写）
法	法律	ゼミナール	●志望理由書（800字程度） ●ゼミナール報告要旨	英語	●志望理由書（800字程度）
		スポーツ実績 芸術・文化実績	●志望理由書（800字程度） ●活動報告書 活動実績を証明する資料（写） ●社会問題についての小論文（800字程度）	小論文	
経済科	現代経済経済情報（共通）	ー	●志望理由書（800字程度）	英語 小論文	●志望理由書（800字程度） ●志望理由書（800字程度） ●メモ用紙（※**郵送不要**・試験当日持参）
			●活動報告書	指定資格 英語資格	●資格・検定等申請書 資格・検定等の証明書（写） ●志望理由書（1,500字程度）
健康科	心理	ー	●志望理由書（1,200字程度）	ー	●志望理由書（1,000字程度）
	健康栄養	ー	●志望理由書（1,200字程度） ●課題レポート（1,200字程度） プレゼンテーション資料	ー	●志望理由書（1,000字程度）
国際コミュニティ	国際政治地域行政（共通）	課題図書	●志望理由書（800字程度）	英語	●志望理由書（800字程度） ●自己アピール書（600字程度）
			●自己アピール書（600字程度）	指定資格	●志望理由書（800字程度） ●自己アピール書（600字程度） 資格・検定等の証明書（写）
		指定資格	●志望理由書（800字程度） ●自己アピール書（600字程度） 資格・検定等の証明書（写）	課題提出	●課題レポート（1,400字～1,600字） ●志望理由書（800字程度） ●自己アピール書（600字程度）
農	食農科	プレゼンテーション	●課題レポート（2,000字程度） ●志望理由書（800字程度） プレゼンテーション資料	小論文	●小論文（2,000字程度） ●志望理由書（800字程度）
	生物科	プレゼンテーション	●課題レポート（2,000字程度） ●志望理由書（800字程度） プレゼンテーション資料	小論文	●小論文（2,000字程度） ●志望理由書（800字程度）
	環境社会科	レポート	●志望理由書（800字程度） レポート（2,000字程度）	小論文	●小論文（2,000字程度） ●志望理由書（800字程度）
		プレゼンテーション	●志望理由書（800字程度） プレゼンテーション資料	指定資格	●志望理由書（800字程度）
		活動実績	●志望理由書（800字程度） ●活動実績書 活動実績を証明する資料（写）		資格・検定等の証明書（写）

③書類の印刷・郵送

一般選抜、共通テスト利用選抜

出願書類の入手方法について

出願書類は、入学検定料の支払い後に出願ページの「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
出願書類はすべてA4サイズで印刷してください。
以下に従って必要な書類を速達・簡易書留で郵送してください。

マイページ

入試制度別　出願書類

一般選抜（前期、後期）

出願期間内に郵送

マイページから印刷	本人で入手		出身学校で作成
出願シート	大学入学共通テスト成績請求チケット	資格・検定等の証明書（写）	出身学校調査書等
出願内容	成績請求チケット：前期の共通テストプラス方式に出願する場合は出願シートに貼付	○○検定合格（写）：前期の共通テストプラス方式で英語資格を利用する場合のみ（A4判にコピー）	厳封

試験日当日に**持参**

マイページから印刷	
受験票	写真票
受験票：全日程をとおして1枚	写真票：※カラー印刷 証明写真を確認 1日程につき1枚

※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、試験日に必ず持参してください。

共通テスト利用選抜（前期、後期）

出願期間内に郵送

マイページから印刷	本人で入手		出身学校で作成	本人が保管
出願シート	大学入学共通テスト成績請求チケット	資格・検定等の証明書（写）	出身学校調査書等	マイページから印刷
				受験票
出願内容：※カラー印刷 証明写真を確認	成績請求チケット：出願シートに貼付	○○検定合格（写）：英語資格を利用する場合のみ（A4判にコピー）	厳封	受験票：1枚

※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、合格発表日まで本人が保管してください。

出身学校調査書等について

※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により出身学校調査書が得られない場合は、
　卒業証明書（原本）を郵送してください。
※出願前3カ月以内に発行されたもの（原本）。
※高等学校卒業程度認定試験の合格者（または合格見込みの者）は「合格（成績）証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。
　合格証書ではありませんのでご注意ください。
※出身学校調査書等は、**複数の入試制度、学科を受験する場合でも1通**で結構です。
　ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。

写真について

出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真で、上半身脱帽、正面向き、背景のない、顔の鮮明なものをアップロードしてください。
不鮮明な写真は受けつけません。また、髪の毛が目にかかっているなど、顔が判別しにくいものも受けつけません。
高等学校の制服で撮影された写真でも可とします。

④出願書類チェックリストについて

インターネット出願によって出願書類と一緒に印刷される**「出願書類チェックリスト」**に沿って、
出願書類に漏れがないか確認してください。**「出願書類チェックリスト」**は、出願書類と合わせて郵送してください。

出願書類の郵送について

総合型選抜、学校推薦型選抜（公募）、一般選抜、共通テスト利用選抜　共通

※必ず出願ページの「マイページ」画面の「出願確認に進む」から**「宛名シート」**を印刷し、市販の角2封筒の表面に貼付して**速達・簡易書留で**郵送してください。
※**締切日を過ぎた消印の出願書類は無効になります。**

インターネット出願Q&A

Q 出願書類の漢字等の表示が■になりました。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は表示エラーになる場合があります（■で表示されます）。その場合は、代替の文字を入力してください。
例）髙→高　　﨑→崎
なお、入学手続の際に、戸籍等に記載されている漢字への変更を申請することができます。（変更できない場合もあります。）

Q 受験票は大学から郵送されますか？

A 本学から郵送しません（帰国生選抜は郵送します）。本人で印刷し、試験日に持参してください。

Q iPhoneなどのスマートフォンや、タブレット端末で出願登録は可能ですか？

A iPhoneなどのスマートフォンや、タブレット端末での出願も可能です。ただし、出願書類を印刷する必要があるので、入力完了後、プリンターのある場所で「マイページ」画面の「出願確認に進む」ボタンから印刷してください。

Q プリンターを持っていないのですが、出願登録は可能ですか？

A プリンターは必要です。出願において、「登録内容確認票」（本人保存用）を印刷したり、「出願シート」（大学送付用）を印刷して、大学へ郵送する必要があります。また、試験当日持参する受験票等も印刷する必要があります。自宅にプリンターのない人は、公共施設、コンビニエンスストア等の、プリンターのある場所で出願書類を印刷してください。

Q メールアドレスを持っていないのですが、出願登録は可能ですか？

A メールアドレスは必要です。登録確定や入学検定料お支払い完了時にお知らせメールを送信します。携帯メールの場合は、送信元（大学のアドレス:s-direct@js.shudo-u.ac.jp、no-reply@52school.com）の受信を許可してください。受信許可の設定方法は、各携帯会社にお問い合わせください。確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。メールアドレスを入力する際に、テストメールの送信を必ず行い、受信できることを確認してください。

Q 出願した内容は確認できますか？

A 「マイページ」画面の「出願確認に進む」から確認できます。

Q 登録内容を間違えた場合、修正はできますか？

A 入学検定料をお支払いの前であればやり直すことはできますが、**入学検定料をお支払いの後は入力内容の変更は一切できません。**入力内容確認画面でよく確認してお支払いください。万一間違いがあった場合は、入学検定料の入金をせず、再度「マイページ」画面の「出願登録に進む」ボタンから入力し直してください。入金された入学検定料は、いかなる理由があろうとも一切返還いたしませんので、よく注意して手続きを行ってください。

Q インターネット出願を完了した後に、追加で出願することはできますか？

A 一度インターネット出願を完了し、入学検定料をお支払いの後に追加で出願する場合は、あらためて「マイページ」画面の「出願登録」ボタンから追加分のみ出願してください。
ただし、一度完了した出願と組み合わせての割引はできません。
高得点科目重視方式や共通テストプラス方式を追加出願する場合は、「マイページ」画面の「出願確認に進む」ボタンから出願してください。入学検定料のお支払い前であれば、追加分を含めて最初から出願登録をしてください。

Q インターネット出願の登録が上手くいきません。

A 以下にお問い合わせください。

①サイトにつながらない等、パソコンの入力操作に関するお問い合わせ
【志願受付操作サポート窓口】
電話番号：0120-752-257
受付期間：出願期間中　9:00～20:00

②入試制度等、登録内容に関するお問い合わせ
【広島修道大学　入学センター】
電話番号：082-830-1100
受付時間：平日　8:45～16:45

Q 出身学校調査書は何通必要ですか？

A 複数の入試制度、学科を受験する場合でも、1通で結構です。ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。

※インターネット出願および入試関係の最新情報は、本学入試情報サイト上で随時更新しますので、確認をお願いします。

受験上の注意

試験当日の注意事項

（1） 試験当日は、試験開始20分前までに所定の試験室に入室してください（可能な限り、公共交通機関で来場ください）。

（2） **受験票**および**写真票**は、試験当日必ず持参してください（総合型選抜、学校推薦型選抜（公募）は写真票の持参は不要です）。
マイページで登録する証明写真は、高等学校の制服での写真も可とします。

（3） **毎試験開始後20分以上の遅刻者は受験できません。**

（4） 受験票および写真票を忘れたり紛失した場合は、入試本部に申し出てください。

（5） 台風や積雪等による気象状況の悪化、感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は、本学ホームページ（https://www.shudo-u.ac.jp）にて延期および開始時刻繰り下げ等の対応をお知らせしますので必ずご確認ください。

（6） 感染症（インフルエンザ・はしかなど）にかかっている場合は受験できません。

感染症（インフルエンザ・はしかなど）による入学試験の欠席および入学検定料の返還について

Ⅰ. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしかなど）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。

Ⅱ. Ⅰ.により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者
学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしかなど）にかかり、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。
注：大学入学共通テストを欠席した場合、共通テスト利用選抜の入学検定料は返還いたしません。また、一般選抜共通テストプラス方式において、一般選抜を欠席した場合は返還の対象になりますが、大学入学共通テストを欠席した場合は、返還いたしません。

②入学検定料返還の申請方法
（A）以下の日時に電話をしてください。

受 付 日：欠席をする試験当日　　受付時間：9:00～15:00　　電話番号：082-830-1100（広島修道大学入学センター）
注：申請受付時間中に**連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱うこととし、入学検定料は返還いたしません。**

（B）以下の申請書類を提出してください。
（a）入学検定料返還申請書〈本学所定用紙〉 ※電話による申請受付後に本学から郵送します。
（b）診断書　※以下の内容が記載されているもの

病　　名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症
加療期間：欠席した試験日が含まれているもの

試験時間中の注意事項

（1） 試験時間中に机の上に置けるものは、受験票のほかに、黒鉛筆（H、F、HBに限る）、シャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計（計算機能や辞書機能および通信機能つきのものを除く）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。
※人文学部社会学科学校推薦型選抜（公募・専願）の語彙力試験は、HBもしくはBのシャープペンシルを必ず持参。

（2） 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってカバン等に入れてください。試験時間中にこれらをカバン等に入れずに、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為になります。また、試験時間中にイヤホンを装着している場合も、不正行為になります。

（3） 不正行為者には退場を命じ、全科目無効とします。

（4） 試験室には壁掛時計を設置していません。時計を持参してください。なお、計算機能や辞書機能および通信機能つきの時計は使用できません。また、携帯電話等は時計として使用できません。

（5） 漢字や英単語、和歌等がプリントされている衣服の着用や筆記用具の使用は認めません。

（6） 試験時間中の退室は認めません。

（7） 試験室においては試験監督者の指示に従ってください。

解答上の注意事項（一般選抜）

（1） 「数学」と「理科」以外の科目は各学部とも全部または一部マークシート方式で実施します。解答には黒鉛筆（H、F、HBに限る）、シャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。ただし、マークシートにシャープペンシルを使用してマークした場合には、解答が正しく読み取れないことがあります。

（2） 座席番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

（3） マークシートには、「マーク例」に従って正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。

（4） 不正行為者には退場を命じ、全科目無効とします。

（5） スタンダード方式は、指定された3科目すべてを必ず受験してください。1科目でも受験しなかった場合は、スタンダード方式、高得点科目重視方式、共通テストプラス方式のすべてにおいて採点対象外となり、受験が無効になります。

合格発表について

合格発表はインターネット合否照会にて行います。

利用方法および注意点

1. インターネットに接続されたパソコンやスマートフォンで利用できます（通信料金が発生します）。
本学入試情報サイトにて、インターネット合否照会の案内を掲載します。案内に従い、操作してください。
2. 操作方法や受験した学部・学科・入試制度・受験番号に関する問い合わせには応じられません。
3.「誤操作」や「見間違い」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。
4. 合格発表直後はアクセスが集中することが予想されます。アクセスが集中した場合は表示に時間がかかる場合がありますので、少し時間をずらしてアクセスしてください。

入学手続について

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。**※他大学と併願する場合は、【分割手続】を選択してください。**
分割手続の場合、第1次入学手続を完了していないと、第2次入学手続はできませんので注意してください。

一般選抜（前期日程）／共通テスト利用選抜（前期日程）

手続種別	手続内容	手続期間 2027年2月12日(金)～	2月19日(金)	…	3月4日(木)～	3月23日(火)
一括手続	入学金の納入	→	→			
	前期分諸納付金の納入	→	→			
	インターネット入力	→	→			
	手続書類の郵送（締切日消印有効）	→	→			
分割手続	入学金の納入	→	→			
	前期分諸納付金の納入				→	→
	インターネット入力	→	→	→	→	→
	手続書類の郵送（締切日必着）	→	→	→	→	→
一括手続 分割手続 共通	卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本の郵送（既卒者は不要、締切日必着） 2027年3月4日（木）～3月23日（火）					

一般選抜（後期日程）／共通テスト利用選抜（後期日程）

手続種別	手続内容	手続期間 2027年3月13日(土)～3月23日(火)
一括手続	入学金の納入	→
	前期分諸納付金の納入	→
	インターネット入力	→
	手続書類の郵送（締切日必着）	→
一括手続	卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本の郵送（既卒者は不要、締切日必着） 2027年3月13日（土）～3月23日（火）	

＊入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
入学金や前期分諸納付金を期限までに納入しなかった場合も同様です。
＊入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

追加合格者、補欠者の繰り上げ合格者の入学手続は、個別にご案内します。
総合型選抜の入学手続は46ページ、学校推薦型選抜（公募）の入学手続は70ページを参照してください。

諸納付金について（2027年度）

現在、広島修道大学の初年度および4年間の学費は以下のとおりです。

商学部／法学部／経済科学部 現代経済学科／国際コミュニティ学部

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	435,000	0	435,000	435,000	870,000	870,000	3,480,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			756,000	200,000	556,000	545,000	1,301,000	1,101,000	4,604,000

人文学部 社会学科、教育学科／経済科学部 経済情報学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	450,000	0	450,000	450,000	900,000	900,000	3,600,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			771,000	200,000	571,000	560,000	1,331,000	1,131,000	4,724,000

人文学部 英語英文学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	440,000	0	440,000	440,000	880,000	880,000	3,520,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			761,000	200,000	561,000	550,000	1,311,000	1,111,000	4,644,000

健康科学部 心理学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	455,000	0	455,000	455,000	910,000	910,000	3,640,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			776,000	200,000	576,000	565,000	1,341,000	1,141,000	4,764,000

健康科学部 健康栄養学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	495,000	0	495,000	495,000	990,000	990,000	3,960,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			816,000	200,000	616,000	605,000	1,421,000	1,221,000	5,084,000

農学部 食農科学科、生物科学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	635,000	0	635,000	635,000	1,270,000	1,270,000	5,080,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			956,000	200,000	756,000	745,000	1,701,000	1,501,000	6,204,000

農学部 環境社会科学科

（単位:円）

区分			初年度				合計	2〜4年次の1年間あたり	4年間合計
			一括手続	分割手続		初年度後期諸納付金（納付期限9月30日）			
			入学手続時	第1次入学手続時	第2次入学手続時				
諸納付金	学費	入学金	200,000	200,000	0	0	200,000	—	200,000
		授業料	495,000	0	495,000	495,000	990,000	990,000	3,960,000
		施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	その他	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
		学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計			816,000	200,000	616,000	605,000	1,421,000	1,221,000	5,084,000

※分割手続または一括手続のどちらかを選択することができます。
※学校推薦型選抜（指定校・後期日程）、社会人選抜、外国人留学生選抜、編入学試験、学士入学試験、一般選抜（後期日程）、共通テスト利用選抜（後期日程）の手続は、一括手続となります。
※学校法人修道学園が設置する高等学校出身者の入学金は半額となります。

入学辞退者への入学金を除く前期分諸納付金の返還について

入学手続を完了した後に、本学入学を辞退する方については、**入学金を除く前期分諸納付金を返還いたします。返還を希望される方は、2027年3月25日（木）〜3月31日（水）（16:45必着）までに「入学辞退届」を提出してください。**提出されない場合は返還いたしません。

教育ローン

公的な融資機関として日本政策金融公庫があります。
相談については教育ローンコールセンター（TEL 0570-008656）へお問い合わせください。

奨学金制度

奨学金制度

のびのびとした学生生活を送るには経済的な安定が必要です。広島修道大学では日本学生支援機構や地方公共団体などの奨学金制度に加え、本学独自の奨学金制度を設けています。経済的理由により修学が困難な学生や、家計の急変によって学業の継続が困難になった学生などを対象に、奨学金の貸与・給付を行っています。毎年多くの学生が利用し学業の継続を実現しています。

奨学金制度一覧（2027年度）　（2026年4月15日現在）

<table>
<tr><th>区分</th><th colspan="2">種別</th><th>貸与・給付・減免金額</th><th>募集要件／人数</th><th>募集時期</th></tr>
<tr><td rowspan="6">学　部</td><td rowspan="3">高等教育の
修学支援新制度
（詳しくは文部科学省ホームページでご確認ください。）</td><td>扶養する子の数が2人以下
給付奨学金・授業料等減免</td><td>給付奨学金（月額）
支援区分※1 ／ 自宅通学（ ）内は生活保護世帯等 ／ 自宅外通学
第Ⅰ区分 ／ 38,300円（42,500円） ／ 75,800円
第Ⅱ区分 ／ 25,600円（28,400円） ／ 50,600円
第Ⅲ区分 ／ 12,800円（14,200円） ／ 25,300円
授業料等減免
支援区分※1 ／ 授業料等減免（年額） ／ 入学金減免（1年次生）
第Ⅰ区分 ／ 700,000円 ／ 200,000円
第Ⅱ区分 ／ 466,700円 ／ 133,400円
第Ⅲ区分 ／ 233,400円 ／ 66,700円
第Ⅳ区分※4 ／ 233,400円 ／ 66,700円</td><td>住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生で資産額の要件と所定の学力基準を満たす者</td><td>4月・9月※2</td></tr>
<tr><td>扶養する子の数が3人以上（多子世帯）
給付奨学金・授業料等減免</td><td>給付奨学金（月額）
支援区分※1 ／ 自宅通学（ ）内は生活保護世帯等 ／ 自宅外通学
第Ⅰ区分 ／ 38,300円（42,500円） ／ 75,800円
第Ⅱ区分 ／ 25,600円（28,400円） ／ 50,600円
第Ⅲ区分 ／ 12,800円（14,200円） ／ 25,300円
第Ⅳ区分 ／ 9,600円（10,700円） ／ 19,000円
授業料等減免
授業料700,000円（年額）、入学金200,000円（入学時のみ）</td><td>住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生で資産額の要件と所定の学力基準を満たす者。かつ、扶養する子の数が3人以上（多子世帯）※3</td><td>4月・9月※2</td></tr>
<tr><td></td><td>授業料等減免のみ
授業料700,000円（年額）、入学金200,000円（入学時のみ）</td><td>資産額の要件と所定の学力基準を満たす者。かつ、扶養する子の数が3人以上（多子世帯）※3</td><td>4月・9月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">日本学生支援機構
貸与型奨学金</td><td>第一種（無利子）</td><td>（月額）
自宅通学：2万円、3万円、4万円、54,000円〈貸与〉
自宅外通学：2万円、3万円、4万円、5万円、64,000円〈貸与〉
の中から選択できる
ただし、最高月額（自宅通学54,000円、自宅外通学64,000円）は併用貸与の基準を満たした者のみ選択できる。</td><td>特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者</td><td rowspan="2">4月</td></tr>
<tr><td>第二種（有利子）</td><td>（月額）2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、
7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円
の中から選択できる〈貸与〉</td><td>特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者（第一種奨学金よりゆるやかな基準）</td></tr>
<tr><td colspan="2">広島修道大学短期特別奨学金</td><td>授業料等諸納付金相当額〈貸与〉</td><td>一時的に学費の支払いが困難な学生で2ヵ月以内に全額返済が可能な場合。貸与回数は3回まで</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">広島修道大学修学奨学金</td><td>年額20万円〈給付〉
（在学中1回）</td><td>若干名。前期募集は前年度において、後期募集は前年度10月から当該年度9月において、家計が急変し極めて修学が困難な者</td><td>前期募集：4月
後期募集：9月</td></tr>
<tr><td colspan="2">広島修道大学経済支援奨学金</td><td>年額20万円〈給付〉
（在学中1回）</td><td>20名（前期10名、後期10名）以内。
修学の熱意があるにもかかわらず、
経済的な事由により学業の継続が困難な者</td><td>前期募集：4月
後期募集：9月</td></tr>
</table>

※1 支援区分はマイナンバーによる住民税情報により算出された支給額算定基準額による収入基準で判定されます。詳細は日本学生支援機構の奨学金の制度（給付型）でご確認ください。
※2 家計急変については随時申し込みを受け付けます。ただし、家計急変の事由が発生した時点から3ヵ月以内に申し込む必要があります。
※3 扶養する子の人数はマイナンバーによる住民税情報で判定されます。
※4 農学部に入学する学生が対象となります。

在学生スカラシップ制度

在学生スカラシップは、学業成績が優秀な学生を対象に奨学金を給付する制度です。社会に貢献できる人材を積極的に育成するのがねらいです。採用人数は177名で、1人あたり25万円が支給されます。

課外活動スカラシップ制度

課外活動やこれに類する活動を通じて、社会に貢献できる有為な人材を育成するためのスカラシップ制度です。この制度は、本学学部に在学する正規学生で学業、人物ともに優れ、特に文化活動、体育活動その他課外活動、またこれに類する活動において顕著な実績を挙げ、当該年度に学長賞を受賞した者に奨学金を支給するものです。奨学金の額は、個人10万円、団体30万円です。

同窓会成績優秀学生奨励金

広島修道大学同窓会からの寄付を財源として、奨励金を給付する制度です。卒業時において、在学期間中の学業成績が特に優秀であると認められる学部学生を表彰することを目的としています。各学科1名が選ばれ、10万円が支給されます。

資格取得スカラシップ制度

複雑多様化する高度社会に対応する人材を育成するため、本学学部に在籍する正規学生で学業、人物ともに優れ、特に難易度の高い資格取得者に対し奨学金を支給する制度です。奨学金の額は、最優秀賞10万円、優秀賞5万円です。

MEMO

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程]

2026年度入学試験を振り返って

英語 English

■出題のねらい

大学入試の英語問題は、学習指導要領に基づき、高校で習得した英語の基礎知識と技能を総合的に評価することを目的としています。2026年度入試ではどの日程の試験問題においても構成は統一し、50問のマークシート方式でした。解答時間が70分だったのが2027年度は60分となりますが、問題構成および解答方式が大きく変わることはありません。

[Ⅰ]は、基本的な語彙・文法・語法・イディオムなどの知識の習熟度を確認するため、短文穴埋め問題でした。[Ⅱ]は日常生活の中で家族や友人などで交わされる基本的な会話表現の知識を問う短い会話問題でした。[Ⅲ]では、日常的な場面でのコミュニケーション能力を評価するため、会話の流れを理解する能力を問いました。[Ⅳ]、[Ⅴ]、[Ⅵ]は、多様なテーマの読解問題によって、読解力と論理的思考力を評価する問題であり、これらの読解問題では、語彙・文法や単発的な表現の知識に加えて、文章の構成や論理展開を把握すること、つまり筆者の意図を的確に理解する能力が測られました。

出題の難易度は、概ね[Ⅰ]、[Ⅱ]は高校2年生までの基本的な英語知識を問う問題でした。[Ⅲ]から[Ⅵ]では大学入学共通テストとほぼ同じレベルを意図しました。なお、各日程とも、試験問題の構成は同じで[Ⅰ]文法・語法20問、[Ⅱ]会話文5問、[Ⅲ]会話文6問、[Ⅳ]長文読解(空所補充)7問、[Ⅴ]長文読解6問、[Ⅵ]長文読解6問の計50問でした。これらの問題を通して、本学での英語授業への対応力を図りました。

■答案を採点して

A日程

全体の平均正答率は58.1%でした。[Ⅰ]は概ね高い得点率となっていましたが、基礎的な単語の意外な意味・用法ならびに前置詞を問う問題では正答率が低くなっていました。[Ⅱ]では否定を含む比較級の問いを除いて、また[Ⅲ]の会話問題も全体的によくできていました。[Ⅳ]の長文空所補充問題では、文脈を把握して、適切な接続表現や副詞句を選択する問題、[Ⅴ]では英文の中から具体例を見つける問題、「当てはまらないもの」を答える問題の正答率が低くなっていました。最後の長文読解問題[Ⅵ]の正答率はやや低く52%となっていました。

B日程

全体の平均正答率は62.5%でした。[Ⅰ]と[Ⅱ]はA日程同様、多くの問題で高い得点率となっていましたが、倒置を伴う強調表現の問題は正答率が低くなっていました。[Ⅲ]では、登場人物が3人のやり取りだったためか、正答率が低く53.6%となりました。誰が何を言ったのかの流れをきちんと把握しましょう。長文読解の最初の空所補充問題は平均で4割に届かない正答率でした。このような長文の空所補充は空所の前後だけで判断せず、全体の論理展開をきちんと捉えなければいけません。そのためには、まずは文法・語法の基本をしっかりと身につけた上で、比較的易しい長文を数多く読むことを心がけてください。

C日程

全体の平均正答率は63.7%でした。最初の短文問題はよくできていましたが、イディオム、現在分詞、間接疑問文の問いは誤答が散見されました。[Ⅱ]、[Ⅲ]の会話問題も同様にイディオムを選ぶ問題以外は全体的に高い正答率となっていました。長文読解問題ではB日程と同様、[Ⅳ]の空所補充問題が4割ほどの低い正答率となっていました。文脈を正しく把握するためには、文章構成がどうなっているか、つまり各パラグラフの論点、つながりを意識しながら文章を読み進めることが大切です。なお、[Ⅴ]の平均正答率は87%、[Ⅵ]では73%でした。

■受験生へのアドバイス

本学の一般入学試験の英語で合格点を獲得するためには、日々の学習で意識すべきことは以下の点です。最初の小問対策としては、基本的な語彙・文法・語法を正確に身につけることが大切です。何が主語であるかを考える、文の中で使われる副詞などで時制を判断する、動詞と相性の良い前置詞に留意するなど意識しながら問題を解きましょう。教科書、参考書に加え、辞書、文法書、英単語・イディオム集も活用することを薦めます。会話問題対策としては、日常生活の中でよく使われる表現に親しんでください。また、長い会話文では発言の意図を考えながら、話がどう流れていくのか、賛成なのか反対なのか、新しい提案を出しているのかいないのかなどを捉えられるよう心がけましょう。試験後半では徐々に長めの文章問題となりますが、日頃から幅広いジャンルの様々なトピックを扱った英文に接しておくことが重要です。実際に英語を使うことを意識しつつ、YouTubeのショート動画をはじめ、インターネット上のサイトなどを活用して楽しく英語学習に取り組み、自信を持って試験に臨んでください。広島修道大学では豊富な海外プログラムを用意して、皆さんのチャレンジを待っています。

国語 Japanese

■出題のねらい

本学の国語入試では、評論、論説、随筆、小説、古典文学などを題材に、3つの文章が出題されます。設問は、国語の基礎知識・技能、文章の読解力を問うものです。各大問につき設問が6つ程度出題されています。

近現代の文章(いわゆる、「現代文」)では、漢字の読み書き、語彙や修辞、文学史の知識等が問われる他、文章全体の要旨や論理展開の把握、本文中の一節の理解等が問われます。例えば、設問で取り上げられる箇所の言い換えや具体的に指し示す内容などを本文中から抜き出したり、選択肢の中から選ぶことを求められるような問題が出題されています。また、空欄に当てはまる接続詞を選択肢から選ぶなど論理展開の理解を問う問題も出題されています。それから、図表と文章との関係をたずねる問題も出題されることがあります。

古文に関しても、語彙や文法の知識や文学史的知識などの基礎知識を問う設問と内容の読解に関わる設問が出題されます。

■答案を採点して

全ての日程で漢字の読み書きに関する出題がありました。該当する漢字を選択肢から選ぶ形式での出題のみとなっています。正答率についてはばらつきがありますが、それだけに得点の差がつく問題となっていると言えそうです。

語彙に関わる問題も引き続き出題されています。正答率が比較的に高い一方で、評論文等に使用される概念的な語については正答率が低く、これも差がつく問題だと言えます。

古文では、基本的な古文知識、重要語句、文法に関する知識を問う設問がすべての日程で出題されました。

■受験生へのアドバイス

現代文では、語彙の問題で差がつくものがあります。日常的に辞書を活用したり、国語の教科書の巻末資料や国語便覧などを参照して、特に、評論等で用いられる概念的な語の意味を理解し、説明できるようにしておくとよいでしょう。

文章の内容理解に関わる問いについて、評論や論説、随筆では、接続詞などに注目して、筆者の論理展開に気を付けながら読む練習をしましょう。部分と文章全体の関係に注意して読むことも重要です。筆者の主張やそれを支える理由や根拠の関係に注意して読みましょう。また、全体と部分については、全体をまとめるような部分や語、特に具体をまとめるような抽象的・概念的な語や一文と、他の部分との対応関係にも気をつけて読みましょう。評論については、図表と文章とを対照しながら読むことが必要な問題も出題されています。図表を読み解く力も身に付けておきましょう。

文学的な文章では、情景や登場人物の心情を表す表現や修辞に注意して読み、その意味や効果を考えるようにしましょう。これは、古文の文学的な文章でも同様です。

古文については、重要語句や文法の知識を用いて解釈や現代語訳ができるようにしておきましょう。特に、現代語と意味が異なる語については、注意が必要です。複数の意味を持つ語も多いので、頻出する語については、複数の意味を押さえておきましょう。

国語では、例年、やや長めの文章が3題出題されます。基礎的な知識を基盤に、文章内容や全体の要旨、表現の工夫や効果の読解について時間を意識して取り組むようにしましょう。

世界史 World History

■出題のねらい

本学の「世界史」の問題は、東洋史(東アジアから西アジアまでの地域の歴史)から1問、西洋史(ヨーロッパと南北アメリカ大陸の歴史が主ですが、アフリカやオセアニアなどの地域の歴史もここに含めます)から2問の計3問からなります。古代から現代までの地球上のすべての地域の歴史についての受験生の理解を幅広く試す問題が出されます。問題は高校で採用されている教科書に準拠して作成され、とくに難しい設問はありません。受験生の平均点が50点から60点程度になるように作られています。複数の地域や広い時代にまたがる内容の問題もありますし、また文化、政治、経済など特定のテーマに関する設問もあります。解答形式は基本的にマーク解答ですが、日程によって記述解答の問題が出題されることもあります。

■答案を採点して

昨年度出題された各問題のテーマを以下に掲げます。昨年度はすべてマーク解答の問題でした。

A日程　[Ⅰ]中国の貨幣の歴史[Ⅱ]古代ギリシア史[Ⅲ]第一次世界大戦

B日程　[Ⅰ]古代インド史[Ⅱ]ヨーロッパにおける宗教改革[Ⅲ]1940年代、1950年代の世界の動き

C日程　[Ⅰ]古代中国史[Ⅱ]中世ヨーロッパ史[Ⅲ]フランス革命を中心としたフランス史

受験生の正答率は次のとおりです。

A日程74.9%、B日程64.8%、C日程66.8%

難しい問題が多くなかったことが、正答率を見ても分かります。どの問題も教科書の範囲内からの出題ですが、正誤判別問題ではたんに地名や人名を覚えるだけではなく、教科書に載っている複数の歴史事象を総合的に把握して理解しておくことが要求されます。

■受験生へのアドバイス

世界史の問題は高校で使用する教科書に準拠して作成されており、皆さんが日頃の勉学を通じて基本的な事柄を理解しているかどうかを問うものです。基本的な歴史事実を覚え、それらが生じた因果関係を流れとして理解するよう心がけてください。また、ヨーロッパ史や中国史など特定の地域に偏ることなく、南北アメリカ大陸、イスラーム地域、中央アジア・東南アジア・南アジア、さらにアフリカの歴史についても広く学習することが大切です。時代についても古代から現代まで、幅広く歴史の流れを把握するようにしましょう。近現代史分野の問題では、やや細かい事項を問われることが多いので、歴史事典や用語集などを活用して知識の整理をすることが大切です。教科書に掲載されている人物、建築物、事件などを表した絵画、写真、地図などと教科書の本文の記述とを照合して、世界史の動きを立体的に理解することも勧めます。

日本史 Japanese History

■出題のねらい

「日本史」の問題は、新学習指導要領による科目「日本史探究」についての基礎的な理解を試すことに力点を置いています。ですので、標準的な問題で、受験生の「日本史探究」についての基本的な学力を幅広く試したいと考えています。出題の時代は、古代、中世、近世、近代、現代のすべての範囲にわたります。出題の対象分野は、政治史、経済史、文化史、社会史など多様な分野にまたがります。設問によっては、古代、中世、近世など特定の一時期に関するものもありますし、教育史や貨幣史、仏教史など一つの対象分野について通時代的に問う問題もあります。時代、分野については、偏らないようにバラエティーに富むように心がけています。作問にあたっては、「日本史探究」の教科書に準拠して問題を作成し、平均点が60点から70点程度になるように作成しています。

本年度の問題は、以下のようになっています。

A日程　[Ⅰ]縄文時代から平安時代の建築物と都市計画、[Ⅱ]安土桃山・江戸時代の文化、[Ⅲ]江戸時代の政治経済史、[Ⅳ]明治の政治外交史

B日程　[Ⅰ]飛鳥・奈良時代の政治と文化、[Ⅱ]鎌倉・室町時代の文化、[Ⅲ]中世から現代にいたる沖縄(琉球)の政治、[Ⅳ]近代日本の治安法制度

C日程　[Ⅰ]弥生・古墳時代の政治、[Ⅱ]鎌倉・室町時代の法制史、[Ⅲ]明治の政治史、[Ⅳ]戦後の政治史

このように、各試験日とも、大問4題で、江戸時代以前と明治時代以降の両方が含まれるように、問題を組み合わせています。戦後史が出題されている点にも注意してください。

出題形式ですが、マーク式問題を基本としています。C日程の試験では、正確な歴史理解を問うために、マーク式問題と記述式問題を組み合わせています。他日程は、すべてマーク式問題です。全日程を通じて、教科書を丁寧に繰り返し勉強しておけば、対処できる設問となるように心がけています。教科書の表や注の記述、基本的な史料(絵画、仏像、建築物などの写真も含む)にも充分に注意を払ってください。

■答案を採点して

記述式も含めた平均正答率をみますと、A日程は[Ⅰ]67%、[Ⅱ]66%、[Ⅲ]78%、[Ⅳ]73%、B日程は[Ⅰ]67%、[Ⅱ]52%、[Ⅲ]59%、[Ⅳ]47%、C日程は[Ⅰ]43%、[Ⅱ]62%、[Ⅲ]37%、[Ⅳ]52%、です。日程ごとの平均正答率は、A日程71%、B日程は56%、C日程49%、です。マーク式・記述式ともに正答率は相対的に明治以降が低い傾向にあります。B日程の[Ⅳ]近代日本の治安法制度、C日程の[Ⅲ]明治の政治史は、正答率が50%に達していません。また、記述式問題の正答率も50%に達していません。

明治以降の問題は、どの日程とも半分の分量を占めています。明治以降の問題への対策が必要です。C日程[Ⅰ]弥生時代の政治は原始・古代の問題でしたが、正答率が低くなりました。これは実際の史料(中国の歴史文書)を使用した問題だったことによります。実際の史料を使用した問題は、毎年出題されています。史料を用いた問題への対策も必要でしょう。

比較的定番の内容を問う設問に関しては正答できても、少し応用が加わると、できなくなってしまうという印象があります。言葉の単純な暗記ではなく、物事の意味内容まで踏み込んだ理解が求められます。また、歴史的事柄の因果関係を理解することも重要です。

記述問題は、うろ覚えでは対処できません。記述問題は、漢字で正確に書かなければ正答になりません。重要な用語は、普段から繰り返し書くように心がけて欲しいと思います。基本的な用語については、確実に書けるようにしておきましょう。

■受験生へのアドバイス

過去問をみておくのは、出題傾向を知る上で有効です。そうすると、古代から現代までの歴史全体の流れを勉強することが必要であることが分かると思います。全体的にみると、江戸時代までの問題は比較的よく出来ていますが、明治以降の問題は正答率が低くなります。特に、戦後史に関する問題は毎年出ています。戦後史についての学習を心がけてください。

勉強に近道や抜け道はありません。日頃の着実な積み重ねが大事だと思います。健闘を祈ります。

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程]

2026年度入学試験を振り返って

地理 Geography

■出題のねらい

地理が扱う内容は多方面に渡り、それらが相互に関連し合っています。幅広い学習の達成度が得点に反映されるように、どの日程でも主題が広範囲にわたり、地域的に偏りなく出題するように配慮しています。大切なのは、基礎的事項の正確な理解(知識理解)と、諸事象を関連させて理解する応用的な思考力(データ等資料に基づいた分析能力)です。出題のねらいは、そのような着実かつ柔軟な学習の達成度を問うことにあります。

■答案を採点して

A日程:[I]自然環境と南アメリカの地誌に関する問題。正答率は約7割でした。[II]工業に関する問題。正答率は約8割5分でした。[III]生活文化に関する問題。正答率は約8割でした。全体の平均点は8割、優しいレベルの問題だったといえます。

B日程:[I]余暇と観光、都市に関する問題。正答率は約6割でした。[II]工業に関する問題。正答率はまずまずでした。[III]現代世界の諸課題に関する問題。正答率は約6割でした。全体の平均点は約6割で、標準レベルの問題だったといえます。

C日程:[I]ヨーロッパの地誌に関する問題。正答率は約6割でした。[II]貿易と北米の地誌に関する問題。正答率は約5割でした。[III]九州地方の地域調査に関する問題。正答率は約7割5分でした。全体の平均点は約6割で、標準レベルの問題だったといえます。

■受験生へのアドバイス

今後も、いずれかの日程でマーク・記述併用となります。基礎として世界の国々や日本の都道府県の地図上の位置を覚えておくことが求められます。統計は、統計表にある国の順位を正確に暗記することが重要なのではありません。その背景にあることを理解していれば解ける問題が多いはずです。正誤判定問題は、用語や事象について、その原因や背景を含めた正確な理解が必要となります。特に重要な条約等については、条約名のみならず内容も問われます。資料やデータから何が読み取れるのかを問う問題も各日程で出題されますので、その点に留意して学習を進めて下さい。

政治・経済 Politics・Economics

■出題のねらい

出題のねらいは、高校の授業や、教科書・資料集で説明されていることを理解しているかを確認することにあります。また、時事問題など、現実に起こっている政治上・経済上の事象を、授業や教科書・資料集での説明をもとに考えることができるかについても、確認します。

■出題の形式

各日程3問が出題されます。政治分野、経済分野、国際分野(国際政治・国際経済・国際社会など)各1問です。いずれの分野でも、時事的な問題が出題されることがあります。

■答案を採点して

A日程ではマークシートと記述の両方で解答する問題を、B日程とC日程ではマークシートで解答する問題を出題しました。2026年度入試での難易度はやや高く、全体の平均点は約5割でした。頻出事項の語句そのものを問う問題の正答率は高い反面、語句の意味や背景を問う問題では正答率が下がる傾向がありました。

確実に得点するためには、高校の授業や教科書で説明されることを理解しておくことが重要です。事項の名称だけでなく、その意味、同一分野・単元の他の用語との関連性、制度の全体のなかでの位置づけ、その事項ができた時間的経緯なども理解しましょう。そうすることで、教科書に書かれている事項を、応用して使うことができるようになります。また、記述での解答が求められている問題では、漢字を正確に書くことができずに、点数を落とす場合もあります。細かく注意を払って正確に漢字を書き、読んで理解できる文を書くよう、心がけましょう。

■受験生へのアドバイス

第一に、教科書で説明されていることを理解しましょう。試験で問われているのは、高校の授業で説明されることを理解しているかどうかということです。そのため、授業で使われている教科書を理解するということが重要です。太字で書かれた事項だけを覚え、切り取られた無意味な言葉を頭に詰め込むのではなく、その意味、他の事項との関連性、制度全体のなかでの位置づけなどを理解したうえで、それを応用できる準備をしておく必要があります。

第二に、授業で使われる資料集で示されている情報を確認しましょう。資料集には、重要な情報があります。表にまとめられた情報、数値で表現された情報、図示された情報は、理解の助けにもなります。教科書で示されている表や図といっしょに、確認しておきましょう。そうすることで、応用のきかない用語の記憶だけに時間を割いてしまうことなく、全体像、関係性、時間的な経緯が理解できるようになります。

第三に、分野を限定せずに、教科書の全体を勉強しましょう。出題される問題は、政治と経済のどちらかが極端に多いということはありません。また、政治・経済いずれの分野においても、特定の部分に絞ることなく、いろいろな部分の情報を使って出題されます。加えて、両分野の融合問題が出題されることもあります。そのため、勉強する分野と勉強しない分野をつくることなく、教科書で扱われているすべての分野を勉強しましょう。

最後に、時事問題に関心を持ちましょう。「政治・経済」で学習する内容は、現代の社会生活に関わるものですから、時事問題に関する事項が出題される場合もあります。授業で説明される情報は、時事問題の理解にも役立ちます。ニュースは難しいと考えるのではなく、わからないことであっても、徐々に理解していこうと考えて、関心を持っておくと、授業で学習したことの理解も深まり、試験で解答をするときに役立ちます。

数学 Mathematics

■出題のねらい

高校数学(I、A、II)で学習した数学の基礎学力(基礎概念の理解、論理の展開、計算力等)の理解度を確かめるために、出題範囲の基礎的な問題を幅広く出題しました。特定の単元に偏らせることはしていませんが、本学の開講科目の中で用いられることが多い「データの分析」「場合の数と確率」「指数関数と対数関数」「微分」の単元は例年どおり重点的に出題しています。

■答案を採点して

[I]は穴埋め形式の問題を例年通り出題しています。解答の導出過程が採点の対象とならないため、計算ミスや解答の書き間違いをすると0点となります。計算用紙のスペースも限られていますので、丁寧な計算が求められます。多い誤答として、

・分数を約分していない
・複素数が答えのときに虚数単位iがルートの中に入っている
・符号を間違えている

などが挙げられます。こうしたミスで5点以上減点されている答案がいくつもありましたので、見直しする際のチェックポイントとして押さえておいてください。

[II]、[III]は記述式の問題です。答えに至る過程を採点者に伝わるように論理的に説明しなければいけません。答えのみ書かれている答案や過程が論理的に正しくない答案は(答えの数値が正しくても)点数が付かないことがあります。例えば2026年度入試のA日程の[III]は四次関数の極値を問う問題でしたが、「極値を求めよ」と問われているため、単に「極値は○○である」と回答している答案がありました。導関数の零点をただ代入しているだけのものはもちろん、極小値か極大値かを言及せずに回答してしまっているものはすべて減点または0点となります。実際、高校数学Ⅱの教科書には「極大値と極小値をまとめて極値という」と記載があります。すなわち、極値を求めるには極大値と極小値をすべて求めなくてはいけません。

このように、問に対して必要な情報提示が採点者に伝わる形で記載されているかどうか、が採点結果に大きくかかわっています。高校の教科書は、その点を熟知した解答の書き方がされています。教科書の解答例をよく読み、横着せず丁寧に回答する習慣を身につけると本学だけでなく多くの大学入試において応用が利くと思います。

近年の出題方針として、手を付けやすく典型的で基礎的な問題を増やしています。その代わりに部分点の量を減らしています。あちこちに式を書きなぐったような部分点狙いの答案はもちろんのこと、明らかに横着をして書かれた答案や解読が困難な答案にはほとんど点数が付いていません。「よくできたと思っていたが実際はすごく減点されていた」、ということにならないように丁寧な解答作成を心がけてください。

■受験生へのアドバイス

AIが共通テストの数学で満点を取る時代になりました。このことからもわかるように、正しい答えを回答欄に書くだけの能力には価値がなくなってきています。しかしながら、最低限の知識がなければ、他者やAIとのコミュニケーションに支障が出ることは容易に想像できると思います。数学分野も例外ではありません。基本的な用語の定義を覚えることや基礎的な計算公式を実際に適用できること、計算結果を大まかに予測しミスを見つけること、といった力は数理的コミュニケーションの場において必要となります。

本学の数学試験対策としては、教科書にある例題を中心に、教科書の模範解答と同等の解答を書けるようになっておけば十分です。事実として、我々も高校の教科書を採点の参考にしています。あとは「なぜ模範解答ではそのように回答するのか」というところまで踏み込んで、理解を一段階上げることができれば満点も狙えるでしょう。

数学の勉強を通じて、自分の考えを論理的に正しく丁寧に伝える能力が磨かれることを期待しています。

生物基礎・生物 Basic Biology and Biology

■出題のねらい

生物基礎の設問は、高等学校教科書の内容である「生物の特徴」、「ヒトのからだの調節」、「生物の多様性と生態系」から、生物は、「生物の進化と系統」、「生命現象と物質」、「遺伝情報の発現と発生」、「生物の環境応答」から出題し、受験生の平均として60%程度の正答率を想定して作成しています。生物基礎では生命科学理解の基礎となる知識を、生物では生命現象をさらに広範囲に扱って原理原則の理解を問う内容が中心となっています。生命の成り立ちや仕組み、ヒトを取り巻く環境について十分に理解していることが求められます。出題は、基本用語の理解はもちろんのこと、図表だけでなく問題文を正しく読み取ったうえで全体の流れを理解して正解を導き出すといった思考や計算を要する設問構成となっています。

■答案を採点して

文章中の説明文を読み、正しい用語を埋める問題がある一方で、本質的な仕組みを理解していないと解くのが難しい問題も出題されましたが、全体としての難易度は標準的であったと思います。しかし、できている人とそうでない人の点数差が大きいだけでなく二極化傾向もみられるようです。この傾向は、基礎をしっかり固めているかそうでないかと教科書や問題の文章を正しく読み取り、理解しているかによるようです。用語を記入する問題は容易な内容ではありましたが、全体像として理解しているか、正しく問題文を読み取っているかによって大きく差が出ています。教科書で太字になっている用語だけでなく、生命活動における前後のつながりにもしっかり目を向けてください。同様に、計算を必要とするものや図表から思考する問題においても、前後のつながりを理解しているかいないかで差がついています。記憶した点をつないで線にして思考する問題にも慣れておく必要があるでしょう。なお、さらに、計算を要する問題では、単純な計算ミスも散見されていますので注意してください。

■受験生へのアドバイス

まずは、本学の入学試験要項を確認し、試験範囲を正確に把握しておいてください。教科書の内容をきちんと理解しているかどうかを試す知識問題を土台としていますので、教科書を使用した学習で正確な知識を増やしておいてください。そのうえで、きちんと理解できているか思考を問うための図表を用いた問題が増えています。表面的な知識を単純に覚えようとするだけでは、理解が進みません。また、用語を単に記憶するだけではなく、その前後のつながりや全体像を意識して理解しておく必要があります。そのためには、教科書内の写真や図、表を参考にしながらイメージし、時には自分や身の周りの環境に置き換えたりすることも理解を深めるために役立つでしょう。

教科書にある「観察・実験」や「思考」の部分もしっかり学習し、実践的な問題にも対応できるようになっておきましょう。とくに、生物では図表の数値を正しく読み取るだけでなく、問題文を正しく読み取って流れを理解したうえで判断したり計算したりする問題も増えています。生物に限らず、基本的な文章の読み取り力や計算力もしっかり身につけるようにしてください。最後に、単純に語を解答する問題であっても、正しく教科書や問題の文章を理解していないためか、教科書にある語であっても解答すべき語ではないことが多数ありました。最後に、リード文や問題にあるヒントを見落としていると思われる受験生が多くなっています。日ごろから文章を表面的に読み飛ばすのではなく丁寧に読んで、内容を正しく理解するように心掛けてください。

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程]

2026年度入学試験を振り返って

■出題のねらい

本学の化学基礎・生物基礎では、平均して6割程度の得点率になるように想定し、問題を作成しています。総じて大学での学修に必要と思われる基礎的な内容を正確に理解しているかを問うています。

化学基礎の設問は、概ね高等学校教科書「化学基礎」の記載内容全般から選んで出題するようにしています。大まかな分類として「化学と人間生活」、「物質の構成と化学結合」、「物質の変化」などについて、化学の理解に必要な用語や化学反応、現象に関する基礎的な内容を理解しているかどうかを問います。問題は、選択肢から正解を選ぶ問題や化学反応式や計算、用語等の短答式・記述式問題で構成されています。

生物基礎の設問は、高等学校教科書の内容である「生物の特徴」、「ヒトのからだの調節」、「生物の多様性と生態系」から、生物は、「生物の進化と系統」、「生命現象と物質」、「遺伝情報の発現と発生」、「生物の環境応答」から出題しています。生物基礎では生命科学理解の基礎となる知識を、生物では生命現象をさらに広範囲に扱って原理原則の理解を問う内容が中心となっています。生命の成り立ちや仕組み、ヒトを取り巻く環境について十分に理解していることが求められます。出題は、基本用語の理解はもちろんのこと、図表だけでなく問題文を正しく読み取ったうえで全体の流れを理解して正解を導き出すといった思考や計算を要する設問構成となっています。

■答案を採点して

化学基礎では、出題内容に応じて語句・説明文などを選択肢の中から選ぶもの、化学現象を理解するカギとなる語句や化学式等を記述する形式のもの、化学反応式などの記述や計算を行いその数値を解答するものを出題しました。

最近の解答の様子を見ると化学の基本的な用語や基礎知識を問うものについては、比較的正答者が多く見られますが、化学反応式やイオン反応式のような反応の様子を表現する記述や化学反応等の計算を行ってその計算値を記述するものについては、理解している人とそうでない人の差がありました。

各日程において、大問Ⅰでは主に化学に関する基本的な用語や現象の意味を正しく理解しているか、大問Ⅱでは主に化学構造・物質・反応等に関連する用語・記述法・計算法を理解しているか、また大問Ⅲでは、主に「酸と塩基の反応」と「酸化還元反応」について、基礎的な現象を理解しているかどうかを問いました。また化学反応式やその計算について問う問題で、得点に差が出ました。

しっかりと基礎知識を覚えてそれらを活用して、なぜそのように反応が起こるのか、どのように計算できるのかを理解しておくことが大切で、それらに対応して準備をしていた人とそうでない人で得点が分かれていました。日程間の出題のレベルに差はなかったと思われましたが、結果としては少し差が生じていました。

全体的には標準レベルから易しいレベルの難易度で出題しています。今回も教科書を基にしたベーシックな問題が多かったのですが、様々な出題形式に対応できるように、各自の学習の中で理解が曖昧な部分を作らないように、まんべんなく丁寧に学習していれば正解を得られる問題だったはずです。これまでの出題傾向を見ながら教科書の問題や問題集をもとに学習をしてほしいと思います。

生物基礎では、文章中の説明文を読み、正しい用語を埋める問題がある一方で、本質的な仕組みを理解していないと解くのが難しい問題も出題されましたが、全体としての難易度は標準的であったと思います。しかし、できている人とそうでない人の点数差が大きいだけでなく二極化傾向もみられるようです。この傾向は、基礎をしっかり固めているかそうでないかと教科書や問題の文章を正しく読み取り、理解しているかによるようです。用語を記入する問題は容易な内容ではありましたが、全体像として理解しているか、正しく問題文を読み取っているかによって大きく差が出ています。教科書で太字になっている用語だけでなく、生命活動における前後のつながりにもしっかり目を向けてください。同様に、計算を必要とするものや図表から思考する問題においても、前後のつながりを理解しているかいないかで差がついています。記憶した点をつないで線にして思考する問題にも慣れておく必要があるでしょう。なお、さらに、計算を要する問題では、単純な計算ミスも散見されていますので注意してください。

■受験生へのアドバイス

理科(化学基礎・生物基礎)の勉強は、教科書に書かれていることを暗記することこそが大事だと誤解していないでしょうか。もちろん、基本的な知識は覚えることは必須で大切ですが、それを利用し正確に理解・応用すること、考えることがより大切で、その学習行動は大学で行う講義の理解や実習の学びを手助けすることになります。そのためには、基礎に重点を置いた積み重ねの勉強とそれらに関連する問題を繰り返し解くことが大切となります。本学のこれまでの入試の問題をまとめた問題集(いわゆる赤本)などを使用して過去に遡って解き、勉強するポイントを探りながら学習することは、本学受験の際には大いに役立つことでしょう。

化学基礎では、目で確認しにくい世界を扱うので、授業を聞き教科書・参考書を読むだけで理解することはなかなか難しいと思われます。そこで、原子・分子などの世界をビジュアル表現した参考書などを用いて、自分でも教科書や参考書をもとに図や絵として書きながら覚えていくと理解が進むでしょう。

概ね化学基礎の範囲は、前半部分が「物質の構成+化学結合」で化学物質の世界の土台を学び、後半部分は「物質の変化」で酸と塩基の反応や酸化還元反応を中心とした化学反応について学びます。前半部分は目に見えない世界の基本を学ぶものですが、できるだけビジュアルイメージしながら繰り返し学習することで、後半部分の理解も進むものと思われます。後半部分が分からなくなったら、前半部分を学びなおしてください。大学入学後も必要に応じてそのように見直しすることで大学生として必要な自然科学系の教養が身につき、また専門的知識を理解する基礎が固まり、大学で開講される専門科目の新しい知識や内容の理解を進めることができ、それら専門科目への理解や興味が深まるものと思われます。

生物基礎では、まずは、本学の入学試験要項を確認し、試験範囲を正確に把握しておいてください。教科書の内容をきちんと理解しているかどうかを試す知識問題を土台としていますので、教科書を使用した学習で正確な知識を増やしておいてください。

そのうえで、きちんと理解できているか思考を問うための図表を用いた問題が増えています。表面的な知識を単純に覚えようとするだけでは、理解が進みません。また、用語を単に記憶するだけではなく、その前後のつながりや全体像を意識して理解しておく必要があります。そのためには、教科書内の写真や図、表を参考にしながらイメージし、時には自分や身の周りの環境に置き換えたりすることも理解を深めるために役立つでしょう。

教科書にある「観察・実験」や「思考」の部分もしっかり学習し、実践的な問題にも対応できるようになっておきましょう。とくに、生物では図表の数値を正しく読み取るだけでなく、問題文を正しく読み取って流れを理解したうえで判断したり計算したりする問題も増えています。生物に限らず、基本的な文章の読み取り力や計算力もしっかり身につけるようにしてください。最後に、単純に語を解答する問題であっても、正しく教科書や問題の文章を理解していないためか、教科書にある語であっても解答すべき語ではないことが多数ありました。リード文や問題にあるヒントを見落としていると思われる受験生が多くなっています。日ごろから文章を表面的に読み飛ばすのではなく丁寧に読んで、内容を正しく理解するように心掛けてください。

合格への道

入学試験Q&A

Q 学部間の併願はできますか？

一般選抜(前期日程)の併願について

A 一般選抜(前期日程)では、2月1日から3日までの全日程において、1日につき2学科まで併願できます。さらに、3つの方式を組み合わせると、1回の受験で1学科につき3出願が可能です。(2学科出願すると、1回の受験で最大6出願可。3日間で最大18出願可。)

共通テスト利用選抜の併願について

A 共通テスト利用選抜では、すべての学部・学科に併願できます。前期日程、後期日程で、**それぞれ最大15出願が可能です。**

Q 一般選抜の基準点は設けていますか？

A 基準点は一切設けていません。したがって仮に1科目の得点が低くても総合点が高ければ合格できます。

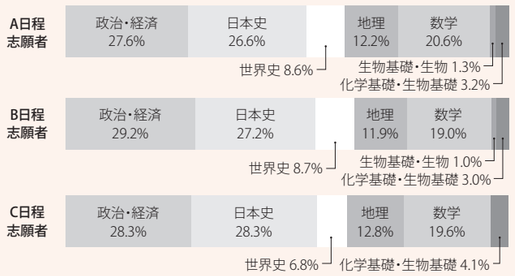
Q 一般選抜は記述式ですか、マークシート方式ですか？

A 全部または一部マークシート方式で実施します。ただし、数学と理科についてはすべて記述式で実施します。

Q 一般選抜では選択科目によって有利、不利はあるのでしょうか？

A 選択科目は科目間の調整を行うため中央値補正法を取り入れています。これにより選択科目の違いによる有利、不利はありません。

●一般選抜(前期日程)選択科目別の選択割合(2026年度入試)
(小数点第2位四捨五入)



Q すでに、一般選抜前期日程、共通テスト利用選抜前期日程で第2志望の学科に合格していますが、一般選抜後期日程または共通テスト利用選抜後期日程で第1志望の学科を受験することはできますか？

A 再度受験できます。一般選抜前期日程、共通テスト利用選抜前期日程で合格し、第1次入学手続を完了している場合、納入していた入学金については、後期日程で合格した第1志望の学部・学科における一括手続きの一部に充てることができます。これにより、入学金を重複して納入する必要もありません。詳細は入学手続要項で確認してください。

Q 共通テスト利用選抜の選択科目のうち、2科目以上受験した場合はどうなりますか？

A 受験した科目のうち、最高得点の科目を採用して、合否を判定します。

Q 試験当日、どんなことに注意をすればよいですか？

A ①入学試験要項にある時間を守り、早めに入室してください(各時限とも試験開始後20分までの遅刻は認めますが、それ以降は入室できません)。
②受験票は必ず持ってきてください。受験票・写真票は、インターネット出願の画面から各自でプリントアウトして当日必ず持参してください。
③可能な限り、公共交通機関を利用して来場してください。
④体調管理に気を配り、試験当日に実力を発揮できるよう、万全の準備をしてください。

Q 学校推薦型選抜や総合型選抜で不合格になった場合、一般選抜、共通テスト利用選抜は受験できますか？

A 受験できます。改めて出願手続を行ってください。

MEMO

DATA 2026

一般選抜・前期日程 …… 113
志願者数・受験者数・合格者数
合格者の最高点・平均点・最低点・得点率
出身県別志願者数・合格者数

共通テスト利用選抜・前期日程 …… 117
受験者数・合格者数
合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

一般選抜・後期日程 …… 118
志願者数・受験者数・合格者数
合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

共通テスト利用選抜・後期日程 …… 119
受験者数・合格者数
合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

総合型選抜 …… 120
志願者数・受験者数・合格者数

学校推薦型選抜（公募・専願） …… 120
志願者数・受験者数・合格者数

学校推薦型選抜（公募・併願） …… 121
志願者数・受験者数・合格者数

DATA 2026

《一般選抜・前期日程》【スタンダード方式】志願者数・受験者数・合格者数

※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者 男子	志願者 女子	志願者 計	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商　学　部	商学科	A	70	129	66	195	127	64	191	33	16	49	3.9
		B		68	40	108	67	39	106	19	6	25	4.2
		C		57	25	82	56	24	80	10	9	19	4.2
		計	70	254	131	385	250	127	377	62	31	93	4.1
	経営学科	A	64	160	54	214	159	54	213	44	16	60	3.6
		B		97	33	130	95	33	128	30	8	38	3.4
		C		71	24	95	70	24	94	19	8	27	3.5
		計	64	328	111	439	324	111	435	93	32	125	3.5
商学部合計			134	582	242	824	574	238	812	155	63	218	3.7
人　文　学　部	社会学科	A	66	128	58	186	128	57	185	70	39	109	1.7
		B		80	30	110	77	30	107	45	21	66	1.6
		C		56	19	75	56	19	75	31	13	44	1.7
		計	66	264	107	371	261	106	367	146	73	219	1.7
	教育学科	A	47	114	68	182	113	67	180	48	28	76	2.4
		B		57	41	98	57	41	98	26	13	39	2.5
		C		34	30	64	34	30	64	13	13	26	2.5
		計	47	205	139	344	204	138	342	87	54	141	2.4
	英語英文学科	A	45	44	43	87	43	41	84	36	32	68	1.2
		B		23	24	47	23	24	47	20	18	38	1.2
		C		20	16	36	20	16	36	15	11	26	1.4
		計	45	87	83	170	86	81	167	71	61	132	1.3
人文学部合計			158	556	329	885	551	325	876	304	188	492	1.8
法　学　部	法律学科	A	75	162	76	238	161	74	235	85	51	136	1.7
		B		107	38	145	105	36	141	63	25	88	1.6
		C		77	23	100	74	22	96	43	18	61	1.6
法学部合計			75	346	137	483	340	132	472	191	94	285	1.7
経　済　科　学　部	現代経済学科	A	59	188	26	214	186	25	211	77	11	88	2.4
		B		97	15	112	95	15	110	41	8	49	2.2
		C		76	11	87	74	11	85	31	5	36	2.4
		計	59	361	52	413	355	51	406	149	24	173	2.3
	経済情報学科	A	59	96	12	108	95	12	107	50	7	57	1.9
		B		71	7	78	70	7	77	34	5	39	2.0
		C		49	3	52	47	3	50	25	1	26	1.9
		計	59	216	22	238	212	22	234	109	13	122	1.9
経済科学部合計			118	577	74	651	567	73	640	258	37	295	2.2
人間環境学部	人間環境学科	A	57	131	32	163	128	32	160	93	26	119	1.3
		B		101	19	120	99	19	118	82	17	99	1.2
		C		89	12	101	89	12	101	69	9	78	1.3
人間環境学部合計			57	321	63	384	316	63	379	244	52	296	1.3
健　康　科　学　部	心理学科	A	47	37	37	74	36	37	73	13	19	32	2.3
		B		24	37	61	22	37	59	7	22	29	2.0
		C		23	19	42	23	19	42	12	8	20	2.1
		計	47	84	93	177	81	93	174	32	49	81	2.1
	健康栄養学科	A	18	17	26	43	17	26	43	3	14	17	2.5
		B		15	27	42	14	27	41	2	13	15	2.7
		C		9	12	21	9	12	21	1	6	7	3.0
		計	18	41	65	106	40	65	105	6	33	39	2.7
健康科学部合計			65	125	158	283	121	158	279	38	82	120	2.3
国際コミュニティ学部	国際政治学科	A	25	44	34	78	43	34	77	20	13	33	2.3
		B		30	26	56	29	26	55	18	11	29	1.9
		C		31	11	42	30	10	40	14	4	18	2.2
		計	25	105	71	176	102	70	172	52	28	80	2.2
	地域行政学科	A	25	66	30	96	66	30	96	14	6	20	4.8
		B		48	20	68	46	19	65	12	4	16	4.1
		C		50	17	67	49	16	65	10	5	15	4.3
		計	25	164	67	231	161	65	226	36	15	51	4.4
国際コミュニティ学部合計			50	269	138	407	263	135	398	88	43	131	3.0
全　学　部		A	657	1,316	562	1,878	1,302	553	1,855	586	278	864	2.1
		B		818	357	1,175	799	353	1,152	399	171	570	2.0
		C		642	222	864	631	218	849	293	110	403	2.1
全日程合計			657	2,776	1,141	3,917	2,732	1,124	3,856	1,278	559	1,837	2.1

《一般選抜・前期日程》【高得点科目重視方式】志願者数・受験者数・合格者数

※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者 男子	志願者 女子	志願者 計	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商　学　部	商学科	A	70	97	48	145	97	47	144	25	10	35	4.1
		B		52	36	88	52	35	87	17	5	22	4.0
		C		46	21	67	46	21	67	10	6	16	4.2
		計	70	195	105	300	195	103	298	52	21	73	4.1
	経営学科	A	64	128	41	169	127	41	168	43	10	53	3.2
		B		77	27	104	76	27	103	22	5	27	3.8
		C		59	22	81	58	22	80	17	7	24	3.3
		計	64	264	90	354	261	90	351	82	22	104	3.4
商学部合計			134	459	195	654	456	193	649	134	43	177	3.7
人　文　学　部	社会学科	A	66	101	35	136	101	35	136	57	23	80	1.7
		B		66	22	88	63	22	85	33	15	48	1.8
		C		45	15	60	45	15	60	25	10	35	1.7
		計	66	212	72	284	209	72	281	115	48	163	1.7
	教育学科	A	47	78	50	128	77	49	126	29	17	46	2.7
		B		41	29	70	41	29	70	19	7	26	2.7
		C		30	21	51	30	21	51	12	7	19	2.7
		計	47	149	100	249	148	99	247	60	31	91	2.7
	英語英文学科	A	45	29	24	53	28	24	52	22	16	38	1.4
		B		20	15	35	20	15	35	19	13	32	1.1
		C		15	11	26	15	11	26	10	7	17	1.5
		計	45	64	50	114	63	50	113	51	36	87	1.3
人文学部合計			158	425	222	647	420	221	641	226	115	341	1.9
法　学　部	法律学科	A	75	122	43	165	122	43	165	41	16	57	2.9
		B		89	30	119	88	28	116	25	13	38	3.1
		C		61	16	77	60	15	75	19	8	27	2.8
法学部合計			75	272	89	361	270	86	356	85	37	122	2.9
経　済　科　学　部	現代経済学科	A	59	136	16	152	135	16	151	47	4	51	3.0
		B		77	12	89	76	12	88	22	5	27	3.3
		C		63	8	71	62	8	70	21	2	23	3.0
		計	59	276	36	312	273	36	309	90	11	101	3.1
	経済情報学科	A	59	75	10	85	74	10	84	55	7	62	1.4
		B		54	5	59	54	5	59	40	3	43	1.4
		C		41	3	44	40	3	43	32	2	34	1.3
		計	59	170	18	188	168	18	186	127	12	139	1.3
経済科学部合計			118	446	54	500	441	54	495	217	23	240	2.1
人間環境学部	人間環境学科	A	57	107	24	131	105	24	129	83	20	103	1.3
		B		87	15	102	85	15	100	72	13	85	1.2
		C		78	10	88	78	10	88	70	8	78	1.1
人間環境学部合計			57	272	49	321	268	49	317	225	41	266	1.2
健　康　科　学　部	心理学科	A	47	32	29	61	31	29	60	16	14	30	2.0
		B		20	30	50	18	30	48	6	18	24	2.0
		C		21	17	38	21	17	38	12	9	21	1.8
		計	47	73	76	149	70	76	146	34	41	75	1.9
	健康栄養学科	A	18	17	21	38	17	21	38	6	13	19	2.0
		B		14	22	36	13	22	35	3	10	13	2.7
		C		9	9	18	9	9	18	1	4	5	3.6
		計	18	40	52	92	39	52	91	10	27	37	2.5
健康科学部合計			65	113	128	241	109	128	237	44	68	112	2.1
国際コミュニティ学部	国際政治学科	A	25	33	21	54	33	21	54	18	4	22	2.5
		B		27	17	44	26	17	43	18	13	31	1.4
		C		27	7	34	27	6	33	18	2	20	1.7
		計	25	87	45	132	86	44	130	54	19	73	1.8
	地域行政学科	A	25	55	21	76	55	21	76	17	5	22	3.5
		B		43	19	62	41	18	59	8	5	13	4.5
		C		42	16	58	41	15	56	11	5	16	3.5
		計	25	140	56	196	137	54	191	36	15	51	3.7
国際コミュニティ学部合計			50	227	101	328	223	98	321	90	34	124	2.6
全　学　部		A	657	1,010	383	1,393	1,002	381	1,383	459	159	618	2.2
		B		667	279	946	653	275	928	304	125	429	2.2
		C		537	176	713	532	173	705	258	77	335	2.1
全日程合計			657	2,214	838	3,052	2,187	829	3,016	1,021	361	1,382	2.2

《一般選抜・前期日程》【共通テストプラス方式】志願者数・受験者数・合格者数

※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者 男子	志願者 女子	志願者 計	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商学部	商学科	A	70	71	46	117	71	46	117	14	14	28	4.2
		B		36	25	61	36	25	61	9	5	14	4.4
		C		25	14	39	25	14	39	5	5	10	3.9
		計	70	132	85	217	132	85	217	28	24	52	4.2
	経営学科	A	64	95	36	131	95	36	131	27	13	40	3.3
		B		52	19	71	52	19	71	14	4	18	3.9
		C		42	15	57	42	15	57	13	3	16	3.6
		計	64	189	70	259	189	70	259	54	20	74	3.5
商学部合計			134	321	155	476	321	155	476	82	44	126	3.8
人文学部	社会学科	A	66	69	31	100	69	31	100	38	23	61	1.6
		B		42	18	60	42	18	60	26	8	34	1.8
		C		28	11	39	28	11	39	14	9	23	1.7
		計	66	139	60	199	139	60	199	78	40	118	1.7
	教育学科	A	47	72	47	119	72	47	119	28	17	45	2.6
		B		30	22	52	30	22	52	13	6	19	2.7
		C		13	15	28	13	15	28	5	5	10	2.8
		計	47	115	84	199	115	84	199	46	28	74	2.7
	英語英文学科	A	45	25	27	52	25	27	52	19	19	38	1.4
		B		12	14	26	12	14	26	10	9	19	1.4
		C		10	11	21	10	11	21	8	8	16	1.3
		計	45	47	52	99	47	52	99	37	36	73	1.4
人文学部合計			158	301	196	497	301	196	497	161	104	265	1.9
法学部	法律学科	A	75	93	40	133	93	40	133	54	31	85	1.6
		B		49	20	69	49	20	69	17	10	27	2.6
		C		38	15	53	38	15	53	16	11	27	2.0
法学部合計			75	180	75	255	180	75	255	87	52	139	1.8
経済科学部	現代経済学科	A	59	101	12	113	101	12	113	43	5	48	2.4
		B		43	9	52	43	9	52	15	7	22	2.4
		C		30	5	35	30	5	35	12	1	13	2.7
		計	59	174	26	200	174	26	200	70	13	83	2.4
	経済情報学科	A	59	56	4	60	56	4	60	43	3	46	1.3
		B		31	3	34	31	3	34	26	3	29	1.2
		C		23	0	23	23	0	23	14	0	14	1.6
		計	59	110	7	117	110	7	117	83	6	89	1.3
経済科学部合計			118	284	33	317	284	33	317	153	19	172	1.8
人間環境学部	人間環境学科	A	57	63	17	80	63	17	80	58	16	74	1.1
		B		47	8	55	47	8	55	37	7	44	1.3
		C		42	6	48	42	6	48	32	5	37	1.3
人間環境学部合計			57	152	31	183	152	31	183	127	28	155	1.2
健康科学部	心理学科	A	47	14	25	39	14	25	39	5	13	18	2.2
		B		9	22	31	9	22	31	2	9	11	2.8
		C		10	13	23	10	13	23	4	2	6	3.8
		計	47	33	60	93	33	60	93	11	24	35	2.7
	健康栄養学科	A	18	11	18	29	11	18	29	4	12	16	1.8
		B		10	16	26	10	16	26	2	11	13	2.0
		C		7	8	15	7	8	15	1	4	5	3.0
		計	18	28	42	70	28	42	70	7	27	34	2.1
健康科学部合計			65	61	102	163	61	102	163	18	51	69	2.4
国際コミュニティ学部	国際政治学科	A	25	21	20	41	21	20	41	18	15	33	1.2
		B		14	12	26	14	12	26	11	7	18	1.4
		C		10	2	12	10	2	12	6	1	7	1.7
		計	25	45	34	79	45	34	79	35	23	58	1.4
	地域行政学科	A	25	34	21	55	34	21	55	13	10	23	2.4
		B		22	13	35	22	13	35	10	7	17	2.1
		C		23	10	33	23	10	33	10	4	14	2.4
		計	25	79	44	123	79	44	123	33	21	54	2.3
国際コミュニティ学部合計			50	124	78	202	124	78	202	68	44	112	1.8
全学部		A	657	725	344	1,069	725	344	1,069	364	191	555	1.9
		B		397	201	598	397	201	598	192	93	285	2.1
		C		301	125	426	301	125	426	140	58	198	2.2
全日程合計			657	1,423	670	2,093	1,423	670	2,093	696	342	1,038	2.0

《一般選抜・前期日程》【スタンダード方式】合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

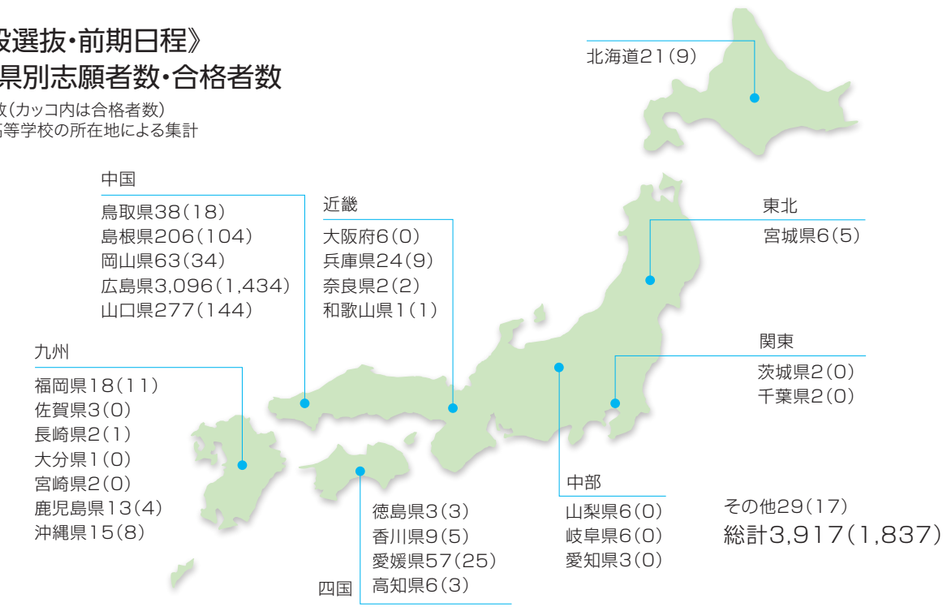
＊最低点と得点率は、追加合格前の数値
＊素点の数値。ただし得点は「中央値補正法」により、問題難易差による得点差を調整します。

学部	学科		A日程	B日程	C日程
商学部	商学科	満点	350	350	350
		最高点	291	292	298
		平均点	244.0	254.4	258.3
		最低点	215	221	235
		得点率(%)	61.4	63.1	67.1
	経営学科	満点	350	350	350
		最高点	312	268	290
		平均点	244.2	234.9	251.1
		最低点	212	213	223
		得点率(%)	60.6	60.9	63.7
人文学部	社会学科	満点	350	350	350
		最高点	307	311	288
		平均点	241.7	231.0	234.8
		最低点	188	193	207
		得点率(%)	53.7	55.1	59.1
	教育学科	満点	300	300	300
		最高点	277	250	244
		平均点	214.7	204.5	210.7
		最低点	180	178	187
		得点率(%)	60.0	59.3	62.3
	英語英文学科	満点	350	350	350
		最高点	314	335	282
		平均点	232.0	226.8	240.5
		最低点	176	175	202
		得点率(%)	50.3	50.0	57.7
法学部	法律学科	満点	300	300	300
		最高点	280	237	249
		平均点	200.0	190.3	200.3
		最低点	158	160	158
		得点率(%)	52.7	53.3	52.7

学部	学科		A日程	B日程	C日程
経済科学部	現代経済学科	満点	300	300	300
		最高点	264	244	267
		平均点	203.2	197.8	205.8
		最低点	172	174	176
		得点率(%)	57.3	58.0	58.7
	経済情報学科	満点	300	300	300
		最高点	236	241	251
		平均点	185.1	184.5	196.7
		最低点	149	156	166
		得点率(%)	49.7	52.0	55.3
人間環境学部	人間環境学科	満点	300	300	300
		最高点	256	229	229
		平均点	167.3	158.7	174.6
		最低点	127	114	141
		得点率(%)	42.3	38.0	47.0
健康科学部	心理学科	満点	300	300	300
		最高点	244	239	226
		平均点	203.8	192.1	193.3
		最低点	167	165	168
		得点率(%)	55.7	55.0	56.0
	健康栄養学科	満点	300	300	300
		最高点	229	228	220
		平均点	188.1	189.5	195.3
		最低点	165	166	180
		得点率(%)	55.0	55.3	60.0
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	350	350	350
		最高点	319	274	290
		平均点	239.8	232.5	250.0
		最低点	203	202	214
		得点率(%)	58.0	57.7	61.1
	地域行政学科	満点	300	300	300
		最高点	236	236	237
		平均点	216.4	198.4	214.4
		最低点	192	184	196
		得点率(%)	64.0	61.3	65.3

《一般選抜・前期日程》出身県別志願者数・合格者数

志願者数(カッコ内は合格者数)
※出身高等学校の所在地による集計



その他29(17)
総計3,917(1,837)

DATA 2026 2

《共通テスト利用選抜・前期日程》受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	8	58	33	91	13	12	25	3.6
	経営学科	8	61	27	88	16	9	25	3.5
	合計	16	119	60	179	29	21	50	3.6
人文学部	社会学科	3	55	35	90	22	22	44	2.0
	教育学科	4	49	26	75	18	12	30	2.5
	英語英文学科	5	31	34	65	24	27	51	1.3
	合計	12	135	95	230	64	61	125	1.8
法学部	法律学科	15	111	72	183	86	67	153	1.2
	合計	15	111	72	183	86	67	153	1.2
経済科学部	現代経済学科	5	89	14	103	39	6	45	2.3
	経済情報学科	5	48	7	55	21	5	26	2.1
	合計	10	137	21	158	60	11	71	2.2
人間環境学部	人間環境学科	2	60	14	74	32	11	43	1.7
	合計	2	60	14	74	32	11	43	1.7
健康科学部	心理学科	3	15	27	42	3	12	15	2.8
	健康栄養学科	2	10	14	24	2	10	12	2.0
	合計	5	25	41	66	5	22	27	2.4
国際コミュニティ学部	国際政治学科	4	26	23	49	19	16	35	1.4
	地域行政学科	4	25	23	48	12	14	26	1.8
	合計	8	51	46	97	31	30	61	1.6
総計		68	638	349	987	307	223	530	1.9

《共通テスト利用選抜・前期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科		
商学部	商学科	満点	500
		最高点	449
		平均点	377.6
		最低点	340
		得点率(%)	68.0
	経営学科	満点	500
		最高点	434
		平均点	365.9
		最低点	325
		得点率(%)	65.0
人文学部	社会学科	満点	500
		最高点	417
		平均点	364.3
		最低点	324
		得点率(%)	64.8
	教育学科	満点	500
		最高点	424
		平均点	381.3
		最低点	350
		得点率(%)	70.0
	英語英文学科	満点	500
		最高点	453
		平均点	365.2
		最低点	304
		得点率(%)	60.8
法学部	法律学科	満点	500
		最高点	481
		平均点	348.0
		最低点	253
		得点率(%)	50.6

学部	学科		
経済科学部	現代経済学科	満点	600
		最高点	542
		平均点	467.0
		最低点	412
		得点率(%)	68.7
	経済情報学科	満点	600
		最高点	474
		平均点	426.4
		最低点	384
		得点率(%)	64.0
人間環境学部	人間環境学科	満点	500
		最高点	452
		平均点	309.0
		最低点	251
		得点率(%)	50.2
健康科学部	心理学科	満点	500
		最高点	415
		平均点	357.3
		最低点	316
		得点率(%)	63.2
	健康栄養学科	満点	500
		最高点	396
		平均点	334.5
		最低点	290
		得点率(%)	58.0
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	500
		最高点	431
		平均点	362.6
		最低点	299
		得点率(%)	59.8
	地域行政学科	満点	500
		最高点	447
		平均点	344.7
		最低点	301
		得点率(%)	60.2

＊最低点と得点率は、追加合格前の数値

DATA 2026 3

《一般選抜・後期日程》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	3	37	13	50	34	11	45	13	2	15	3.0
	経営学科	2	33	14	47	29	12	41	7	0	7	5.9
	合計	5	70	27	97	63	23	86	20	2	22	3.9
人文学部	社会学科	2	33	27	60	30	25	55	1	2	3	18.3
	教育学科	3	19	16	35	15	14	29	3	3	6	4.8
	英語英文学科	5	15	11	26	15	9	24	3	2	5	4.8
	合計	10	67	54	121	60	48	108	7	7	14	7.7
法学部	法律学科	8	46	19	65	42	17	59	4	4	8	7.4
	合計	8	46	19	65	42	17	59	4	4	8	7.4
経済科学部	現代経済学科	5	67	13	80	61	10	71	14	1	15	4.7
	経済情報学科	5	57	14	71	50	12	62	9	1	10	6.2
	合計	10	124	27	151	111	22	133	23	2	25	5.3
人間環境学部	人間環境学科	3	57	21	78	53	19	72	3	2	5	14.4
	合計	3	57	21	78	53	19	72	3	2	5	14.4
健康科学部	心理学科	3	25	16	41	24	15	39	3	1	4	9.8
	健康栄養学科	3	21	12	33	19	11	30	2	1	3	10.0
	合計	6	46	28	74	43	26	69	5	2	7	9.9
国際コミュニティ学部	国際政治学科	2	41	23	64	36	20	56	3	3	6	9.3
	地域行政学科	2	31	18	49	29	17	46	2	1	3	15.3
	合計	4	72	41	113	65	37	102	5	4	9	11.3
総計		46	482	217	699	437	192	629	67	23	90	7.0

《一般選抜・後期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科		
商学部	商学科	満点	200
		最高点	146
		平均点	133.9
		最低点	123
		得点率(%)	61.5
	経営学科	満点	200
		最高点	145
		平均点	142.4
		最低点	139
		得点率(%)	69.5
人文学部	社会学科	満点	250
		最高点	207
		平均点	202.3
		最低点	195
		得点率(%)	78.0
	教育学科	満点	250
		最高点	195
		平均点	190.7
		最低点	187
		得点率(%)	74.8
	英語英文学科	満点	250
		最高点	205
		平均点	187.6
		最低点	172
		得点率(%)	68.8
法学部	法律学科	満点	200
		最高点	169
		平均点	155.6
		最低点	146
		得点率(%)	73.0

学部	学科		
経済科学部	現代経済学科	満点	200
		最高点	166
		平均点	141.9
		最低点	131
		得点率(%)	65.5
	経済情報学科	満点	200
		最高点	141
		平均点	135.6
		最低点	130
		得点率(%)	65.0
人間環境学部	人間環境学科	満点	200
		最高点	157
		平均点	147.6
		最低点	139
		得点率(%)	69.5
健康科学部	心理学科	満点	200
		最高点	158
		平均点	150.5
		最低点	142
		得点率(%)	71.0
	健康栄養学科	満点	200
		最高点	153
		平均点	140.0
		最低点	133
		得点率(%)	66.5
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	200
		最高点	159
		平均点	151.3
		最低点	145
		得点率(%)	72.5
	地域行政学科	満点	200
		最高点	159
		平均点	154.0
		最低点	146
		得点率(%)	73.0

＊最低点と得点率は、追加合格前の数値

DATA 2026 4

《共通テスト利用選抜・後期日程》受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商学部	商学科	2	8	3	11	3	2	5	2.2
	経営学科	2	8	4	12	2	2	4	3.0
	合計	4	16	7	23	5	4	9	2.6
人文学部	社会学科	1	8	5	13	4	0	4	3.3
	教育学科	2	10	10	20	4	3	7	2.9
	英語英文学科	2	4	3	7	2	1	3	2.3
	合計	5	22	18	40	10	4	14	2.9
法学部	法律学科	2	5	13	18	2	7	9	2.0
	合計	2	5	13	18	2	7	9	2.0
経済科学部	現代経済学科	2	21	6	27	8	1	9	3.0
	経済情報学科	2	10	5	15	3	1	4	3.8
	合計	4	31	11	42	11	2	13	3.2
人間環境学部	人間環境学科	1	5	8	13	0	1	1	13.0
	合計	1	5	8	13	0	1	1	13.0
健康科学部	心理学科	2	6	4	10	1	3	4	2.5
	健康栄養学科	2	2	4	6	0	2	2	3.0
	合計	4	8	8	16	1	5	6	2.7
国際コミュニティ学部	国際政治学科	2	8	8	16	0	3	3	5.3
	地域行政学科	2	7	5	12	1	2	3	4.0
	合計	4	15	13	28	1	5	6	4.7
総計		24	102	78	180	30	28	58	3.1

《共通テスト利用選抜・後期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科		
商学部	商学科	満点	400
		最高点	394
		平均点	314.4
		最低点	278
		得点率(%)	69.5
	経営学科	満点	400
		最高点	394
		平均点	318.5
		最低点	278
		得点率(%)	69.5
人文学部	社会学科	満点	400
		最高点	322
		平均点	305.0
		最低点	295
		得点率(%)	73.8
	教育学科	満点	400
		最高点	328
		平均点	311.3
		最低点	303
		得点率(%)	75.8
	英語英文学科	満点	400
		最高点	357
		平均点	321.7
		最低点	286
		得点率(%)	71.5
法学部	法律学科	満点	400
		最高点	388
		平均点	315.2
		最低点	282
		得点率(%)	70.5

学部	学科		
経済科学部	現代経済学科	満点	400
		最高点	338
		平均点	313.3
		最低点	295
		得点率(%)	73.8
	経済情報学科	満点	400
		最高点	297
		平均点	279.0
		最低点	269
		得点率(%)	67.3
人間環境学部	人間環境学科	満点	400
		最高点	322
		平均点	322.0
		最低点	322
		得点率(%)	80.5
健康科学部	心理学科	満点	400
		最高点	288
		平均点	261.8
		最低点	228
		得点率(%)	57.0
	健康栄養学科	満点	400
		最高点	324
		平均点	294.0
		最低点	264
		得点率(%)	66.0
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	400
		最高点	370
		平均点	351.0
		最低点	322
		得点率(%)	80.5
	地域行政学科	満点	400
		最高点	361
		平均点	328.7
		最低点	303
		得点率(%)	75.8

DATA 2026 5

《総合型選抜》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科・方式		募集人員	志願者 男子	志願者 女子	志願者 計	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商学部	商学科	活動実績重視	23	15	16	31	14	16	30	7	9	16	1.9
		小論文重視		31	30	61	31	30	61	11	20	31	2.0
	経営学科	活動実績重視	20	20	4	24	20	4	24	10	3	13	1.8
		小論文重視		29	7	36	29	7	36	16	4	20	1.8
	合計		43	95	57	152	94	57	151	44	36	80	1.9
人文学部	社会学科		9	25	20	45	25	20	45	5	16	21	2.1
	教育学科		12	39	21	60	39	21	60	11	9	20	3.0
	英語英文学科	課題図書	15	10	12	22	10	12	22	9	9	18	1.2
		課題探究		3	4	7	3	4	7	1	4	5	1.4
	合計		36	77	57	134	77	57	134	26	38	64	2.1
法学部	法律学科	ゼミナール	15	21	7	28	21	7	28	20	7	27	1.0
		スポーツ実績	5	9	0	9	9	0	9	9	0	9	1.0
		芸術・文化実績		0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	合計		20	30	7	37	30	7	37	29	7	36	1.0
経済科学部	現代経済学科		11	30	5	35	29	5	34	17	5	22	1.5
	経済情報学科		11	34	4	38	34	4	38	23	3	26	1.5
	合計		22	64	9	73	63	9	72	40	8	48	1.5
人間環境学部	人間環境学科	レポート	15	15	4	19	15	4	19	14	4	18	1.1
		プレゼンテーション		1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
		活動実績		6	0	6	6	0	6	6	0	6	1.0
	合計		15	22	4	26	22	4	26	21	4	25	1.0
健康科学部	心理学科		5	15	22	37	15	22	37	4	7	11	3.4
	健康栄養学科		20	14	29	43	14	28	42	7	24	31	1.4
	合計		25	29	51	80	29	50	79	11	31	42	1.9
国際コミュニティ学部	国際政治学科	課題図書	14	14	4	18	14	4	18	9	4	13	1.4
		指定資格		9	3	12	9	3	12	4	3	7	1.7
	地域行政学科	課題図書	14	27	10	37	26	10	36	9	6	15	2.4
		指定資格		9	10	19	9	10	19	2	7	9	2.1
	合計		28	59	27	86	58	27	85	24	20	44	1.9
総計			189	376	212	588	373	211	584	195	144	339	1.7

《学校推薦型選抜(公募・専願)》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科	方式	募集人員	志願者 男子	志願者 女子	志願者 計	受験者(A) 男子	受験者(A) 女子	受験者(A) 計	合格者(B) 男子	合格者(B) 女子	合格者(B) 計	競争率(A/B)
商学部	商学科	英語	8	14	8	22	14	8	22	5	1	6	3.7
		指定資格		3	0	3	3	0	3	2	0	2	1.5
		英語資格		3	5	8	3	5	8	0	4	4	2.0
		計	8	20	13	33	20	13	33	7	5	12	2.8
	経営学科	英語	5	9	2	11	9	2	11	4	0	4	2.8
		指定資格		4	0	4	4	0	4	4	0	4	1.0
		英語資格		6	1	7	6	1	7	4	1	5	1.4
		計	5	19	3	22	19	3	22	12	1	13	1.7
	合計		13	39	16	55	39	16	55	19	6	25	2.2
人文学部	社会学科		3	6	4	10	6	4	10	0	4	4	2.5
	教育学科		10	16	17	33	16	17	33	6	6	12	2.8
	英語英文学科		5	6	3	9	6	3	9	6	2	8	1.1
	合計		18	28	24	52	28	24	52	12	12	24	2.2
法学部	法律学科	英語	5	1	0	1	1	0	1	0	0	0	—
		小論文	15	11	3	14	10	3	13	10	3	13	1.0
	合計		20	12	3	15	11	3	14	10	3	13	1.1
経済科学部	現代経済学科	英語	10	3	0	3	3	0	3	1	0	1	3.0
		小論文		8	0	8	8	0	8	5	0	5	1.6
		指定資格		1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
		英語資格		3	0	3	3	0	3	2	0	2	1.5
		計	10	15	0	15	15	0	15	9	0	9	1.7
	経済情報学科	英語	10	2	0	2	2	0	2	2	0	2	1.0
		小論文		11	0	11	11	0	11	9	0	9	1.2
		指定資格		1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
		英語資格		1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
		計	10	15	0	15	15	0	15	13	0	13	1.2
	合計		20	30	0	30	30	0	30	22	0	22	1.4
人間環境学部	人間環境学科	指定資格	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	合計		5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
健康科学部	心理学科		6	8	13	21	8	13	21	4	10	14	1.5
	健康栄養学科		5	0	2	2	0	2	2	0	2	2	1.0
	合計		11	8	15	23	8	15	23	4	12	16	1.4
国際コミュニティ学部	国際政治学科	英語	10	1	0	1	1	0	1	0	0	0	—
		指定資格		1	1	2	1	1	2	0	1	1	2.0
		課題提出		3	0	3	3	0	3	1	0	1	3.0
		計	10	5	1	6	5	1	6	1	1	2	3.0
	地域行政学科	英語	10	3	1	4	3	1	4	0	1	1	4.0
		指定資格		2	1	3	2	1	3	1	0	1	3.0
		課題提出		14	3	17	13	3	16	3	2	5	3.2
		計	10	19	5	24	18	5	23	4	3	7	3.3
	合計		20	24	6	30	23	6	29	5	4	9	3.2
総計			107	141	64	205	139	64	203	72	37	109	1.9

DATA 2026

《学校推薦型選抜(公募・併願)》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	10	27	31	58	27	29	56	5	10	15	3.7
	経営学科	10	37	16	53	37	16	53	11	5	16	3.3
	合計	20	64	47	111	64	45	109	16	15	31	3.5
人文学部	社会学科	2	17	15	32	15	15	30	7	11	18	1.7
	教育学科	5	23	24	47	23	21	44	6	6	12	3.7
	英語英文学科	5	11	24	35	11	24	35	6	20	26	1.3
	合計	12	51	63	114	49	60	109	19	37	56	1.9
法学部	法律学科	15	28	19	47	28	19	47	21	18	39	1.2
	合計	15	28	19	47	28	19	47	21	18	39	1.2
経済科学部	現代経済学科	3	29	6	35	29	6	35	9	4	13	2.7
	経済情報学科	3	10	4	14	10	3	13	6	3	9	1.4
	合計	6	39	10	49	39	9	48	15	7	22	2.2
人間環境学部	人間環境学科	8	11	4	15	11	4	15	5	3	8	1.9
	合計	8	11	4	15	11	4	15	5	3	8	1.9
健康科学部	心理学科	3	11	15	26	11	15	26	6	10	16	1.6
	健康栄養学科	5	11	18	29	11	18	29	4	12	16	1.8
	合計	8	22	33	55	22	33	55	10	22	32	1.7
国際コミュニティ学部	国際政治学科	8	13	16	29	13	16	29	6	5	11	2.6
	地域行政学科	8	19	8	27	19	8	27	4	4	8	3.4
	合計	16	32	24	56	32	24	56	10	9	19	2.9
総計		85	247	200	447	245	194	439	96	111	207	2.1

アクセス

大学へのアクセス
Access to the University





JR広島駅から

- JR山陽本線・可部線 広島～横川[約5分] → 広電バス(免許センター・五月が丘団地・ジ アウトレット広島行き) 横川駅前～広島修道大学キャンパス[約19分]
- JR山陽本線・可部線 広島～新白島[約3分] → アストラムライン 新白島～広域公園前(修道大学前)[約32分]
- JR可部線 広島～大町[約20分] → アストラムライン 大町～広域公園前(修道大学前)[約19分]

市内中心部から

- 広電バス(免許センター・五月が丘団地・ジ アウトレット広島行き) 広島バスセンター ～ 横川駅前～ 広島修道大学キャンパス[約26分]
- アストラムライン 県庁前～広域公園前(修道大学前)[約36分]

JR横川駅から

- 広電バス(免許センター・五月が丘団地・ジ アウトレット広島行き) 横川駅前～広島修道大学キャンパス[約19分]

JR西広島駅から

- ボン・バス(五月が丘団地(修道大学南口)行き) 己斐(西広島)～五月が丘団地(修道大学南口)[約24分]
  ※THE OUTLETS HIROSHIMAを経由するバスの場合[約32分]

広島空港から

- 広島空港リムジンバス(広島バスセンター行き) 広島空港～中筋駅[約40分] → アストラムライン 中筋～広域公園前(修道大学前)[約22分]

広島港から

- 広電路面電車(①広島駅行き⑦横川駅行き) 広島港～本通[約30分] → アストラムライン 本通～広域公園前(修道大学前)[約37分]

マイカー利用

- 山陽自動車道五日市ICを降りて沼田方面へ向かってすぐ

周辺スポット
Nearby Spots



Ⓐ THE OUTLETS HIROSHIMA
中四国最大級のアウトレットモールが本学の近くにあります。ショッピングや食事、映画などを楽しむことができます。



Ⓑ MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島
広島東洋カープの本拠地球場。独特な座席やおいしいグルメなど、観戦以外にも楽しみがたくさんあります!



Ⓒ 平和記念公園
「原爆ドーム」など平和の象徴となっています。広島修道大学では、「広島から平和を発信」をテーマに学んでいます。



Ⓓ ひろしま美術館
フランス印象派を中心としたヨーロッパ近代美術などを展示。芸術的感性を磨く場として学生に活用されています。



Ⓔ エディオンピースウイング広島
サンフレッチェ広島の新たな本拠地となるサッカースタジアム。ピッチと座席の距離が近く、大迫力で試合を観戦することができます。



Ⓕ minamoa(広島駅)
広島駅直結の商業施設。地下1階から地上9階のフロアに、中四国初登場のブランドをはじめ、多彩な約220のショップが出店しています。